東秩父村新庁舎建設工事

図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称
M-000	図面リスト	M-201	給排水衛生設備 機器表		
M-001	特記仕様書(1)	M-202			
M-002		M-203			
M-003		M-204			
M-004	工事区分図	M-205	給排水衛生設備 1階平面図		
M-005	工事区分表	M-206	給排水衛生設備 2階平面図		
M-006	凡例	M-207	給排水衛生設備 平面詳細図(1)		
		M-208	給排水衛生設備 平面詳細図(2)		
M-101	空調換気設備 機器表(1)	M-209	消火設備 機器表		
M-102	空調換気設備 機器表(2)	M-210	消火設備 系統図		
M-103	空調換気設備 機器表(3)	M-211	消火設備 1階平面図		
M-104	空調換気設備 機器表(4)	M-212	消火設備 2階平面図		
M-105	空調換気設備 制気ロリスト	M-213	合併浄化槽設備 仕様表・構造図		
M-106	空調換気設備 ダクト系統図	M-214	合併浄化槽設備 配筋図·土壌脱臭図		
M-107	空調換気設備 1階ダクト平面図	M-215	合併浄化槽設備 配置図		
M-108	空調換気設備 2階ダクト平面図	M-216	合併浄化槽設備 配管配線図		
M-109	空調換気設備 配管系統図	M-217	合併浄化槽設備 制御盤図		
M-110	空調換気設備 ピット配管平面図				
M-111	空調換気設備 1階配管平面図	M-301	施工要領図(1)		
M-112	空調換気設備 2階配管平面図	M-302	施工要領図(2)		
M-113	計装設備 系統図				
M-114	計装設備 1階平面図				
M-115	計装設備 2階平面図				

東秩父村新庁舎建設工事

図面リスト

機械設備

M-000

Ⅱ 工事仕様 ● 提 出 書 類 |施工の各時点において下記の図書を速やかに係員に提出する。尚、提出図書及び提出部数に 2)保温材,緩衝材,断熱材は,ホルムアルデヒド及びスチレンを発散しないか,発 特記仕様書 *施工計画にて調整 ついては発注者及び監理者と協議のうえ決定しても良い。 散が極めて少ないものとする。 ● | 1.共通仕様 (1)着工時及び工事中の提出図書 3)接着剤は,フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含有 I 工事概要 ●印の書類を提出する (1)現場説明書(現場説明書に対する質問回答書を含む)、本特記仕様書及び図面に記載されていない工事仕様は しない難揮発生の可塑剤を使用し,ホルムアルデヒド,トルエン,キシレン,エ 提出図書 チルベンゼンを発散しないか,発散が極めて少ないものとする。 1. 工事名称 東秩父村新庁舎建設工事 建築基準法及び消防法諸事項条例その他建築設備関係法規に準拠し、各種仕様は「公共建築工事標準仕様書 (A1) 施工全体工程、出来高予定表、他工事の工程を含める。 ● 実施工程表 埼玉県秩父郡東秩父村大字御堂634番地 他 2. 住 所 (機械設備工事編)(最新版)」(以下,「標準仕様書」という。), 4) 塗料は、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発散しない (A3) 機器の発注・製作・搬入計画、施工図 |● |総合施工計画書 3. 工 期 建築図による か,発散が極めて少ないものとする。 ┃● ┃請負契約書(写) 「公共建築工事標準図(機械設備工事編)(最新版)」(以下,「標準図」という。)及び、 建築図による 4.敷地概要 ┃● ┃請負契約内訳明細書 5)上記1), 3)及び4)の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、 「官庁施設の積雪・寒冷地設計基準及び同要領(最新版)」に適用する事。 ● 施工計画書 (A4) その他の什器等は,ホルムアルデヒドを発散しないか,発散が極めて少ないもの ┃● ┃現場代理人・主任技術者届(写) (A4) 5.建物概要 とする。尚,ホルムアルデヒドを発散しないものとは発散量が規制対象外のもの 尚、上記仕様書から仕様を変更する場合は請負者より変更願いを提出し、監理者の承諾を得る事。但し、 ● |設計図の縮小版製本 を,ホルムアルデヒドの発散が極めて少ないものとは発散量が第三種のものをい 最高高さ 建築面積 延床面積 (m) (m²) (m²) 消防法施行令 ● 着工時現場写真 (A4) 改修工事の場合、改修前・後を相対させる。 当該変更について、請負者が責任負う事とする。 用途 構造 い,原則として規制対象外のものを使用するものとするが,該当する材料がない 階数 別表第一 |● |埋設配管施工調査報告書 施工前の既存埋設管等 場合は,第三種のものを使用するものとする。 庁舎(事務所)・図書館 鉄骨造 10.8 地上2階 1485 | 2088.08 (16) 項ィ |● |使用機材通知書 また,「ホルムアルデヒドの発散量」は,次のとおりとする。 (2) 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、それぞれの工事仕様を適用する事。 (14)項 ┃● ┃下請負人通知書 |ホルムアルデヒドの発散量 | 該当する建築材料 3.工事種目(番号、● 印をつけたものを適用する。) ①JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品 ● 施工図 (1)現場説明書および質疑応答書 工事種別及び該当工事 建物名及び屋外 ②建築基準法施行令第20条の5第4項による国土 ● 各検査報告書 (A4)(2)特記仕様書 ● 承諾図・製作図 交通大臣認定品 (3)設計図 工事種目 ● 月間・週間工程表 ③下記表示のあるJAS規格品 (4)公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編) 空气氛调和设備。 ● 打合せ議事録 (5)公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編) a.非ホルムアルデヒド系接着剤使用 ● 設計変更見積書 本図書に疑義(誤記、食い違い等を含む)ある場合、上記優先順位によるが、質疑応答時に ● 月間工事出来高調書 排煙設備 自然排煙 b . 接着剤等不使用 指摘の無いものは、発注者及び監理者の指示に従う。 自動制御設備 c . 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアル ● 工事記録写真 デヒドを放散しない材料使用 ● |工種別施工計画書 衛生器具設備 ● 関係官公署等への届出書類 d.ホルムアルデヒドを放散しない塗装等使用 本工事見積書には、内訳説明書をつける。後日見積書中に誤記、脱漏が発見された場合は、 ● 見本品その他 e.非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアル 排水設備 雨水排水は建築工事 発注者及び監理者の指示による。 デヒドを放散しない塗装使用 給湯 設備 f.非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアル 4.軽微な変更 デヒドを放散しない塗装等使用 (2)完成時提出図書 消火設備 屋内消火栓設備 現場のおさまり、取り合い等の関係で軽微な変更を行う場合は、監理者の指示による。 三 種 │ ①JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品 竣工時に以下の書類を提出すること。 ②建築基準法施行令第20条の5第4項による国土 (「写」の1部はAdobe PDFデータで監理者に提出する) 5. 設計変更(確認申請等) 交通大臣認定品 本工事は建築基準法、消防法その他関連法規に準拠して行なう。 ③旧JISのE⊙規格品 確認申請(省エネ含む)の変更及び軽微な変更で必要となる設計図書作成は請負者が行ない、監理者の承諾を得ること。 竣工書類名 |正 |写 |No| 竣工書類名 ④旧JASのFco規格品 なお、請負者起因での確認申請対応は申請費用及び設計図書作成を含め、請負者の負担とする。 | 1 | 2 | 14 |メーカー一覧表 │ 1 │竣工引渡書類一覧表 ・工事種目全て今回工事範囲とする。 | 1 | 2 | 15 |使用材料リスト ・工事種目のうち※印の項目の今回工事範囲は別紙によるものとする。 │ 2 │竣工引渡書 6.官庁手続き | 3 |工事完了引渡証明書 │ 1 │ 2 │16 │主要機器発注先一覧表 確認申請業務以外(官公署等)への必要手続き(変更手続共)は、請負者が行い、その費用は請負者の負担とする。 5.設備概要(●印を付けたものを適用する。) │ 4 │鍵引渡書 | 1 | 2 | 17 | 緊急連絡先一覧表 方式及び種別 5 印鑑証明書 | 1 | | 18 | 鍵一覧表キープラン 設 備 概 要 |● 化学物質の濃度測定 ||室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレンの濃度を | 1 | 2 | 19 | 備品・予備品一覧表 6 |資格証明書 供給源 ●上水 ○井水(7. 別途工事関連) 〇その他(|測定し、係員に報告する。 給 水 方 式 〇水道直結式 〇高置タンク式(〇市水 〇) │ 1 │ 2 │20 │取扱説明書 7 |確認通知書 本工事との取合い・工程は、他の諸工事の進捗に合わせ、関係者と充分協議し、支障のない ○本工事 ●建築工事 ○別途工事 ●加圧給水方式 〇直結増圧式 │ 8 │中間検査合格証 | 1 | 2 | 21 | ライフサイクル計画書 |測定はパッシブ型採取機器により行う。 ようにしなければならない。 ●局所式 ○中央式 │ 1 │ 2 │22 │実績全体工程表 │※本件は「建築物衛生法」の適応を受ける為、所轄保健所と協議の上、実施する事。 │ 9 │検査済証 給 湯 方 式 エネルギー ○灯油 ●電気 ●ガス ○その他() │ 1 │ 2 │23 │近隣経過報告書 |測定対象室・図示 ┃10 ┃官庁提出書類一覧表 ・居室全室 資格者 ○要 ●不要 近隣に対しては、工事中迷惑をかけない様充分考慮して施工に当たること。万一実害、賠償 | 11 | 各官庁提出書類 │ 1 │ 2 │ 24 │各種試験結果報告書 請求があった場合は、請負者の負担に於て速やかに解決させること。 | 1 | 2 | 25 | 残工事リスト |12 |保証書 ●建物内汚水・雑排水 ○分流 ●合流 |●非 破 壊 調 査 等|非破壊調査等による埋設物の調査(・ 要 ● 不要)とする。 | 1 | 2 | 26 | 竣工図 |13|協力会社一覧表 ○公共下水道 ●合併浄化槽(道路側溝へ放流) ●建物外放流先 |なお、範囲は係員の指示によるものとし、費用は別途する。| 排 水 方 式 *ライフサイクル計画書は竣工後50年間分としライフサイクルコスト表を 竣工後2ヶ年間に、工事上の不備、不手際により故障を生じた場合は、無償で速やかに修理 し機能を完全にするものとする。 ● 再 資 源 化 等 本工事は,特定建設資材を用いた建築物等に係る解体工事又はその施工に特定建設資材を使 〇雨水再利用装置 〇有 (3)その他 〇公共下水道 〇その他(道路側溝へ放流) |用する新築工事等であって,その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」 10.かし担保 ●屋内消火栓(広範囲2号) Oスプリンクラー消火 O二酸化炭素消火 (平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。) 施行令又は 1)屋外埋設物総合図 工事請負契約約款による。 〇粉末消火 ○屋外消火栓 都道府県が条例で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため,建設リサイク 本工事及び関連するすべての工事を盛り込んだ最終の屋外埋設物総合図を竣工時に作成し 消防用設備等の種別 〇消防水利 〇連結送水管 ○連結散水栓 ル法に基づき特定建設資材の分別解体等及び再資源化等を実施する。 各工事の竣工図に盛り込むこと。 〇特殊ガス消火(N2消火設備) 〇ダクト消火 〇防火用水 11,道路復旧 工事のため掘削域を損傷した道路部分は、関係官庁と打合せのうえ、指定の仕様で復旧する。 |現場代理人及び現場担当者の経歴・資格。担当業務内容を明示した現場体制表及び ● 現場代理人及び 2)総合図 ○都市ガス(種類 13A 発熱量 45MJ/m3) 現場担当者の資格 会社組織表を提出し、係員の承諾を得た後、現場に常駐させること。 施工図作成前に1/50等の建築平面図及び展開図・天井伏図に、機械・電気・その他関連 〇低圧 〇中圧 〇天然ガス ガスの種別 工事(想定備品を含める)の位置・高さ・その他監理者が指示するものを書き入れた総合 │資格は一級管工事施工管理技士有資格者とする。 (供給事業者名: 12.著作権等の保証 図(プロット図)を作成し、一般施工図に先だって発注者及び監理者の承諾を得ねばなら ●液化石油ガス - 請負者は工事の施工方法及び完成品につき、著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権 エネルギー ○重油 ○灯油 ●電気 ○ガス その他日本国の法令に基づき保護される第三者の権利を侵害した場合、その第三者に対して ● 電気保安技術者 〇 適用する ● 適用しない(電気設備工事対応) ODHC O太陽熱 3)技術検査報告書 損害の賠償を行わなければならない。 資格者 ○要 ●不要 空 調 方 式 中間検査、完成検査等管理者が行う検査については現場代理人が必ず随行し指摘事項につ た央中○ ○単一ダクト方式 ● 技 能 士 の 適 用 ● 配管施工(配管工事) ● 建築板金施工(ダクト製作及び取付け) いてはすべて記録し、その改善方法、今後の対策などを盛り込んだ検査報告書を作成し、 13.その他 ※施工計画にて調整 ┃● 熱絶縁施工(保温工事) 〇ファンコイルユニットダクト併用方式 監理者に提出すること。 〇床放射空調設備 ● 冷凍空気調和機器施工(冷凍空調機器の据付) 設計図書及び特記仕様書に記載ないもの(契約前の質疑になかったもの)で常識的に当然 ●個別式 ●パッケージ方式 必要と思われるものは、発注者及び監理者の指示により請負者の負担で施工するものとする。 ● 機材等の検査及び試験 | 検査及び試験を行うべき機材等は、標準仕様書による。但し、工場検査に関しては監督職員 本工事において発注者及び監理者に関わる事項において守秘義務を要するものの確認を行い、厳守すること。 〇中央式(〇第1種 〇第2種 〇第3種) と協議のうえ決定する。 | 施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。 ┃● 施工図等の取扱い ●個別式(●第1種 ○第2種 ●第3種) 换 気 方 式 ● 監 督 員 事 務 所 ○ 設けない ○ 設ける ● 建築工事による ● T 事 写 真 等 │ (1)写真の撮り方は、「工事写真の撮り方(改訂第3版)建築設備編 国土交通省大臣 14、特記仕様 ● 工事用電力・水・その他 本工事に必要な工事用電力,水及び諸手続などの費用はすべて請負者の負担とする。 ●自然排煙方式() 〇機械排煙方式(排煙機 台) 官房官庁営繕部監修」による。 ※施工計画にて調整 ●印の付いたものを適用し,○印のものは適用しない。 排煙 方式 │○加圧排煙方式 (2) 下記のものを指定アルバムに整理の上,所要事項を記入して提出する。 ● 機 材 等 │(1)本工事に使用する設備機材等は,設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものと ● 工事写真 〇電気式 〇電子式 〇デジタル式 〇空気式 ● 工 事 用 仮 設 物 構内につくることが ○ できる ○ できない ● 建築工事による 〇 サービス判〔工事写真指定アルバム入〕 する。ただし,これらと同等のものとする場合は,監督職員の承諾を受ける。また、 監視制御 機材等が品質及び性能を有することの証明資料又は外部機関((社)公共建築協会他) ○監視方式 ○集中 ○個別 ○ 自動制御方 ● 建 設 発 生 土 の 処 理 ○ 構内指示の場所に敷ならし ○ 構内指示の場所にたい積 ● 完成写真 が発行する資料の写しを監督職員に提出し承諾を受ける。 〇壁掛型 〇卓上型 〇 ○監視盤 〇 キャビネ判[完成写真指定アルバム入]撮影枚数 枚 構外搬出処理 ● 建築工事による 〇監視項目 〇操 作 〇表 示 〇計 測 機材の承諾図は,国土交通省大臣官房官庁営繕部建築課技術管理室監修の機械設備 O ProPhoto CD CD-ROM[64BASE] 工事機材承諾図様式集(最新版)によるほか,監督職員の指示による。 板 │ 機器等の取り扱い方法、重要な定期点検項目、注意事項、系統図、非常時連絡先等を記載し ┃● 案 内 ● 発 生 材 の 処 理 ●今回工事で処理する 〇発生材として残す (2)「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」(グリーン購入法)に規定さ たアクリル樹脂製の案内板を下記の機械室に設ける。 (残す場合: れる特定調達品目に該当する機材を使用する場合は,その判断の基準,配慮事項を満 (1階ブロア室、2階機器置場) たすものとする。 引き渡しを要するもの以外は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建設副産 物適正処理推進要網等の関係法令に従い、構外搬出適処理とする。 ┃●総合調整 ◆ 本工事 ○ 別途工事 (3)化学物質を発散する建築材料等 (項目) ● 風量調整 ● 水量調整 ● 室内外空気の温湿度の測定 本工事の建物内部に使用する建築材料等は,設計図書に規定する所要の品質及び性能 PCB使用機器は、関係法令等に従い適切に処理すること。 ○ 室内気流の測定● 騒音の測定● 初期運転状態の記録 を有するものとし,次の1)から5)を満たすものとする。 ● 水質の測定 ○ 室内じんあいの測定 ● 振動の測定 ● 埋 め 戻 し 土 |● 根切り土の中の良質土(ただし、コンクリート管以外の管の周囲は山砂の類) 1)合板,木質系フローリング,構造用パネル,集成材,単板積層材,MDF,パー ◆ 外気取入□の外気質の測定◆ CO2濃度の測定 ティクルボード,その他の木質建材,ユリア樹脂板,仕上げ塗装材及び壁紙は, つ 山砂の類 |●電源周波数 |● 50Hz ○ 60Hz ホルムアルデヒドを発散しないか,発散が極めて少ないものとする。 |● 容 量 等 の 表 示 | (1)機器類の能力,容量等は表示された数値以上とする。 (2) 電動機出力,燃料消費量,圧力損失は,原則として表示された数値以下とする。 図面番号 図面尺度 区分

東秩父村新庁舎建設工事

特記仕様書(1)

M - 001

機械設備

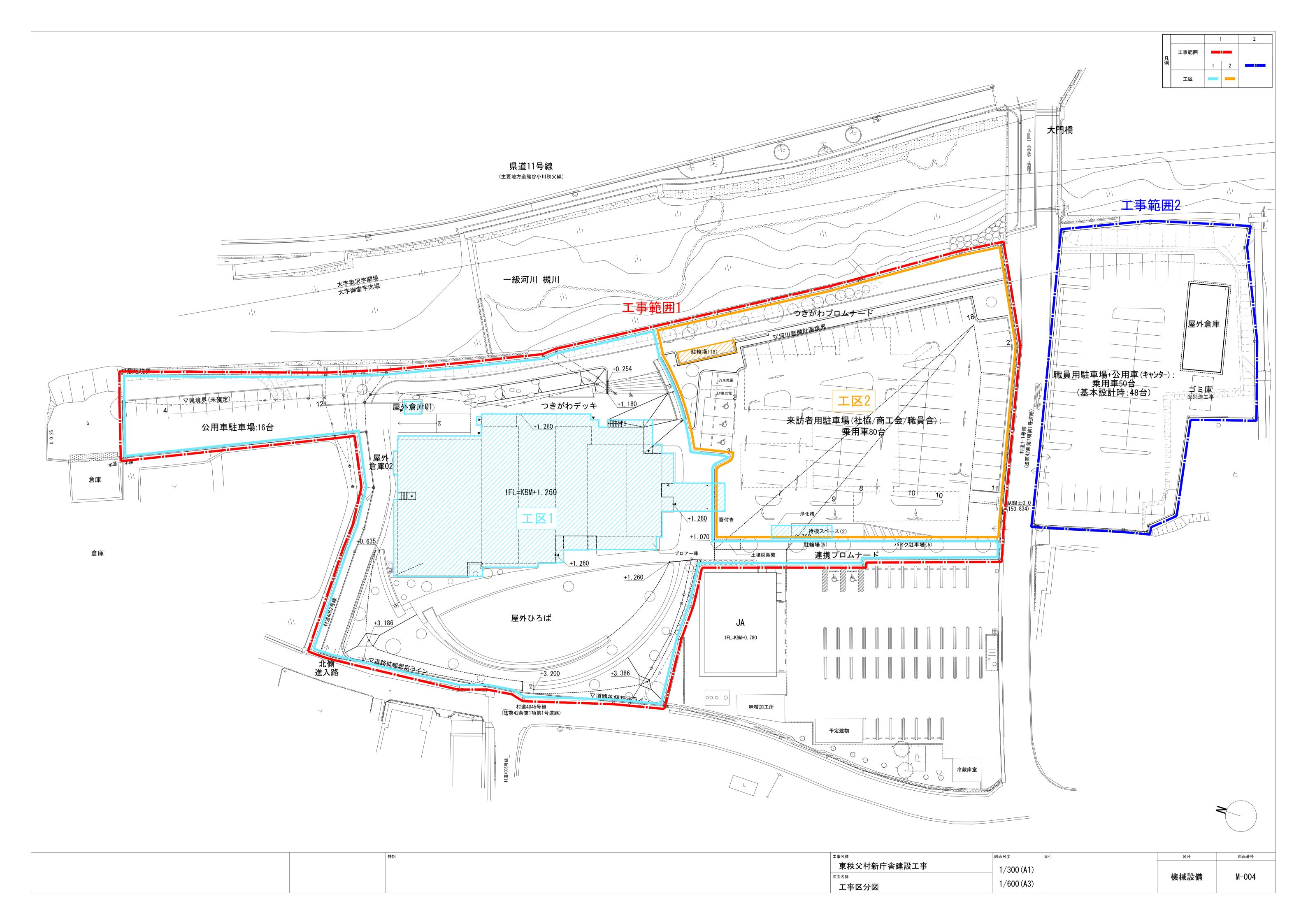
耐 震 措 置 建築設備の耐震区分は、建設大臣官房官庁営繕部監修「官庁施 同解説(最新版)」における「甲種」とする。 設計用水平震度選定における分類は、「特定の施設」とする。	文グ続日間展計画を年3350	施工が完了した機器及び配管については、容易に認識できるように、標識の設置 又は、識別の標示を行う。表示するものは以下による。 ●配管内物質名 ●流れ方向(矢印) ●系統名 ○圧力 ○速さ	● その他	●設計図面及び特記仕様書に記載なきもの(契約前の質疑にもなかったもの)で、常識的に当然 必要と思われるものは発注者及び監理者の指示により、請負者の負担で施工するものとする。	●設計温湿度	外気
■特定の施設の場合の設計用水平震度		●温度 ●開閉表示		●給水引込管・排水取付管・ガス引込管の既設撤去及び新設に伴う既設舗装撤去復旧は 本工事とする。	空	温度 (DB) 湿度 (RH) 温度 (DB) 混度 (RH) 温度 (DB) 湿度 (RH) 温度 (DB) 混度 (RH) 混度 (DB) (RH) (RH) (RH) (RH) (RH) (RH) (RH) (RH
設置場所 上層階と屋上及び塔屋 中 間 階		必要に応じて3スパンに1箇所毎にVP100φをGL+300まで立上げ(先端防虫網付)		●インバーター機器には、高調波対策を施す事。(検討による除外は可能)	気調	冬期 0.5℃ 49.4% ℃ % ℃ % ℃
(注) (), < >のない数値は, 固定の機器の場合に適	● 保全に関する資料 まする。	(1) 資料の概要 ●作成する ○作成しない		●屋内外で見え掛かりとなる機器・器具類は指定色仕上とする。	和	
()内の数値は、防振支持の機器の場合に適用する。 < >内の数値は、水槽類に適用する。		●建築物等の維持保全に関する説明書(建築保全センター発行「管理者のための 建築物保全の手引き」(最新版)を参照し発注者及び監理者と協議する。		●メンテナンスを考慮し、必要箇所に立馬等を本工事にて設置すること。	鎖備	夏期 冬期 系統名 乾球温度 相対湿度 乾球温度 相対湿度
*上層階とは,2〜6階建の場合は最上階,7〜9階建の場合 建の場合は上層3階,13階建以上の場合は上層4階を指す。 中間階とは,地下階,1階を除く各階で上層階に該当しない		●長期保全計画書(30年の保全計画、保全費用等) ●主要な材料・機器一覧表 ●機器類の関係図面及び取扱い説明書		●屋外及び多湿箇所に設置する架台類、取り付け金物、アンカーボルト、組立ボルトナット はステンレス製とする。		系統名 乾球温度 相対湿度 乾球温度 根対溶 [CDB] [%RH] [CDB] [%R 冷暖房対象室 26 22
重要機器、水槽類は次のものを示す。 重要機器(冷凍機 ・ 蒸気ボイラー ・ 冷却塔)	●機器性能試験成績書 ●官公署への届出書類の副本、検査合格書、検査済証等		●パッキン類及び保温材にアスベスト含有のものは使用しない。		冷暖房非対象室
水 槽 類 (●受水槽 ・ 貯湯槽 ・ 還水槽)	●保証書 (4.) BN 型 W W の コン ナーゼット・トルコニン・ - *** (CUC 70.4.) トナス		●屋上等の点検通路にあたる配管ダクト、ケーブルラックの上には、ステンレス製又は溶融		
村震対策計算書 機器、配管、風道などの耐震対策のため、必要な計算書を係員	に提出すること。	(1)屋外設置機器のアンカーボルト、ナットはステンレス製(SUS304)とする。 (2)屋外の配管、ダクトに使用する支持金物等はステンレス製(SUS304)又は、		亜鉛めっきドブ付けの踏板を設置し、通行上支障のないようにする事。		*湿度条件は機器容量選定用とし、湿度の制御は行わない。
,中 埋 設 標 等 ┃(1)地中埋設標 ● 要(排水管を除く曲がり・分岐部	全て) 〇 不要	溶融亜鉛メッキ仕上げ(2種35)とする。		●本図書に、質疑(誤記、食い違い等を含む)がある場合、質疑応答時に指摘のないもの は、発注者及び監理者の指示に従う。	〇鋼 板 製 煙 道	(1)鋼板厚(○ 3.2mm ○ 4.5mm) (2)ばい煙濃度計 ○ 設ける ○ 設けない
(2)埋設表示テープ ● 要(排水管を除く) ○ 不要	● 防 振 支 持	下記の設備機材の支持については防振支持を施す。 ● 機械室内の配管及びダクトの支持		●係員事務所には、係員用の夏・冬用作業服、ヘルメット、安全靴、安全帯、ノート、パソ	● ダ ク ト	(3)ばいじん量測定□ ○ 設ける(測定□は80 φ以上とする) ○ 設けな 低圧ダクト(・アングル工法●コーナーボルト工法(共板もしくはスライド))とする
縁 フ ラ ン ジ 標準仕様書第2編第2章による。 温 標準仕様書第2編第3章による。		● モーターを所持する機器への支持 ● 屋上設置機器の支持		コン、デジタルカメラ、文房具類一式を常備する。		1,500mmを越えるダクトは、アングル工法ダクトとする。 ダクト材料は下記によるものとする。
●配管の保温外装 屋内露出(一般居室・廊下)	 <u>- (シート)</u> ● 敷地境界線許容	1) 運転時に下記レベルになるよう請負者の責任施工とする。(当該地域基準より)		●見え掛かりとなる設備機器・器具は意匠性から、必ず意匠監理担当者に確認を行い、 必要に応じて、サンプルを準備する事。		● 亜鉛鋼板ダクト (一般ダクト) ○ ステンレス製ダクト (屋外ダクト・浴場排気ダクト・厨房系排気ダクト)
屋内露出(倉庫等) 合成樹脂製カバ 屋内露出(一般機械室) ALGC		屋外(境界線にて) 午前8時~午後7時まで 午前6時から午前8時まで 午後10時から		●別途工事を含めた施工図を作成し、承諾を得る事。		○ グラスウールダクト (適用範囲は図示による) ○ 樹脂コーティングダクト (適用範囲は図示による) ○ 植毛鋼板ダクト
屋内露出 (主及び熱源機械室)ALGC天井内・パイプシャフト内・空隙壁中ALGC化粧床下・暗渠内・トレンチ・床下ピット着色ALGC		年後7時から午後10時まで 翌日の午前6時まで 第2種区域 55dB(A) 50dB(A) 45dB(A)		●機器及び配管・ダクト等の支持用下地は全て本工事とする。		● 亜鉛鋼板スパイラルダクト ● 消音フレキダクト
共同構 着色ALGC		(都市計画区域外) 「埼玉県生活環境保全条例」より		〇躯体スリーブ施工仕様は協議により公共建築仕様からの変更可とする。		*制気口への接続は消音フレキダクト(1m以上)を使用する。 長方形ダクトの縦横比は、原則として4以下とする。
屋外露出SUS多湿箇所SUS		居室(空調対象室) NC-40(目標値・カセット型及び露出機器は除く)		〇機器仕様については、標準仕様書からメーカー標準仕様への変更は可とする。		防火区画を貫通するダクトの隙間穴埋めは、(・モルタル ●ロックウール)とする。 防火区画を貫通するダクトの保温はロックウール保温材とする。
●ダクト及び機器保温外装(A:保温板 B:保温帯) 「屋内露出(一般居室・廊下) A カラーS		2)室内での許容騒音値は下記の数値以下を目標とする。 室名 NC値 室名 NC値		●屋外設置機器は指定色仕上とし、必ず意匠監理担当者に確認を行うこと。	●風量測定□	フルキシフ`ルタ`外は不燃材料の認定品とし、空調の場合は保温材付きのものとする。 図示した位置の他、以下とする。
屋内露出(一般居室・廊下) A カラーS 屋内露出(倉庫・書庫) A カラーS 屋内露出(一般機械室) A ALGC化粧		空調(冷暖房)対象室 40				● 送風機吐出ダクト又は吸込ダクト ● 外気取入れダクト ● 空調機出口チャンバの分岐ダクト
屋内露出 (主及び熱源機械室)A ALGC化粧屋内隠蔽・ダクトシャフト内A ALGC化粧		その他 設定なし			● チ ャ ン バ ー	(1)内張りを施すチャンバーの表示寸法は外形寸法を示す。 (2)空気調和機に取り付けるサプライチャンバー、レタンチャンバー及びダクト系で 消音内貼りをしたチャンバーには、点検口を設ける。大きさは図示による。
消音内貼(サプライチャンバー) A アルミパンチン 消音内貼(消音エルボ・チャンバー) A ガラスクロス	グメタル	*機器露出(カセット形室内機等)の室は対象外とする。				「(3) 外壁ガラリに取付けるチャンバー及びホッパーは、雨水が滞留しないように施工で
屋外露出 A SUS 多湿箇所 A SUS		○ 別途工事○ 本工事			● 制御盤及び操作盤	機器の制御盤及び操作盤は標準仕様書第2編1.2.2を適用する。
	の場合はAをBに読み替える	対象溶接部の種類 : 突き合わせ溶接部 検査の種類 : 放射線透過検査(RT)			● ダ ン パ ー	(1)防煙ダンパー 復帰方式(O 遠隔 O) 定格入力はDC24V, O, 7A以下とする。
化粧保温材、ALK: アルミホイールペーパー化粧保温材、防水麻: プライマー、カラーS:カラー亜鉛鉄板、SUS:ステンレス鋼板	ñ: 防水麻布 + アスファルト	検査対象配管 : 抜き取率 : 5 %			- F3 - 66 - ++ - +4	(2) ピストンダンパー 復帰方式() 遠隔 O)
ラス:きっ甲金網を示す。 ● 多湿箇所		竣工引渡後、半年・1年目及び2年目には、経年検査を発注者及び監理者、又は その代理人立会のもとに請負工事担当主任技術者が行う。			● 配 管 材 料 *凡例による	(1) 冷温水管 ○ 配管用炭素鋼管(白) ○ 配管用炭素鋼管(黒)
浴室(○露出 ● 天井内) [ユニットハ 脱衣室(○露出 ○ 天井内)	スは除く]	これに直接必要な経費は、すべて請負者の負担とする。 かしある場合は報告の上、直ちに補修改善を請負者の負担にて行う事。				○ 圧力配管用炭素鋼鋼管(黒)(Sch40)○ ステンレス鋼管(SUS304)(JIS G 3448)
厨房(〇 露出 〇 天井内) 〇 屋外露出部(〇給水管 〇消火管 〇勝張管 〇ドレン管						(3) 冷却水管 ○ 配管用炭素鋼管(白) ○ (4) 油管 ○ 配管用炭素鋼管(黒) ○
〇弁類を含む)は、防凍保温(凍結防止ヒーター巻き共) 仕様は標準仕様書第2編3.1.4及び3.1.5とする 配第口祭35mm以下は50mm、配第口祭33mm以上は40	防凍保温厚さは,	●給水引込負担金 (・本工事 ・別途 ●不要) ○ガス引込負担金 (・本工事 ・別途 ○不要)				(5) 勝張管, 空気抜き管, ドレン管及び勝張タンクより温水機等への配管は下記とす 土中埋設部 O ビニル管(VP) O 配管用炭素鋼管(白)
配管□径25m以下は50m,配管□径32m以上は40 ● 屋内露出部 各配管、ダクト共に1F屋内ひろば・ステージの保温外装は	屋内露出仕様とし	○下水道等接続負担金 (・本工事 ・別途 ○不要)				(6)冷媒管 〇 断熱材被覆銅管(製造者標準) 〇 銅管
それ以外の仮想天井(スリット天井)内の保温外装は天井	内仕様とする。	検査及び試験を行うべき機材等は標準仕様書による。 立会い時に要する費用はすべて請負者によって負担する。				(7) 蒸気給気管 O 配管用炭素鋼管(黒) O圧力鋼管用炭素鋼鋼管(黒) 選 管 O 圧力配管用炭素鋼鋼管(黒)(Sch40) O ステンレス鋼管(SUS304)(JIS G 3448)
装 (1)下記室の保温を施さない露出ダクト,露出配管及び支持材 ものは、塗装を行わない。 ● 機械室	料等で亜鉛メッキを施した ● 常 備 図 書	施工前に下記の図書(最新版)を用意し、現場事務所に常備する。 ●公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)				(8) ボイラの補給水管・ブロー管 ○ 圧力配管用炭素鋼鋼管(黒)(Sch40)
○ 倉庫 (2)チャンバー類の室内外より見える範囲の内面塗装は、(●	・要 〇 不要)とする。	●公共建築設備工事標準図(機械設備工事編) ●機械設備工事管理指針				O ステンレス鋼管(SUS304) (JIS G 3448)
(3) 下記の金属電線管は標準仕様書第2編3, 2, 1による	全装を行う。	●工事写真の撮り方 ●機械設備工事施工チェックシート				(9) その他ドレンの立管最末端には防臭、防虫対策として、エアーカットバルブを設する。
に 線 類 (1)電線及びケーブルの規格は標準仕様書第4編2。4。1 (2)機器付属盤内及び機器付属盤以降の配線並びに給湯器の		●建築設備工事施工管理マニュアル ●関係法規集			〇 弁・継 手 類	(1) 弁類の耐圧(〇 5 K 〇 10 K (図示部分)) (2) 鋼管用伸縮管継手は、(〇 ベローズ形 〇 スリーブ形)とする。
とする。 特記なき電線管は、薄鋼電線管又は同一外径ねじなし電線管と	する。	●その他係員の指示するもの				(3)蒸気給気管の弁は玉形弁とし、耐圧は図示による。 (4)蒸気トラップ装置類は図示による。
可とう電線管は金属製可とう電線管とする。		当該設計図書にて参考とした主なメーカーは以下とする。 確認申請時の省エネ計算結果(図書)を確認し、メーカー及び仕様を決定すること。				(5) 蒸気管の可とう継手 往管 〇ポールジョイント 〇フレキシブルジョイント 還管 〇ポールジョイント 〇フレキシブルジョイント
き ステンレス鋼管の接合は下記による。 ●呼び径60SU以下(SAS 322)		主な設計参考機器・器具メーカーリスト			○温度計	(6) 蒸気管の鋼管用伸縮管継手は、ベローズ形とする。 取付部は標準仕様書によるほか下記による。
O呼び径75SU以上()		機器名 メーカー名 空冷HPパッケージェアコン ダイキン・三菱電機・日立・東芝・パナソニック等				○ 空冷チラーの冷温水管(出入口) ○ 空気調和機の冷温水管(出入口) ○ 直だき吸収冷温水機の冷温水管(出入口)及び冷却水管(出入口)
つり既存コンクリート床,壁等の配管貫通部の穴明けは原則としてタ	イヤモンドカッターによる	全熱交換器ユニット ダイキン・三菱電機・パナソニック等 有圧扇・換気扇・天井扇 ダイキン・三菱電機・パナソニック等				○ 空気調和機の冷温水管(出入口) ○ 空気調和機(パッケージは除く)のサプライチャンパー,レタンダクト,
成 樹 脂 製 屋外に設置する機器のアンカーボルトのナット部には監理者が紹っている。 ため合成樹脂製キャップを被せる。	付状態を確認後、錆防止の	消音BOX付シロッコファン ダイキン・三菱電機・パナソニック等				外気取入れダクト及びミキシングチャンバー 〇 冷温水ヘッダー(往)及び各選り管(※床放射空調系統) 〇 熱交換器の温水管(411円)(※床放射空調系統)
(ボルト・ナットがSUS製の場合は、合成樹脂キャップ不要)		片吸込シロッコファンテラル・荏原製作所・ミツヤ送風機等衛生陶器TOTO・LIXIL等			○圧 カ 計	○ 熱交換器の温水管(出入口)(※床放射空調系統) 取付部は標準仕様書によるほか下記による。 ○ 空冷チラーの冷温水管(出入口)
工事との取り合い スリーブ,箱入れその他,他工事との取り合いは工事区分表によ 来さない時期までに,必要な位置,大きさなどを明示し,発注者		電気温水器 TOTO・LIXIL・日本イトミック・細山熱器等 受水槽 NYK等				○ 空冷チラーの冷温水管(出入口) ○ 空気調和機の冷温水管(出入口) ○ 熱交換器の温水管(出入口)
結 対 策 屋外露出配管(給水・給湯・温泉)で凍結の恐れのある箇所につ 〇防凍保温及び凍結防止ヒーター巻きを行う。(屋外露出箇所)		合併浄化槽 ライズ等				
		土壌脱臭装置			〇 瞬間流量計	コック付とし,取付部は下記による。 ○ 温水発生機の温水管(入口) ○ 空気調和機の冷水、温水、冷温水管の入口に脱着形流量計を設置する。
線 表示なき電線は、600Vビニール絶縁電線とする。 ただし、自動制御設備に係わる配線は共通仕様書による。						〇 直だき吸収冷温水機の冷温水管(出口)及び冷却水管(出口) 〇 冷温水ヘッダーの各送り管又は各還り管
						○ 熱交換器の温水管(入口又は出口)

 東秩父村新庁舎建設工事
 図面名称
 機械設備
 M-002

 特記仕様書(2)

)地下オイルタンク	(1)据付け方法○ タンク室を設ける○ タンク室を設けない(2)タンクの保護材○ エポキシ樹脂被覆○ 錆止め塗装	○ 横 成 そ の 他 図示による。 ○ 電気計装工事の配線 (1)使用する電線類規格は標準仕様書第4編表4.2.12を使用する	● 配 管 材 料 (1)屋内 汚 水 管(汚水管及び汚水管に接続される雑排水管に適用する。) ※ 凡例による (1)屋内 汚 水 管(汚水管及び汚水管に接続される雑排水管に適用する。) ○ 排水用タールエポキシ塗装鋼管 ○ ピニル管(VP)(土中埋設部) ○ 鉛管(衛生陶器接続部) ○ メカニカル形排水用鋳鉄管	● ○配 管 材 料 ※凡例による	○ 屋内消火栓,屋外消火栓,連結散水用 (1)一般配管 ○ 配管用炭素鋼管(白) (2)地中埋設配管 ○ 消火用ポリエチレン外面被覆鋼管(SGP-VS)
	(3)コンクリート躯体 O 別途工事 O 本工事	電線管の規格による。(機器,盤類は除く) (2)屋外・屋内露出の電線は,図面に特記のない限り金属管配線とする。	対	消	○ 連結送水管(低層) (1)屋内一般配管 ○ 配管用炭素鋼管(白)
	(4)乾燥砂 〇 別途工事 〇 本工事	動(3)天井隠ぺいの配線は,図面に特記のない限りケーブル配線とする。	水 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	火	(2)地中埋設配管 〇 消火用ポリエチレン外面被覆鋼管(SGP-PS)
· —	標準仕様書第2編3.1.4によるほか下記による。	制 (4)	設	設	〇 連結送水管(高層)
	● 還りダクトの保温要(保温の厚さ 2.5 mm)● 外気ダクトの保温要(● 本体から外壁まで ○ 外壁から 2 m まで)保温厚 2.5 mm		M	1 	(1)屋内一般配管 O 圧力配管用炭素鋼鋼管(白)(Sch40) (2)地中埋設配管 O 消火用ポリエチレン外面被覆鋼管(STPG370PS
	● 排気ダクトの保温要(○ 本体から外壁まで ● 外壁から 2 m まで)保温厚 25 m ● 全熱交換ユニットに接続するダクトは全て保温を行う。		ポンプアップ管 〇 配管用炭素鋼管(白)		白管Sch40)
	● 主然又換ユニットに接続するダットは主て味温を行う。 ● 建物内の空気抜き管の保温は、標準仕様書第2編3.1.4の勝張管の項による。				○ 消防用水の採水用吸込管
	◆ 冷媒管の保温の外装は下記による。なお、保温化粧ケースは塩化ビニル樹脂製とする。◆ 空気調和機、ファンコイルユニット及びエアコン類のドレン管の保温は、標準仕様書		CZ/EN お MacC O ビニル管(VP)		(1) 一般配管 O 配管用炭素鋼管(白) (2) 地中埋設配管 O 消火用ポリエチレン外面被覆鋼管(SGP-PS)
	● 空気調和機、ファンコイルユニット及びエアコン類のトレン管の保温は、標準は稼音 第2編3.1.5の排水管の項による。		桝 間		
	○ 勝張タンクより温水機等への補給水管の保温は、標準仕様書第2編3、1、4の膨張 -				● 屋外露出配管は、SUSラッキングとする。
	管の項による。	 ● 衛生器具付属水栓 水抜栓を使用の場合,水栓は固定こま式とする。	ポンプアップ管		● 産外路面配管は、303フッキングとする。 ● 仕様は標準仕様書第2編3.1.5 給水管の項による。
	蒸気管の保温は標準仕様書第2編3.1.4によるほか下記による。	○ 和風大便器耐火カバー ○ 設ける(ピット内は除く) ○ 設けない	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		標準図施工4,5の(○ (a) ○ (b) ● (c))による。
	〇 高圧(蒸気圧 O 1 M P a 以上)の蒸気管,蒸気ヘッダーの保温厚は,低圧(O 1 M	● 洗面器などの排水管 単独室内手洗器の器具トラップ口径は32Aとする。	│ │		
	Pa未満)と同じ仕様とする。	衛 ● 小便器自動洗浄装置 小便器自動洗浄装置及び組込み小便器の洗浄水量は4L/回以下とし,使用状況により洗浄 水量を制御できるものとする。	(2)流し等の床上露出部分の配管は,ビニル管(VP)でもよい。	● 消 火 器	O 本工事(ABC粉末1O型 台) ● 別途工事(建築工事)
	O 高圧(蒸気圧O.1 M P a 以上)の蒸気管,弁類,ヘッダーの保温材は,ロックウール	生 ● 衛生器具ユニット ユニットの配管材料は,採用メーカー仕様による。	│ │	 ● 消 火 器 埋 込 B O X	○ 本工事 ●別途工事(建築工事)
	保温材とする。	器			●が歴工争(建来工争)
)鋼板製煙道	(1)ばい煙濃度計 ○ 設ける ○ 設けない	具 ● パロコース で	● 排 水 桝 ふ た ● 鋳鉄製ふたは鎖付きとする。		○ 方式及び仕様は当該設備図面参照の事。
		設監理者に提出・承認を経て施工をすること。	● 600々以上の鋳鉄製ふたは、ボルトロック式とする。		○ 当該工事に関係する本工事(配管等の付帯工事)仕様は本特記仕様に準ずる事とす ○ 試運転調整は本工事施工者及びメーカー担当者が行う事。
	(2)ばいじん量測定□ ○ 設ける(測定□は80々以上とする) ○ 設けない	備			○ 他工事(建築・電気等)と十分協議を行う事。
			○ 絶 縁 継 手 図示の箇所に取付ける。		
			○ 放 流 納 付 金 等 ○ 要(○ 別途工事 ○ 本工事) ○ 不要	● そ の 他	〇 特記なき限り、放水口・消火栓等のBOXは指定色焼付塗装仕上げとし、
空調シミュレーション(〇 ()系統は気流・温度分布シュミレーションを行うこと。		_		補助散水栓箱は火災報知器併設型とする。 〇 機械式駐車装置(10台以上収容の場合)に、移動式消火器(屋外設置はSUS
	施工を行う前にシュミレーションを行い、監理者に提出・承認を経て施工をすること。	● 配 管 材 料 (1)給水引込管(本管~量水器)水道事業者の指定による()	/ <u>///</u>		製BOX、指定色焼付仕上げ)を設置する。
	● 指定色仕上を(●行う ○行わない) ○ 吸込口GVFSは防火シャッター付吸込口を示す。	*凡例による○ ステンレス鋼管(SUS316)(JIS G 3448又はJWWA G 115)	● その他 ● 格子蓋には落葉キャッチャーを付属する。		● 所轄消防署の仕様に準拠する事。
	● エントランス等の外気が侵入等により結露が生じる場所に設置する場合は結露防止型とする。		● 流し排水はLT管(CO取付)を使用し、流しの裏板内へ排水すること。		
冷媒配管の保温厚	冷媒配管の保温厚は液管10mm、ガス管20mmとする。	給	▼ 流し好小はLI宮(UU収刊)を使用し、流しの表板内へ排水すること。 	●配管材料	(1)都市ガス ガス事業者の供給規定による。
	● 屋外露出配管は、SUSラッキングとする。	水	● 防水パンの排水接続は、直管接続とすること。但し、ゴム製ジョイント	◆ ※凡例による	(2)液化石油ガス 1)一般配管 〇 配管用炭素鋼鋼管(白)
(● 屋外露出配管は、SUSラッキングとする。 ○ 防凍保温及び凍結防止ヒーター巻きを行う。(屋外露出配管箇所)	設 O 水道用硬質塩ビライニング鋼管(SGP-VD)	は使用可。 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ガ A カ て , co co	2) 地中埋設配管 ○ ポリエチレン被覆鋼管(黒) ■ 別途(ガス供給業者より貸与) ○ 本工事(● 50kg ○ kg) >
		備	● 洗面所(トイレ)周りの駆体が下がっている範囲を貫通する配管周りはコーキングを 行い、湯水時下階への広がりを防ぐ	▼元 しん 谷 番	● 別途(ガス供給業者より質子) O 本工事 (● DUKG O KG) > *事業者と協議し、ガス供給業者について確認を行う事。
	低圧ダクト(・アングル工法●コーナーボルト工法(共板もしくはスライド))とする。	O 大デフレス調管(SUS3U4)(JIS G 3446又はJWWA G 115) O 水道用硬質塩ビライニング鋼管(OSGP-VA OSGP-VB)	行い、漏水時下階への広がりを防ぐ。	設	
	低圧ダクト(・アンクル上法●コーナーホルト上法(共収もしくはスライド))とする。 1,500mmを越えるダクトは、アングル工法ダクトとする。		〇 排水竪管の脚部継手後1.5M以上横配管し、メイン横排水管に接続の事。	14FT	● 親メーター(● 貸与品(ガス供給業者より) ○ 買い取り)
	ダクト材料は下記によるものとする。	│ │	○ 脚部継手は構造体から単独に支持を取る事。		〇 子メーター(〇 買い取り 〇 貸与品)
	● 亜鉛鋼板ダクト (一般ダクト)		● 釜場の排水ポンプのストレーナーは底から50mm以内とする	● ガ ス 漏 れ 警 報 器	○ 本工事(図示による) ● 別途工事
	● ステンレス製ダクト(屋外ダクト・浴場排気ダクト・厨房系排気ダクト)	● 水 栓 柱 ● 一般水栓柱(〇 合成樹脂製 〇 人研製 ● SUS製) ○不凍水栓柱	〇 ピット内排水横主管の伸縮継手は15m程度を目安に設置する。	● 転 倒 防 止 等	● 要(2本立て以上) ○ 不要
	〇 グラスウールダクト (適用範囲は図示による)	〇 凍結防止カバーを取付ける。	● 掃除□は横主管10mに一箇所あたり設置する。		*液化石油ガス容器廻りは標準図に準拠する事。
	〇 樹脂コーティングダクト (適用範囲は図示による)	● 量 水 器 桝 ● 親メーター用 ● 水道事業者指定品 ○ 標準図MC形	O 居室を通過する天井内配管・PS内排水管はグラスウール32K(25mm厚)	〇引込負担金等	〇 要(〇 別途工事 〇 本工事) 〇 不要
	○ 植毛鋼板ダクト	〇 子メーター用 〇 水道事業者指定品 〇 標準図MC形	遮音シート二重巻きとする。	● そ の 他	● 屋外埋設管の敷設箇所には地中埋設標を設置する事。(配管種類・行き先表記付)
	■ スパイラルダクト● 厨房排気系統の長方形ダクトはアングルフランジ工法とし、板厚は標準仕様書より	● 弁 類 (1) 弁類の耐圧 ● 水道直結部分(● 10 K ○)	○ 最下階単独配管には必要に応じて回路通気管を設ける。		○ 高圧ガス関連法規に準拠する事。
	● 厨房排え系統の長方がダクトはアングルフランシ上法とし、板厚は標準仕様者より 1ランク厚いものを使用する。	● その他の部分(● 5 K O)	● 所轄下水道事業者等の仕様に準拠する事。		
		(2)50A以下の弁類 ○ステンレス鋼弁 ●青銅弁(管端コア・鉛レス)	〇 各排水に即した阻集器を設置する事。(グリーストラップ・プラスタートラップ)		
	*制気口への接続は消音フレキダクト(1m以上)を使用する。 長方形ダクトの縦横比は、原則として4以下とする。	(3)65A以上の弁類 ○ステンレス鋼弁 ●ライニング弁 (4)逆止弁の衝撃吸収式はライニング不要とする。	〇 建物周囲1mの範囲の埋設配管は建物躯体から直接支持をとり、自沈防止を図る事。		
	長万形ダクトの縦横比は、原則として4以下とする。 防火区画を貫通するダクトの隙間穴埋めは、(● モルタル ・ロックウール)とする。				
	防火区画を貫通するダクトの保温はロックウール保温材とする。	● 量 水 器 ●親メーター(● 貸与品 ○買取)○子メーター(○ 貸与品 ○買取)	▲ ● 配 管 材 料 (1)一般配管(勝張管共)	1	
	フレキシブルダクトは不燃材料の認定品とし、空調の場合は保温材付きのものとする。	● 管 の 埋 設 深 さ 管の上端より原則として,一般敷地(植栽部等)は(● 30cm ○ 60cm)	● ● 配 官 M 科 (1) 一般配官 (勝張官共) 		
		構内道路は(● 60 cm ○ 120 cm)以上とする。	1		
虱量 測定口	空気調和設備の当該項目による。	* 凍結深度以下とする事。	湯		
		● 保 温 標準仕様書第2編3.1.5によるほか下記による。 ○ 給水管は防凍保温及び凍結防止ヒーター巻きを行う。(屋外露出箇所)	設		
ダ ン パ -	空気調和設備の当該項目による。	○ 縮水管は防凍珠温及び凍結防止に一ダーをきを行う。(産外離正箇所) ● 建 物 導 入 部 配 管 標準図施工4,5の(○ (a) ○ (b) ● (c))による。	Marian		
多湿箇所排気ダクトのシール	● 厨房系統(キッチン) ● 浴室(シャワー室を含む)系統	● 対 込 納 付 金 等 ○ 要(○ 別途工事 ○ 本工事) ● 不要	● 弁 類 (1)弁類の耐圧(● 5K ○ 10K)		
チャンパー	空気調和設備の当該項目による。				
 	空気調和設備の当該項目による。	● そ の 他 ● 所轄水道事業者の仕様に準拠する事。 ● 屋外埋設管の敷設箇所には地中埋設標を設置する事。(配管種類・行き先表記付)	(3)65A以上の弁類はステンレス鋼弁とする。		
	厨房ダクトの端部にダクト点検口を設置する事。	● 屋外露出配管は、ステンレスラッキングとする。			
	<u> </u>	○ 不凍水栓柱及び水抜き栓の排水部は凍結深度以下に設置する事。	● 絶 縁 継 手 必要に応じて取付ける。 ○ 保 温 湯沸器用排気筒の保温範囲は図示による。		
		● 管 の 接 合 (1)屋内配管 ●ねじ接合(80A以下)●フランジ接合(100A以上)	OSUS製煙道 (1)材質: SUS304製厚さ0.6~0.8mm		
		■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■			
1		○ねじ接合()●フランジ接合(全て)	(2)ばい煙濃度計 ○ 設ける ● 設けない		
	l		(3)ばいじん量測定口 ● 設ける(測定口は100々以上とする) ○ 設けない		
女 2 ト	○亜鉛鉄板 ○耐火仕様				
			○ 地下オイルタンク (1)据付け方法 ○ タンク室を設ける ○ タンク室を設けない (2)タンクの保護材 ○ エポキシ樹脂被覆 ○ 錆止め塗装		
排煙口の形式	〇天井取付(〇スリット形〇スイング形) -Q壁取付(スリット形〇)		○ 地下オイルタンク (1)据付け方法 ○ タンク室を設ける ○ タンク室を設けない (2)タンクの保護材 ○ エポキシ樹脂被覆 ○ 錆止め塗装 (3)コンクリート躯体 ○ 別途工事 ○ 本工事		
排煙口の形式	O天井取付(Oスリット形Oスイング形)		(2) タンクの保護材 〇 エポキシ樹脂被覆 〇 錆止め塗装		
排煙口の形式	○天井取付(○スリット形○スイング形)○壁取付(スリット形○)○天井チャンバー方式		(2) タンクの保護材 〇 エポキシ樹脂被覆 〇 錆止め塗装 (3) コンクリート躯体 〇 別途工事 〇 本工事		
排煙 口の形式 (○天井取付(○スリット形○スイング形)○壁取付(スリット形○)○天井チャンバー方式○当該図面参照のこと		(2) タンクの保護材 〇 エポキシ樹脂被覆 〇 錆止め塗装 (3) コンクリート躯体 〇 別途工事 〇 本工事 (4) 乾燥砂 〇 別途工事 〇 本工事		
排煙口の形式 排煙口開放及び方式 復帰方式	○天井取付(○スリット形○スイング形) ○壁取付(スリット形○) ○天井チャンバー方式 ○当該図面参照のこと ○ワイヤー式 ○電気式 ○当該図面参照のこと ○有(○遠隔操作 ○手動操作)○無		(2) タンクの保護材 ○ エポキシ樹脂被覆 ○ 錆止め塗装 (3) コンクリート躯体 ○ 別途工事 ○ 本工事 (4) 乾燥砂 ○ 別途工事 ○ 本工事 ● そ の 他 ● 貯湯式湯沸器のオーバーフローは最寄りの流しに間接排水する。		
排煙□開放及び方式 復帰方式 排煙風量測定	○天井取付(○スリット形○スイング形) ○壁取付(スリット形○) ○天井チャンバー方式 ○当該図面参照のこと ○ワイヤー式 ○電気式 ○当該図面参照のこと ○有(○遠隔操作 ○手動操作)○無 ○建築設備定期検査業務指導書 (日本建築設備安全センター)の排煙風量の検査方法に準する。		(2) タンクの保護材 ○ エポキシ樹脂被覆 ○ 錆止め塗装 (3) コンクリート躯体 ○ 別途工事 ○ 本工事 (4) 乾燥砂 ○ 別途工事 ○ 本工事 ● そ の 他 ● 貯湯式湯沸器のオーバーフローは最寄りの流しに間接排水する。 (間接排水口は機器付属品としてもよい。)		
排煙口の 形式 付押 煙 間放及び方式 で	○天井取付(○スリット形○スイング形) ○壁取付(スリット形○) ○天井チャンバー方式 ○当該図面参照のこと ○ワイヤー式 ○電気式 ○当該図面参照のこと ○有(○遠隔操作 ○手動操作)○無 ○建築設備定期検査業務指導書 (日本建築設備安全センター)の排煙風量の検査方法に準する。 ○排煙風量は防災性能評価書による(排煙風量:1.0m3/分・m2)		(2) タンクの保護材 ○ エポキシ樹脂被覆 ○ 錆止め塗装 (3) コンクリート躯体 ○ 別途工事 ○ 本工事 (4) 乾燥砂 ○ 別途工事 ○ 本工事 ● そ の 他 ● 貯湯式湯沸器のオーバーフローは最寄りの流しに間接排水する。 (間接排水口は機器付属品としてもよい。) ● 屋外露出配管は、SUSラッキングとする。 ○ 防凍保温及び凍結防止ヒーター巻きを行う。(屋外露出箇所)		
非煙□の 排煙□開放及び方式 寝 帰 方 式 非煙 風 量 測 定	○天井取付(○スリット形○スイング形) ○壁取付(スリット形○) ○天井チャンバー方式 ○当該図面参照のこと ○ワイヤー式 ○電気式 ○当該図面参照のこと ○有(○遠隔操作 ○手動操作)○無 ○建築設備定期検査業務指導書 (日本建築設備安全センター)の排煙風量の検査方法に準する。		(2) タンクの保護材 ○ エポキシ樹脂被覆 ○ 錆止め塗装 (3) コンクリート躯体 ○ 別途工事 ○ 本工事 (4) 乾燥砂 ○ 別途工事 ○ 本工事 ● そ の 他 ● 貯湯式湯沸器のオーバーフローは最寄りの流しに間接排水する。 (間接排水口は機器付属品としてもよい。) ● 屋外露出配管は、SUSラッキングとする。		

工事名称	図面尺度	日付	区分	図面番号
東秩父村新庁舎建設工事				
図面名称			機械設備	M-003
特記仕様書(3)				



事用地		т <u>в</u> —		1 7		话 口	l I	機がする						
也は概要書による。その他の用地は工事区分図によ hの管理責任は工事請負契約締結日から引き渡しま		項 目 	築	え 械 含	(大) 横	項 目 	築気	械含	機	雅····································				
地の管理責任は工事請負契約締結日から引き渡し す	- 、明月日によるひいとりる。	コンクリート躯体のピット類 同上の連通管及び槽内通気管	0			エレベーター各階出入口の壁の開口及び補強 エレベータ各階押釦等の穴開	0							
事範囲 (工事範囲は以下の表による。)		同上の槽外通気管		0		エレベーター機械室の床穴開及び補強	0							
項 目	含別備考	同上のマンホール及び蓋 同上の点検口及びタラップ	0			同上の穴埋め エレベーター機械室の搬入用開口及び同復旧	0							
	む 途	同上の槽内防水及び清掃	Ö			エレベーター機械室の搬入用吊フック及びビーム	0							
反設 上工・地業		同上の設備 同上の水中ポンプ引上用ガイドパイプ			 	エレベーターの電源供給 エレベータ昇降路内の鋼製ファスナープレート (S造)	0							
也盤改良	○ ※発生する場合は含む	1920001 (10000012)1100 1 1 1 1 1 1				エレベータ昇降路内の鋼製の中間ビーム(S造)			0					
返体 小部仕上げ		 鉄筋コンクリート造の壁・床のスリーブ及び箱入れ				エレベーター昇降路内の配線 エレベーター昇降路外の配管								
内部仕上げ		同上の補強	0			エレベーター昇降路外の配線			0					
受付カウンター 固定棚(一部可動有り)		同上の穴埋め 鉄骨造の梁貫通スリーブ				エレベーター監視盤 エレベーターから監視盤への配管								
造作家 具		同上の補強	0			エレベーターから監視盤への配線			0					
造作St本棚 義場家具	※仕様,配置,形状検討は含む※仕様,配置,形状検討は含む	区画貫通部の耐火処理埋め 外壁貫通部の防水処理				エレベータ機械室の換気口 エレベーター昇降路内の点検用タラップ	0							
旁聴家具	○ ※仕様,配置,形状検討は含む	同上の配管後のシーリング	Ö			エレベーター昇降路内の点検用差込	0							
執務什器・家具・可動式パーテーション等 時用部什器	※仕様,配置,形状検討は含む※仕様,配置,形状検討は含む					エレベーター昇降路内の煙感知器設備	0							
コッカー	○ ※仕様,配置,形状検討は含む	設備機器設置用のコンクリート基礎及び仕上	0			電動シャッター及び自動ドア等の制御盤・操作盤並びに配管配線	0 0							
ハンドル式移動棚(集密書架) 肖火器	※仕様,配置,形状検討は含む	設備機器設置用のアンカ用孔開け及び箱入 設備機器設置用のアンカ及び埋戻し			 	同上の1次側電源供給 防火戸・防火シャッターの感知器、制御盤	0							
月久命 自動販売機・ウォーターサーバー		設備機器設置用の鋼製架台	0			防火戸の2次配線	0							
令蔵庫		屋外へのコンクリート配管立上	0			防火シャッターの2次配線	0							
ナイン 舞台機構(屋内ひろば)		同上の配管後開口部ふさぎ 同上の配管後のシーリング				防火扉等の閉鎖装置 同上の防災盤までの制御監視用配管配線								
舞台音響/照明(屋内ひろば)	合む:下地,配管 / 別途:機器,配線					防火防煙シャッター等の閉鎖装置	0							
ナムツ交換台・授乳ソファ ェレベーター						同上の防災盤までの制御監視用配管配線 防火扉・防火防煙シャッター・排煙口・給気口・ダンパー等用の								
						煙感知器及び配管配線								
電力引込設備 受変電設備	○ 含む:引込柱 ○	 雨水排水(配管、桝、蓋)				 電気錠本体								
非常用発電機設備	○ 含む: タンク貯蔵室	汚水、雑排水(配管、桝、蓋)		0		同上の制御盤・操作盤	0							
幹線設備 動力設備		ピット槽のマンホール蓋 化粧蓋の場合の化粧仕上	0		 	同上の配管 同上の配線		1		原内配管配線は本工事				
電灯・コンセント設備	○ ○ 別途:ハーネス用OAタップ	機器搬入用仮設開口及び仕様	0			同上の1次側電源供給	O							
構內情報通信網設備 電話配信設備	○ ○ 含む:配管 / 別途:機器,配線 ○ ○ 含む:配管 / 別途:機器,配線	同上の機器搬入用フック及びホイストビーム 配管・配線用のピット及びトレンチ				同上の結線	O							
電話配信設備 テレビ共同受信設備	○ ○ 含む:配官 / 別速:機器 ○ ○ 含む:配管, 配線 / 別途:機器	同上の縁金物及び蓋	0											
インターホン・トイレ呼出設備		同上の内部仕上	0			空調自動制御用機器及び現場盤 同上用電源盤		0	\Box					
広声設備 央像・音響設備	○ ○ ○ ○ ○ 含む:配管 / 別途:機器(下地含),配線					同上用電源盤 同上の2次側電源工事								
監視カメラ設備	○ 含む:配管 / 別途:機器(下地含),配線	非常用発電機の油庫及び架台				空調、衛生設備用一般電動機及び据付		0						
方犯入退室管理設備 方災無線用配管設備 Jアラート/県防災	-	同上の給油口 同上の連絡用インターホン及び油面計)	+ + + +	同上制御盤と電動機接続までの2次側電源工事				制御盤工事区分と同区分とする				
義場システム設備	○ 含む:配管 / 別途:機器(下地含),配線	油庫(屋外貯油槽)	0			冷温水発生機等の操作盤及び据付		0						
デジタルサイネージ設備(総合案内電子パネル含む) 自動火災報知設備	○ 含む:専用コンセント				 	同上の2次側電源工事 空気熱源ヒートポンプパッケージの電源供給			+					
壁雷設備	○ ※建物高さが20mを超える場合は含む	CB・ALC版の壁、鋼板製型枠床の設備機器取付け用穴開け及び補強			該当箇所なし	同上の2次側電源工事		0		室外機~室内機の配管配線				
非常照明・誘導灯設備 電気時計設備	○	同上の穴埋 設備機器用の壁材穴開(石·タイル等の場合)			該当箇所なし	液面警報盤 水槽用液面制御スイッチ		0						
太陽光発電設備		設備機器用の壁材穴開及び耐火処理(ボード等の場合)	0			同上の配管配線		0						
V充電設備	○ ○ 含む:配管,配線 / 別途:機器(下地含)	設備機器用の壁材穴開(鋼板パネル・ガラス等の場合)	0		 	コンクリート製水槽等に取付る電極・フロートスイッチ及び函体 鋼板製及び樹脂製等のタンクに取付る電極等の取付用金物及び函体		0						
衛生器具設備						週間及びの間間をするシンプラーに表刊の形にますの表刊が正別人の国際								
合水設備 非水設備		外部、内部ガラリ(ダクト接続の場合チャンバーBOX・取付枠共) 同上のダクト及び接続	0		防鳥・防虫網含む	 								
冷湯設備		ウェザーカバー、ベントキャップ		0		同上の開口部の構造補強	0							
肖火設備 ドスポ(株		防火区画、ダクト貫通部の鋼枠 0Aフロアの穴開け加工		0	 	同上の起動押釦・位置表示灯 同上の配管配線	0							
ガス設備 争化槽設備(屋外)		のAクロアの入開け加工			 	消火栓ポンプ等の制御盤				水槽の警報(満減)含む				
						同上のアラーム弁及び配管配線		0						
空気調和設備 空気調和ダクト設備		一般天井の設備機器取付け用穴開 設備機器取付用の壁及び天井の補強	0		 	同上の消火水槽の警備用電極 同上の配管配線								
空気調和配管設備		天井及び床の点検口	0			同上の防火盤等への配管配線	0							
奥気設備 集中管理・自動制御設備		シャフト等の点検ロ			+ + + +	消火器ボックス(露出型/埋込型) 消火器	0			 				
						消火器(大型)	0							
盛土・整地 直樹・造園	○ ※開発関係対象工事分を除く	サイン類の本体(非電照式) サイン類の本体(電照式)			照明器具含む	消火水槽およびマンホール蓋								
甫装		同上用一次側電源供給												
ā水排水設備 注車場関連工事	○ ○ 含む:仕上材選定, 勾配レベル設定	同上の結線 デジタルサイネージ) <u> </u>		防犯監視盤 防犯監視用の配管								
皆段・スロープ						同上の配線及び端末機器取付				0				
音庫・車庫 目転車止め		 湯沸室の流し台及び水栓			 排水トラップ含む	防犯監視設備から中央監視設備間の配管 防犯監視設備から中央監視設備間の配線			+					
ヤノピィ		同上への配管		0	電気温水器含む	監視カメラモニター	0							
ト構用照明・コンセント ト構固定家具(ベンチ等)		湯沸室排気フード 同上のダクト及び接続		0	 	監視カメラの配管 同上の配線及び端末機器取付	0							
F摺/塀/柵/バリカー等	○ ※開発関係対象工事分を除く	ユニットシャワー	0		水栓/排水トラップ共	1. 7 — HOUNG O FINANCIA HANTI								
其ポール		同上への配管			 	ロールスクリーン								
造成(擁壁・盛土・整地等)	○ ※屋外施設工事分を除く					カーテン、ブラインド等				0				
請関係 ī水排水設備	○ ※対象敷地面積10,000㎡未満のため無し	洗面化粧台 洗面カウンター	0		 	カーテン、ブラインドボックス等 映写スクリーン	0			○ 天井隠蔽型のみ含む				
水排水設備 記解体工事範囲以外の既存外構(舗装・花壇等含)		鏡	Ö							ン 八川 MS 駅 王 V/V / 百 · U				
存役場(周辺外構含)		手摺 便器、洗面器、掃除流し等の衛生陶器及び水栓			電気温水器含む				\prod					
存役場(周辺外構含) 存倉庫・車庫(周辺外構含)		使命、洗面命、掃除流し等の衛生陶器及び水柱 同上センサーへの一次側電源			电 ペニー 电 ペニー しょうしょう しょうしょ しょうしょ しょうしょ しょうしょ しょうしょ しょうしょ しょうしょ しょうしょ しょうしょう しょう									
		小便器用節水装置の制御盤より小便器への配管配線		0										
表存工作物敷地内移設/改造 表存樹木敷地内移設/保存		紙巻器システム (ユニット) 便所の設置		0	多目的ユニットのみ									
 削震度計移設		同上手摺		0										
電柱移設/撤去		同上ベビーシート			+ + + +									
		4+27						b 74						
		特記						名称 古 チル くゝ ナ	ᅡᆉᅔᄄᅙ	庁舎建設工事	図面尺度	日付 	区分	+
		i de la companya de					1			IT == 2= == ·	1	1	'	

記号	名 称 材質	備考	採用 記 号	名 称 材 N	質質質質質質質質質質質質質質質質質質質質質質質質質質質質質質質質質質質質質質質	採用 記 号	名 称	材質 備 考	採用 NO	名 称	規 格	備考
	1110	<u> </u>	O R		1	O — D	防振継手	合成ゴム製	1	水道用亜鉛メッキ鋼管	JIS G 3442	
——————————————————————————————————————	空調給気ダクト 2.2	屋内露出部(仮想天井部)の 保温外装はカラー鋼板		加湿給水管		○ ◎	防振継手	ステンレス製(ベローズ)	2		JIS G 3452	
——————————————————————————————————————	空調還気ダクト 2.2	屋内露出部(仮想天井部)の保温外装はカラー鋼板	O — D —	ドレン管 3	1 地中埋設・ピット内は17	O FJ	可とう継手(*3)	合成ゴム製	3		JIS G 3452	
——————————————————————————————————————	外気取入ダクト 22	屋内露出部(仮想天井部)の保温外装はカラー鋼板	GV·BV	仕切弁・バタ弁(65A以上)(※2)	JISO.98MPa	O FJ	可とう継手	ステンレス製(ベローズ)	4		JIS G 3454	白 SCH40
SOA	外気処理ダクト 2.2	シールを施す 全屋内露出部(仮想天井部)の	O CV	逆止弁	JISO,98MPa				5	■	JWWA K 116	SGP-VA
—— EA ———	排気ダクト 2.2	保温外装はカラー鋼板 屋外露出は23、多湿箇所は17 屋内露出部(仮想天井部)の	O ———	防振継手			Y 形ストレーナ		6	■	JWWA K 116	SGP-VB
KEA	厨房排気ダクト	保温外装はガラー鋼板	○ ◎	防振継手	ステンレス製(ベローズ)	EXP(D)			7	 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管	JWWA K 116	SGP-VD
A×B	矩形ダクト 2.2	2	O FJ	可とう継手(*3)	合成ゴム製	EXP(S)	伸縮継手(単式)		8	水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管	JWWA K 132	SGP-PA
Α φ	丸ダクト 2.2	スパイラルダクト 制気口BO×接続部1mは27または28	O FJ	可とう継手	ステンレス製(ベローズ)	O A †	自動エアー抜き弁		9	 水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管	JWWA K 132	SGP-PD
SM	排煙ダクト			Y形ストレーナ					0 10	一般配管用ステンレス鋼鋼管	JIS G 3448	SUS304
	鉛巻きダクト	爺シート 2.Ot	EXP(D)	1		O P FMV G P	定水位弁		1 1	水道用ステンレス鋼鋼管	JWWA G 115	
F D	防火ダンパー (※1) 22	区画貫通部ダクト板厚は、 1.6以上とする。	EXP(S)	伸縮継手(単式)		O BT &	ボールタッブ		12	排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	WSP 042	
V D V D	風量調整ダンパー 22	2. 0 0 0 0	○ A †	自動エアー抜き弁			電磁弁装置	(水。蒸気)	13	排水用ノンタールエポキシ塗装鋼管	WSP 032	
F ∀ D	風量調整兼用防火ダンパー	区画貫通部ダクト板厚は、 1。6以上とする。	×	固定点		®		(水。蒸気)	1 4	■ 排水用塩化ビニルコーティング鋼管		
₩ SFD	煙感知器連動ダンパー	区画貫通部ダクト板厚は、 1.6以上とする。		防火区画貫通処理	国土交通省認定品	+0+			1	排水用鋳鉄管(メカニカル)	HASS 210	
Ø CD	逆流防止ダンパー 22	1. OM/109 00			(水。蒸気)	<u> </u>	三方弁装置		0 16	- 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管	WSP 041	SGP-VS
Ø PD	ピストンダンパー			三方弁装置		-Δ			0 17	 硬質塩化ビニル管	JIS K 6741	
₩ D	モーターダンパー			電磁弁装置	(水。蒸気)					ヒューム管	JIS A 5372	
	吹出口	制気口リストによる。	F M	電磁流量計装置					1		JIS H 3300	L
\rightarrow \square	吸込□	制気口リストによる。	Q	滅圧弁装置			水栓(水、湯)		20	<u></u> 動管	JIS H 3300	M
	排煙□	手動開放装置付(電気式)		蒸気トラップ装置	(水・蒸気)		フラッシュ弁		-	→		 防火区画貫通部は国土交通大臣認定品とする
<u> </u>	ベンドキャップ	ステンレス製、指定色仕上げ 給気:網付ガラリ、排気:ガラリ					湯水混合水栓		+	五		
<u>'</u>	たわみ継手	福泉・瀬川のカラケ、神泉・カラケ					シャワー金具		+	ステンレス鋼板		
	フレキシブル継手				26 建物内。地中埋設共に26		床排水金物		1	塩ビ有孔管		
	 消音エルボ	GW25,50m/m内貼り					床上掃除口 (COA,B)	ビニルシート部はテーパー付	+	耐衝撃性塩化ビニル管	JIS K 6742	HIVP
	消音ボックス	GW25,50m/m内貼り				1	排水用トラップ		 	給水用高密度ポリエチレン管	PWA005	電気融着接合
V A V							屋内消火栓箱(広範囲型2号)	火報組込	 	保温付フレキシブルダクト		防火区画貫通部は国土交通大臣認定品とする 不燃材料
CAV				排水管(雑排水・汚水)	給湯高温排水は34(*4) 地中埋設・ピット内は17 ポンプアップは25(*5)		補助散水栓	火報組込		フレキシブルダクト		不燃材料
					ポンプアップは25(※5) : 1 ピット内は17		間接排水口	ステンレス製	+	グラスウールダクト		参考:マグ・イゾベール
	冷水管(往)			臭突管	地中埋設・ピット内は17				1	空調ドレン用結露防止層付硬質塩化ビニル管		
CR					7	<u> </u>			+	耐火二層管	 内管 V P	PS060FL-0270 (床) PS060WL-0272 (壁)
——————————————————————————————————————			0				テスト弁			サヤ管付架橋ポリエチレン管		PSU6UWL-U2/Z (壁)
			SP				■ 連結送水放水□			耐火二層管	 内管HTVP	
CHS			O x			0 0+	ガスコック		+	耐熱性硬質塩化ビニル管	JIS K 6776	
CHR			os				量水器	貸与品	1	防音排水管		
CDS			OR			GM	ガスメータ	貸与品		耐火防音排水管		
CDR			O — G —		屋外露出は38			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	+	ガス用ポリエチレン管	JIS K 6774	
E			RD		型 地中埋設・ピット内は37 建築工事		ため桝	桝リストによる	+	ポリエチレン被覆鋼管	JIS G 3469	
OS			L P		GL以降は17		インバート桝	桝リストによる	_		313 0 3409	
——— OR ———		+	_=====				トラップ桝	桝リストによる	*2.BVはS *3.水槽廻り	SUS製バタフライ弁無結露形とする。 Uは水槽用ゴム製とする。		
				网小及 边目			格子桝	桝リストによる	※ 5.ポンプァ	晶排水は熱伸縮に配慮した施工方法とする。 マップ排水は配管抜けに配慮した施工方法とする。		
SS			GV·BV	仕切弁・バタ弁(65A以上)(※2)	直結部JIS0.98MPa		雨水浸透桝	桝リストによる		ソパーは日本防排煙工業会自主管理制度の適合品とする。		
SR			O CV		その他JISO.49MPa JISO.98MPa		地中埋設標	(3) (3) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	(3)給湯室	通処置は国土交通省大臣認定工法とする。 等のフード排気ダクトは断熱RW50t巻きとする。 気ダンパーには点検口設置(建築工事)とする。		
31V -	然 对目(区)			芝 亚开	3130. 36 WI ()		· 出于住政標	□:コンクリート製(未舗装部)	(5)流し等	で高温排水となる箇所は、ビニル管(HTVP)とする。 レン用結露防止層付硬質塩化ビニル管は結露水が溜まる部分	(ドレンアップ部等)は保温施工とす	ta.
									法令事項:	る恐れの有る部分に設置する配管設備は以下による有効な腐食		
									→腐食	防止機能を持つポリェチレン管・硬質塩化ビニル管を使用 等の構造は、令第129条の2の5第2項第五号及び昭和50建		
				1					(3) 水栓に((4) 水道法:	は有効な吐水口空間を確保する(法第36条、令第129条の2 第16条に規定する給水装置の構造は、同施行令第5条の規定	の4第2項) に適合する(令第9条第七号)	
									→管内	には以下のウォーターハンマー防止措置を行なう(法第36条 流速が過大とならないよう管径を選定する		\$100 \tau \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
									→負荷	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		第129条の2の4第3項)
				1					(8) 外気取	管には有効な勾配を設ける(法第36条、令第129条の2の4 り入れ口並びに外気に直接開放された給気口及び排気口には雨 36条、令第129条の2の5)		断生上有害なものを防ぐための措置を行なう
									(9)排煙設	30米、アポー29米の2の37 備及び関連設備の制御と監視についての関係法令に準ずる(st 該当設備は火災感知器連動防火ダンパー(SFD)の制御・監	☆第20条の2、昭48建告第25655 視・火災感知器連動(電気設備T事	号、令第112条第19項第二号) ・自動火災報知設備対応)
									_ _		Principle T	

図面名称

凡例

機械設備

M-006

					易所				送 風	幾	圧縮機	電気容量	(50Hz) ガス			安全対	策			付 属	品			
						- │冷房能力	 川暖房能力	, 			室外機		kW kW	運転音								ルター		
己 号	名 称	型式	台数	階 系統	場所		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		機外静圧 出 カ		出力	φ V X	房消費 冷房消費	 運転音 (dB) 非常 (音圧)	電源 検知	── 器 警報器	 	パネル	ドレンアップメカ	加湿器			防振装置	備考
						kW	kW	m3∕h	Pa kW	kW	kW	明	房消費 暖房消費							(kg/h)				
-1	電気式HPビル用マルチエアコン(室外機		1	2 -	電気/機械室	56.0	63.0			0.72 × 2	17.0	3 200	15./ 19.1	66 -	-									高調波対策機能、ドレンパン、コンクリート基
-1-1		(4方向・センシング機能搭載)	5	1 エントランスホール・コミュニティホール		4.5	5.0	870	- 0.053			1 200	0.037 0.033 0.043	31 -	- -		_	0	0	_			スプリングハンガー	
-1-2		(4方向・センシング機能搭載)	2	1 コミュニティホール	コミュニティホール	5.6	6.3	930	- 0.053			1 200	0.043 _ 0.038 _	32 -	- -			0	0	_	0		スプリングハンガー	
-1-3	│	登掛形	1	1 授乳室	授乳室	2.2	2.5	480	- 0.028			1 200	0.015 _ 0.015 _	34 -	- 0	0	0	-	0	_	0			
													21.7										0 - 10-11-	
-2	電気式HPビル用マルチエアコン(室外機		1	2 -	電気/機械室	73.0	82.5			1.32+0.61	13.7+8.47	3 200	25.0 – 0.142	U 7	-								スプリング防振	高調波対策機能、ドレンパン、コンクリート基
-2-1		大井埋込ダクト形 大井埋込ダクト形	3	1 屋内ひろば(吹抜)	屋内ひろば(東側)、屋内ひろば(西側		8.0	1,050				1 200	0.142 – 0.138 –	42 -	- 0			-	0	_			スプリングハンガー	
-2-2		(4方向・センシング機能搭載)	1	1 屋内ひろば(東側)	屋内ひろば(東側)	16.0	18.0		<u> </u>			1 200	0.217 – 0.207 –	47 -	- 0			0	0	-	0		スプリングハンガー	
2-3		と 天井カセット形(4方向・センシング機能搭載)	1	1 屋内ひろば(西側)	屋内ひろば(西側)	9.0	10.0		-			1 200	0.110 – 0.043	42	- 0	0	0	0	0		0		スプリングハンガー	
2-4		と 天井カセット形(4方向・センシング機能搭載)	2	1 ステージ	ステージ	5.6	6.3	930	- 0.053			1 200	0.038 – 0.015	32 -			-	0	0		0		スプリングハンガー	
2-5	│	(1) 壁掛形	1	1 控室	控室	2.2	2.5	480	- 0.028			1 200	0.015 –	34 -	- 0	0	0	-	0					
		A											20.3										0-1-1-1-	
3	電気式HPビル用マルチエアコン(室外機		1	2 -	電気/機械室	61.5	69.0			0.88 × 2	20.5	3 200	23.2 – 0.043 –	00	-								スプリング防振	高調波対策機能、ドレンパン、コンクリート基
- 1		と 天井カセット形(4方向・センシング機能搭載)	4	1 執務エリア1-1	執務エリア1-1	5.6	6.3	930	- 0.053			1 200	0.038 – 0.037	32	- -		_	0	0		0		スプリングハンガー	
3-2		(4方向・センシング機能搭載)	7	1 執務エリア1-2	執務エリア1-2	4.5	5.0	870	- 0.053			1 200	0.033 - 0.021	31 -			-	0	0		0		スプリングハンガー	
3-3		(A) 壁掛形	1	1 相談室1-1	相談室1-1	2.8	3.2	600	- 0.028				0.021 – 0.021 – 0.021	36	- 0		0	-	0	_			_	
8–4	(室内標	(a) 壁掛形	1	1 相談室1-2	相談室1-2	2.8	3.2	600	- 0.028			1 200	0.021 -	36 -	- 0	0	0	-	0		0		_	
•	高气光1100000000000000000000000000000000000	\$\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	4			4.5	5.0			0.000	0.00	0 000	1.19 _	47										
		(ペア) 冷暖切替タイプ(ペア)	1	1 -	屋外	4.5	5.0	000		0.090	0.92	3 200	1.13	77	-									ドレンパン、コンクリート基礎(建築工事)
	(室内機	(4方向・センシング機能搭載)	1	1 村長室	村長室			960	- 0.053					32			_	0	0		0		スプリングハンガー	
		\$\ \ADVIETE + + \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	4				1.0			0.000	0.05	2 200	0.805	45										
5		を	1		屋外	3.6	4.0	000	0.050	0.090	0.65	3 200	0.805 0.810 –	45	-								ゴム防振	ドレンパン、コンクリート基礎(建築工事)
	(室内機	(4方向・センシング機能搭載)	1	1 教育長室	教育長室			960	- 0.053					32				0	0				スプリングハンガー	
	高气光1100000000000000000000000000000000000	\$\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	4			4.5	F.0			0.000	0.00	0 000	1.19	47									_^ / D+ +=	
		(水) 冷暖切替タイプ(ペア)	1		屋外	4.5	5.0	000	0.050	0.090	0.92	3 200	1:13 -	47	-									ドレンパン、コンクリート基礎(建築工事)
	(至内族	(4方向・センシング機能搭載)	1	1 応接室	応接室			960	- 0.053					32			_	0	0		0		スプリングハンガー	
	原气光110片线四十之一。 (京以北	\$\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	4	4		0.0	10			0.000	0.05	0 000	0.94	45										
		(ペア) 冷暖切替タイプ(ペア)	1		屋上	3.6	4.0	000	0.000	0.090	0.65	3 200	0.94 0.98	45 - 39	-						+		ゴム防振	ドレンパン、コンクリート基礎(建築工事)
	(至内族	(b) 壁掛形 	'	1 当直室/宿直室	宿直室			660	- 0.030					39			_	-	0		-			
,		(A) ☆□□□++ カノディペーフ\	-	4		10.0	11.0			0.100	1.05	2 000	2.47	F0									→` / 7++=	パリン・パン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3		を	1	1 -	屋外	10.0	11.2			0.186	1.95	3 200	2.47 2.35	52	-						+		ゴム防振	ドレンパン、コンクリート基礎(建築工事)
	│	と) 天井カセット形(4方向・センシング機能搭載)	1	1 休憩室	休憩室			2,040	- 0.106					45			_	0	0		0		スプリングハンガー	
) A DT [T ++ 6											1 44										» , nt le	181 2 92 - 2 611 1 + + + + + + + + + + + + + + + + +
)		を	1	1 -	屋外	5.6	6.3	1 1 1 2		0.05	1.18	3 200	1.44 1.45	47	-						+		ゴム防振	ドレンパン、コンクリート基礎(建築工事)
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	と) 天井カセット形(4方向・センシング機能搭載)	1	1 印刷室	印刷室			1,110	- 0.053					34				0	0		0		スプリングハンガー	
^	高与于UDC U 田一 U イーマーン (中国 M	\$\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	4			100	11.0			0.00	0.70	2 200	3.20										_^ / D+ 1E	
10 1	電気式HPビル用マルチエアコン(室外機		1	1 分钟效应	屋外	10.0	11.2	1 220	0.053	0.26	2.73	3 200	2.86 – 0.072	57 - 38 -	-		_	0					ゴム防振	ドレンパン、コンクリート基礎(建築工事)
10-1 10-2		天井カセット形(4方向・センシング機能搭載)天井カセット形(4方向・センシング機能搭載)	1	1 社協執務室	社協執務室	7.1	8.0	1,320				1 200	0.072 0.068 0.028	30	- 0			0	0		0		スプリングハンガー	
10-2	(主)()	大弁カセット形(4万円・センシング 機能搭載)	'	1 相談室−社	│ 相談室−社	2.8	3.2	750	- 0.053			1 200	0.028 0.024	30	- 0				0		0		スプリングハンガー	
11	│ │ 電気式HPビル用マルチエアコン(室外機	(4) 冷呼切麸タイプ(サイドフロータイプ)	1	1 _		12.5	14.0			0.26	3.59	2 200	3.55 _	58 -	_								 ゴム防振	ドレンパン、コンクリート基礎(建築工事)
<u>' ' </u>		と 天井カセット形(4方向・センシング機能搭載)	1	'	□ ^座 77 □ 商工会執務室	7.1	8.0	1,320	- 0.053		3.38	3 200 1 200	4.07 0.072 _	38		_	_	0	0	_	0			トレンハン、コングリート基礎(建業工事)
1-2		(4) 天井カセット形(4方向・センシング機能搭載)	1	1 相談室-商	□ 相談室-商	4.5	5.0	870	- 0.053			1 200	0.068 0.037	31	- 0			0	0	_	0		スプリングハンガー	
1-2	(主内仮	大弁がピットル(4万円・ピンシング 成形指載)	'		他談主	4.5	3.0	870	- 0.053			1 200	0.037 0.033 –	31		-					+		スノリングハンガー	
									+ +															
								1																
								1																
	1				1	1	1	1	1 1			i i	I	ı l	1	1	1	1	1			1 1		

3. 電気容量(消費電力)は表記以下とする。 8. エアフィルターについて、天井カセット形は自動昇降パネル、天まなお、高調波対策については必要性を検証し、対応を図ること。 4. 冷房・暖房能力は、JIS B 8615の条件による能力及び冷媒管長さ等により、能力補正を行って決定された機器能力とする。 5. 標準付属品共とする。

- 8. エアフィルターについて、天井カセット形は自動昇降パネル、天井埋込ダクト形はオートリフトとし、共にリモコンを含むものとする。

- 1. 空冷HPエアコンの冷暖房別定格消費電力・定格冷暖房能力について規定されるJIS規格は冷房・暖房共に「JIS B 8616」とする。
- 2. 全熱交換機の全熱交換効率について規定されるJIS規格は冷房・暖房共に「JIS B 8628」とする。
- 3. 換気機器の送風機・排風機の電動機出力(もしくは消費電力)について規定されるJIS規格は以下とする。電動機出力は「JIS B 8330」とする。消費電力は「JIS C 9603」とする。

東秩父村新庁舎建設工事 機械設備 M-101空調換気設備 機器表(1)

				設 置 場	所				达	風機		│ 圧 縮 機 │	電気容	量(50Hz) ガス	, I		安全対	策			付 属	品		
_		t-	/ Ne			 冷房能力 暖	 		 内 機			室外機		kW kW	— 運転音						1100	フィルター		
号	名 称	型 式	台数階	系統	場所		Ji	風量機	外静圧	出力	出力	出力	ϕ V	kW kW 冷房消費 冷房消费 暖房消費 暖房消费	dB) 費 (音圧)	非常電源 検領	印器 警報報	器 進断弁	パネル	ドレンアップメカ	加湿器 (kg/h)			備考
						kW	kW n	n3∕h	Pa	kW	kW	kW		暖房消費暖房消費	貫									
	電気式HPビル用マルチエアコン(室外機)		1 2 -		電気/機械室	73.0	32.5				1.32+0.61	13.7+8.47	3 200	21.7 –	67	_							スプリング防振	高調波対策機能、ドレンパン、コンクリートを
1	(室内機)	天井埋込ダクト形	1 2 図書	エリア2-1	談話室	11.2	12.5	1,920	170	0.35			1 200	1 0.213 1	43	- (0	0	-	0	-	0	スプリングハンガー	
2		天井埋込ダクト形			第3会議室				180	0.35			1 200	0.200	44	 	0		_	0	_	0	スプリングハンガー	
-3		天井埋込ダクト形	 		傍聴席、議会事務局				130	0.35			1 200	0.170	43	- (0	0	_	0	_	0	スプリングハンガー	
4		天井埋込ダクト形	1 2 ラウン		廊下2-1				160	0.35			1 200	0.170	43			-	-	0		0	スプリングハンガー	
-5 -6		天井カセット形(4方向・センシング機能搭載	 		談話室 静読室			1,320		0.053			1 200 1 200	0.068	38		0 0	0	0	0		0	スプリングハンガー	
-0	(主内饭)	天井カセット形(4方向・センシング機能搭載	3) 「	≖	帮 就主	5.6	6.3	930	$\overline{}$	0.000			1 200	0.038	32	-							スプリングハンガー	
	 電気式HPビル用マルチエアコン(室外機)		1 2 -		電気/機械室	25.0	28.0				0.26 × 2	6.61	3 200	7.67	62	_							スプリング防振	高調波対策機能、ドレンパン、コンクリート
·1	(室内機)	天井埋込ダクト形	2 2 議場第	兼第1会議室	倉庫2−2、傍聴席	9.0	10.0	1,740	140	0.35			1 200	0.188 – 0.176	43	- (0	0	_	0	-	0	スプリングハンガー	
2	(室内機)	壁掛形	1 2 傍聴点	席	傍聴席	3.6	4.0	690	-	0.028			1 200	0.027 0.027 –	39	- (0	0	_	0	_	0	-	
														1.19										
		冷暖切替タイプ(ペア)	1 2 -		屋外	4.5	5.0	000		0.050	0.09	0.92	3 200	1.13	47	-							ゴム防振	ドレンパン、コンクリート基礎(建築工事
	(至内機)	天井カセット形(4方向・センシング機能搭載		事務局	議会事務局			960	-	0.053					32		_		0	0			スプリングハンガー	
	電気式HP店舗用エアコン (室外機)	 冷暖切替タイプ(ペア)	1 2 -			5.6	6.3				0.05	1.18	3 200	1.44 _ 1.45 _	47	_							 ゴム防振	ドレンパン、コンクリート基礎(建築工事
		天井カセット形(4方向・センシング機能搭載	' -		議員専用室			1,110	-	0.053				1.45	34	.		_	0	0	_	0	スプリングハンガー	
	電気式HP店舗用エアコン(室外機)	冷暖切替タイプ(ペア)	1 2 -		屋外	7.1	8.0				0.09	1.70	3 200	2.10 2.05	51	-							ゴム防振	ドレンパン、コンクリート基礎(建築工事
	(室内機)	天井カセット形(4方向・センシング機能搭載	1 2 第4会	≩議室	第4会議室			1,230	-	0.053					36			-	0	0	_	0	スプリングハンガー	
		AA not last to take to the control of the control o					110							2 47									», nt le	18 0
		冷暖切替タイプ(ペア) モ共力がト形(4方向・センジング機能塔載	1 2 - 注 1 2 第2会		電気/機械室 第2会議室	10.0	11.2	2,040	_	0.106	0.186	1.95	3 200	2.47 2.35	52 45	0	_							ドレンパン、コンクリート基礎(建築工事
	(至内機)	天井カセット形(4方向・センシング機能搭載		工 市我 王	界4 云硪至			2,040	-	0.106					45				0	0			スプリングハンガー	
	 電気式HP店舗用エアコン (室外機)	 冷暖切替タイプ(ペア)	1 2 -		 電気/機械室	10.0	11.2				0.186	1.95	3 200	2.47 2.35	52	_							 ゴム防振	ドレンパン、コンクリート基礎(建築工事
		天井カセット形(4方向・センシング機能搭載	〕 1 2 第3会		第3会議室			2,040	-	0.106				2.00	45	.		_	0	0	_	0	スプリングハンガー	
		冷暖切替タイプ(ペア)	1 2 -		電気/機械室	7.1	8.0				0.09	1.70	3 200	2.49 2.49	51	0							ゴム防振	ドレンパン、コンクリート基礎(建築工事
	(室内機)	型	1 2 サー/	バー室	サーバー室			1,080	-	0.048					44		- -	_	-	0	_	0	-	
	手元リモコン(ビルマル)	個別リモコン(機器付属品)	24 各室																					
		、	-· -																					
	手元リモコン(店舗用)	個別リモコン(機器付属品)	12 各室																					
	集中リモコン	カラー液晶タッチパネル	1 1		当直室								1 100	0.1										
		【管理項目】 ·ACP一括運転/停止操作																						
		・ACP一括連転/停止操作 ・運転モード切替	+ + +																					
		·室温設定	+ + +																					
		·風速/風向設定																						
		・手元操作への禁止/許可																						
		・スケジュール設定																						
			+ + +																					
			+ + +																					
			+ + +																					
			1 1 1																					
1 // +	 +建築工事標準仕様とする。			c /• =⊞+	機器のリモコン(コントロール		<u> </u>	線和等学	の答及に		 レ オ ス													<u> </u>
	≒建業工事候準任様とする。 某はオゾン破壊係数0のものとする。			7. エアフ	フィルターはメーカー標準仕れ	様とする。										共通事項								
	気容量(消費電力)は表記以下とする。				フィルターについて、天井力も																			

M-102

機械設備

東秩父村新庁舎建設工事

空調換気設備 機器表(2)

			 仕 様						容 量 50Hz			付 属					 	
			11 TX	:		エンカルピー				<u> </u>			9 HH	-			191	-
機器番号	名 称			風量	静圧	エンタルピー 交換効率	動力	相−電圧						台数			.=	備考
		型 式	接続口径			(%)			起動 操	操作	制御	防振装置	加湿量		階	系 統	場所	
				(m3/h)	(Pa)	冷房時 暖房時	(kW)	$(\phi - V)$										
HEU-1-1	→	天井埋込形(DCモーター・マイコンタイプ)	200 φ	650	90	63.0 72.0	0.445	1-200	L-S N	м	24SW	防振吊金具	_	2	1	コミュニティホール		シックハウス換気設定対応機器、標準フィルター、CO2センサー
HEU-1-2	全熱交換器ユニット	天井埋込形(DCモーター・マイコンタイプ)	200 φ	660	210	63.0 72.0	0.445	1-200	L-S N		24SW	防振吊金具		2	1	屋内ひろば(吹抜)	屋内ひろば(東側)、屋内ひろば(西側)	シックハウス換気設定対応機器、標準フィルター、CO2センサー
			-											2	1			
HEU-1-3	全熱交換器ユニット	天井埋込形(DCモーター・マイコンタイプ)	200ϕ	600	120	63.0 72.0	0.445	1-200	L-S N		24SW	防振吊金具	_	1		屋内ひろば(東側)	屋内ひろば(東側)	シックハウス換気設定対応機器、標準フィルター、CO2センサー
HEU-1-4	全熱交換器ユニット	天井埋込形(DCモーター・マイコンタイプ)	200ϕ	510	90	63.0 72.0	0.445	1-200	L-S N	М	24SW	防振吊金具	_	1	1	屋内ひろば(西側)	屋内ひろば(西側)	シックハウス換気設定対応機器、標準フィルター、CO2センサー
HEU-1-5	全熱交換器ユニット	天井埋込形(DCモーター・マイコンタイプ)	200ϕ	540	100	63.0 72.0	0.445	1-200	L-S N	М	24SW	防振吊金具	_	1	1	ステージ、控室	ステージ	シックハウス換気設定対応機器、標準フィルター、CO2センサー
HEU-1-6	全熱交換器ユニット	天井埋込形(DCモーター・マイコンタイプ)	200ϕ	740	150	63.0 73.0	0.445	1-200	L-S N	М	24SW	防振吊金具	_	3	1	執務エリア1ー1、執務エリア1ー2	執務エリア1ー1、執務エリア1ー2	シックハウス換気設定対応機器、標準フィルター、CO2センサー
HEU-1-7	全熱交換器ユニット	天井カセット形(マイコンタイプ)	150 <i>φ</i>	150	30	61.5 69.0	0.101	1-200	L-S N	м	24SW	防振吊金具	_	1	1	村長室	村長室	シックハウス換気設定対応機器、標準フィルター、CO2センサー
HEU-1-8	全熱交換器ユニット	天井カセット形(マイコンタイプ)	150 <i>φ</i>	150	20	61.5 69.0	0.101	1-200	L-S N	м	24SW	防振吊金具	_	1	1	教育長室	教育長室	シックハウス換気設定対応機器、標準フィルター、CO2センサー
HEU-1-9		天井カセット形(マイコンタイプ)	150 φ	240	30	64.5 71.0	0.153	1-200	L-S N	N4	24SW	防振吊金具		'	1	 		シックハウス換気設定対応機器、標準フィルター、CO2センサー
	全熱交換器ユニット	大弁ガセット形(マイコンダイン)	150 φ	240	30	04.5 /1.0	0.155	1-200		IVI	Z43W			1	ı	心按主	心按主	クックバッス授就設定対応機器、標準フィルター、GOZセンサー
HEU-1-10	欠番																	
HEU-1-11	欠番																	
HEU-1-12	欠番																	
HEU-1-13	全熱交換器ユニット	天井カセット形(マイコンタイプ)	200ϕ	360	20	60.5 67.0	0.202	1-200	L-S N	М	24SW	防振吊金具	-	1	1	休憩室	休憩室	シックハウス換気設定対応機器、標準フィルター、CO2センサー
HEU-1-14	欠番																	
HEU-1-15	全熱交換器ユニット	天井カセット形(マイコンタイプ)	100 φ	70	20	64.0 70.0	0.065	1-200	L-S N	м	24SW	防振吊金具	_	1	1	 授乳室		シックハウス換気設定対応機器、標準フィルター、CO2センサー
HEU-1-16	全熱交換器ユニット	天井カセット形(マイコンタイプ)	150 ¢	240	20	64.5 71.0	0.153	1-200	L-S N		24SW	防振吊金具		1	1	社協執務室		シックハウス換気設定対応機器、標準フィルター、CO2センサー
														'	'			
HEU-1-17	全熱交換器ユニット	天井カセット形(マイコンタイプ)	150 <i>φ</i>	180	20	61.5 69.0	0.101	1-200	L-S N		24SW	防振吊金具	_	1	1	相談室-社	相談室-社	シックハウス換気設定対応機器、標準フィルター、CO2センサー
HEU-1-18	全熱交換器ユニット	天井カセット形(マイコンタイプ)	150 ¢	240	30	64.5 71.0	0.153	1-200	L-S N	М	24SW	防振吊金具	_	1	1	商工会執務室	商工会執務室	シックハウス換気設定対応機器、標準フィルター、CO2センサー
HEU-1-19	全熱交換器ユニット	天井カセット形(マイコンタイプ)	150 ϕ	240	30	64.5 71.0	0.153	1-200	L-S N	М	24SW	防振吊金具		1	1	相談室-商	相談室−商	シックハウス換気設定対応機器、標準フィルター、CO2センサー
HEU-2-1	全熱交換器ユニット	天井埋込形(DCモーター・マイコンタイプ)	150 <i>φ</i>	330	80	65.5 74.5	0.210	1-200	L-S N	м	24SW	防振吊金具	_	1	2	ラウンジ	— │ 議員専用室	シックハウス換気設定対応機器、標準フィルター、CO2センサー
HEU-2-2	全熱交換器ユニット	天井埋込形(DCモーター・マイコンタイプ)	200 φ	480	80	63.0 73.0	0.315	1-200	L-S N		24SW	防振吊金具	_	1	2	メディホール	議員専用室	シックハウス換気設定対応機器、標準フィルター、CO2センサー
			•											'	2			
HEU-2-3	全熱交換器ユニット	天井カセット形(マイコンタイプ)	150 ¢	150	20	61.5 69.0	0.101	1-200	L-S N		24SW	防振吊金具		1	2	議会事務局	議会事務局	シックハウス換気設定対応機器、標準フィルター、CO2センサー
HEU-2-4	全熱交換器ユニット	天井カセット形(マイコンタイプ)	150 <i>ф</i>	180	20	61.5 69.0	0.101	1-200	L-S N	М	24SW	防振吊金具	_	1	2	議員専用室	議員専用室	シックハウス換気設定対応機器、標準フィルター、CO2センサー
HEU-2-5	全熱交換器ユニット	天井カセット形(マイコンタイプ)	150 ϕ	180	40	61.5 69.0	0.101	1-200	L-S N	М	24SW	防振吊金具	_	1	2	第4会議室	第4会議室	シックハウス換気設定対応機器、標準フィルター、CO2センサー
HEU-2-6	全熱交換器ユニット	天井埋込形(DCモーター・マイコンタイプ)	200ϕ	470	100	63.0 73.0	0.315	1-200	L-S N	М	24SW	防振吊金具	_	2	2	議場兼第1会議室、傍聴席	倉庫2-1、倉庫2-2	シックハウス換気設定対応機器、標準フィルター、CO2センサー
HEU-2-7	全熱交換器ユニット	天井埋込形(DCモーター・マイコンタイプ)	200ϕ	500	110	63.0 73.0	0.315	1-200	L-S N	М	24SW	防振吊金具	_	2	2	図書エリア2-1、図書エリア2-2	倉庫2-2、議員専用室	シックハウス換気設定対応機器、標準フィルター、CO2センサー
HEU-2-8	全熱交換器ユニット	天井カセット形(マイコンタイプ)	150 ¢	300	40	64.5 71.0	0.153	1-200	L-S N	м	24SW	防振吊金具	_	1	2	 談話室		シックハウス換気設定対応機器、標準フィルター、CO2センサー
HEU-2-9		天井カセット形(マイコンタイプ)	200 φ	390	20	60.5 67.0	0.202	1-200	L-S N		24SW	防振吊金具		1	2		静読室	シックハウス換気設定対応機器、標準フィルター、CO2センサー
	全熱交換器ユニット		,											'				
HEU-2-10	全熱交換器ユニット	天井埋込形(DCモーター・マイコンタイプ)	200 φ	540	70	63.0 73.0	0.315	1-200	L-S N		24SW	防振吊金具			2	第2会議室	第2会議室	シックハウス換気設定対応機器、標準フィルター、CO2センサー
HEU-2-11	全熱交換器ユニット	天井埋込形(DCモーター・マイコンタイプ)	200ϕ	540	70	63.0 73.0	0.315	1-200	L-S N	М	24SW	防振吊金具	_	1	2	第3会議室	第3会議室	シックハウス換気設定対応機器、標準フィルター、CO2センサー
НС	手元リモコン	個別リモコン(機器付属品)												26	各室			
									1									
									+ +			1						
									+ +									
						1 1			1 1			†						
									+ +									
				-					+ +									
									1									
									1									
									1 1			†						
				+		+ + +			+ +			+						
									+ +									
									+ +									

特記事項 1. 公共建築工事標準仕様とする。

電気容量(消費電力)は表記以下とする。
 起動は、L-S(直入起動)、Y-Δ(スターデルタ起動)、R-S(抵抗起動)、INV(インバータ起動)を示す。

4. 操作は、R(遠隔)、A(自動)、M(手元スイッチ)を示す。 5. 全熱交換器(HEU)のリモコン(コントロールスイッチ)本体・ボックス・配線配管等の管路は本工事とする。

6. 換気機器の制御は以下とする。 SW(入切スイッチ)、24SW(24時間換気対応スイッチ)、PZ(強弱スイッチ)、 TS(タイマースイッチ)、HE(湿度スイッチ)、HC(温度スイッチ)、LS(照明連動)、MS(人感スイッチ) 尚、TS・HE・HCについては、換気機器附属品とし、電気設備工事に支給し、取付とする。

- 7. 標準付属品共とする。 8. 全熱交換器・標準フィルターはメーカー標準仕様とする。 9. 予備フィルター(ろ材交換フィルターのみ)は100%とする。
- 10. 全熱交換器は自動換気切替機能付とする。
- 11. 機外静圧については施工図レベルで再検討を行うこと。

共通事項

- 1. 空冷HPエアコンの冷暖房別定格消費電力・定格冷暖房能力について規定されるJIS規格は冷房・暖房共に「JIS B 8616」とする。
- 2. 全熱交換機の全熱交換効率について規定されるJIS規格は冷房・暖房共に「JIS B 8628」とする。 3. 換気機器の送風機・排風機の電動機出力(もしくは消費電力)について規定されるJIS規格は以下とする。
- 電動機出力は「JIS B 8330」とする。

消費電力は「JIS C 9603」とする。

工事名称	図面尺度	日付	区分	図面番号
東秩父村新庁舎建設工事				
図面名称			機械設備	M-103
空調換気設備 機器表(3)				

空 調 設 備 機器 表(換気ファン)

						 電 気 容	₹量 50⊦	Hz		付属品					 所		
		番手	風量	静圧	動力	相−電圧						台数				- - - 連 動	備考
100 HH EE 17	型式	接続口径					起動	操作	制御	コントロールスイッチ	防振装置	¹	当	系 統	場所	Æ 30	En. this
			(m3/h)	(Pa)	(kW)	(φ-V)											
FE-1-1 排風機	大井換気扇(低騒音形・DCモーター)	100 φ	90	30	0.003	1–100	L-S	M	SW	(電気設備工事対応)	│ │ 防振吊金具	1 1		住民倉庫			
FE-1-2 排風機	天井換気扇(低騒音形・DCモーター)	100 φ	140	30	0.020	1-100	L-S	М	SW	(電気設備工事対応)	防振吊金具	1 1		更衣室M	更衣室M		
FE-1-3 排風機	天井換気扇(低騒音形・DCモーター)	100 φ	140	30	0.020	1-100	L-S	М	SW	(電気設備工事対応)	防振吊金具	1 1		更衣室W	更衣室W		
FE-1-4 排風機	天井換気扇(低騒音形・DCモーター)	100 φ	30	10	0.003	1-100	L-S	М	TS	(電気設備工事対応)	防振吊金具	1 1		シャワー室	シャワー室		
FE-1-5 排風機	天井換気扇(低騒音形・DCモーター)	150 ¢	190	20	0.020	1-100	L-S	М	SW	(電気設備工事対応)	防振吊金具	1 1		倉庫1−1	倉庫1−1		
FE-1-6 排風機	天井換気扇(低騒音形・DCモーター)	100 φ	70	30	0.003	1-100	L-S	M	SW	(電気設備工事対応)	防振吊金具	1 1		倉庫1-2	倉庫1-2		
FE-1-7 排風機 FE-1-8 排風機	消音ボックス付シロッコファン(天吊・ストレート・消音形) 消音ボックス付シロッコファン(天吊・ストレート・消音形)	#1 1/4	410 360	70 100	0.075 0.057	1-100 1-100	L-S L-S	A	MS MS	(電気設備工事対応) (電気設備工事対応)	防振吊金具	1 1		WC_M WC_W	WC_M		
FE-1-9 排風機	天井換気扇(低騒音形・DCモーター)	100 φ	160	80	0.025	1-100	L-S	A	MS	(電気設備工事対応)	防振吊金具	1 1		多WC	多WC		
FE-1-10 排風機	天井換気扇(低騒音形・DCモーター)	100 φ	70	10	0.003	1-100	L-S	М	SW	(電気設備工事対応)	防振吊金具	1 1			ロッカー室-社		
FE-1-11 排風機	天井換気扇(低騒音形・DCモーター)	100 φ	110	20	0.004	1-100	L-S	М	SW	(電気設備工事対応)	防振吊金具	1 1		倉庫−社	倉庫-社		
FE-1-12 排風機	天井換気扇(低騒音形・DCモーター)	150 ¢	170	20	0.020	1–100	L-S	М	SW	(電気設備工事対応)	防振吊金具	1 1		書庫兼更衣室−商	書庫兼更衣室−商		
FE-1-13 排風機	天井換気扇(低騒音形・DCモーター)	100 φ	90	50	0.003	1–100	L-S	М	SW	(電気設備工事対応)	防振吊金具	1 1		消火ポンプ室	消火ポンプ室		
FE-1-14 排風機	天井換気扇(低騒音形・DCモーター)	100 φ	100	20	0.003	1-100	L-S	M	SW	(電気設備工事対応)	防振吊金具	1 1		ブロアー庫	ブロアー庫 相談室1-1		
FE-1-15 排風機 FE-1-16 排風機	天井換気扇(低騒音形・DCモーター) 天井換気扇(低騒音形・DCモーター)	100 φ 100 φ	120 120	30 30	0.020 0.020	1-100 1-100	L-S L-S	M	24SW 24SW	(電気設備工事対応)	防振吊金具	1 1		相談室1-1 相談室1-2	相談室1-2		
FE-1-17 排風機	天井換気扇(低騒音形・DCモーター)	100 φ	60	10	0.020	1-100	L-S	M	24SW	(電気設備工事対応)	防振吊金具	1 1		当直室/宿直室	宿直室		
FE-1-18 排風機	天井換気扇(低騒音形・DCモーター)	100 φ	90	40	0.003	1–100	L-S	М	24SW	(電気設備工事対応)	防振吊金具	1 1		印刷室	印刷室		
FE-2-1 排風機	天井換気扇(低騒音形・DCモーター)	100 φ	90	40	0.003	1-100	L-S	М	SW	(電気設備工事対応)	防振吊金具	1 1		倉庫2-1	倉庫2−1		
FE-2-2 排風機	天井換気扇(低騒音形・DCモーター)	100 φ	130	50	0.020	1-100	L-S	M	SW	(電気設備工事対応)	防振吊金具	1 1		倉庫2-2	倉庫2-2		
FE-2-3 排風機 FE-2-4 排風機	天井換気扇(低騒音形・DCモーター) 消音ボックス付シロッコファン(天吊・ストレート・消音形)	100 φ #1 1/4	120 750	40 140	0.020 0.136	1-100 1-100	L-S L-S	M	SW	(電気設備工事対応) (電気設備工事対応)	防振吊金具	1 1		倉庫2-2 書庫	倉庫2−2 書庫		
FE-2-4 排風機 FE-2-5 排風機	天井換気扇(低騒音形・DCモーター)	#1 1/4 150 φ	250	50	0.136	1-100	L-S	M	SW	(電気設備工事対応)	防振中並兵 防振吊金具	1 1		音 <u>単</u> サーバー室	サーバー室		
FE-2-6 排風機	天井換気扇(低騒音形・DCモーター)	100 φ	60	20	0.003	1–100	L-S	М	SW	(電気設備工事対応)	防振吊金具	1 1		盤室兼倉庫	盤室兼倉庫		
FE-2-7 排風機	消音ボックス付シロッコファン(天吊・ストレート・消音形)	#1 1/4	290	80	0.057	1-100	L-S	Α	MS	(電気設備工事対応)	防振吊金具	1 1		WC_M	WC_M		
FE-2-8 排風機	消音ボックス付シロッコファン(天吊・ストレート・消音形)	#1 1/4	350	100	0.057	1-100	L-S	Α	MS	(電気設備工事対応)	防振吊金具	1 1		WC_W	WC_W		
FE-2-9 排風機	天井換気扇(低騒音形・DCモーター)	100 φ	130	40	0.020	1-100	L-S	A	MS	(電気設備工事対応)	防振吊金具	1 1		車イス_WC	車イス_WC		
FE-2-10 排風機	天井換気扇(低騒音形・DCモーター)	100 φ	70	20	0.003	1-100	L-S	M	SW	(電気設備工事対応)	防振吊金具	1 1		倉庫2-3	倉庫2−3		
				 				<u>. </u>		1	<u>I</u>	1				1	

特記事項 1. 公共建築工事標準仕様とする。 2. 電気容量(消費電力)は表記以下とする。

3. 起動は、L-S(直入起動)、 $Y-\Delta$ (スターデルタ起動)、R-S(抵抗起動)、INV(インバータ起動)を示す。4. 操作は、R(遠隔)、A(自動)、M(手元スイッチ)を示す。

5. 全熱交換器(HEU)のリモコン(コントロールスイッチ)本体・ボックス・配線配管等の管路は本工事とする。 6. 換気機器の制御は以下とする。

SW(入切スイッチ)、24SW(24時間換気対応スイッチ)、PZ(強弱スイッチ)、TS(タイマースイッチ)、HE(湿度スイッチ)、HC(温度スイッチ)、LS(照明連動)、MS(人感スイッチ) 尚、TS・HE・HCについては、換気機器附属品とし、電気設備工事に支給し、取付とする。

7. 標準付属品共とする。 8. 全熱交換器・標準フィルターはメーカー標準仕様とする。

9. 予備フィルター(ろ材交換フィルターのみ)は100%とする。 10. 全熱交換器は自動換気切替機能付とする。 11. 機外静圧については施工図レベルで再検討を行うこと。

- 1. 空冷HPエアコンの冷暖房別定格消費電力・定格冷暖房能力について規定されるJIS規格は冷房・暖房共に「JIS B 8616」とする。
- 2. 全熱交換機の全熱交換効率について規定されるJIS規格は冷房・暖房共に「JIS B 8628」とする。
- 3. 換気機器の送風機・排風機の電動機出力(もしくは消費電力)について規定されるJIS規格は以下とする。
- 電動機出力は「JIS B 8330」とする。

消費電力は「JIS C 9603」とする。

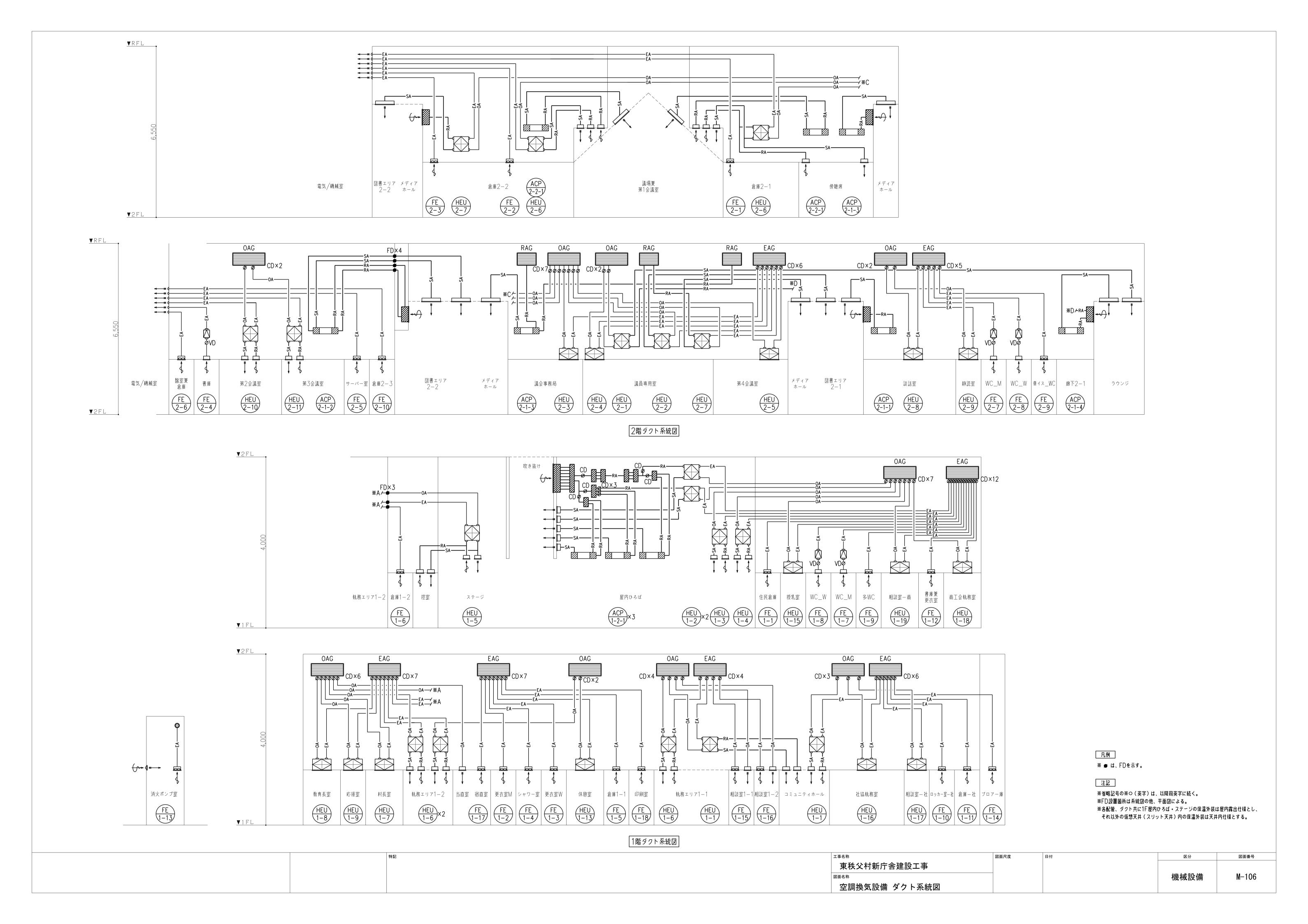
工事名称	図面尺度	日付	区分	図面番号
東秩父村新庁舎建設工事				
図面名称			機械設備	M-104
空調換気設備 機器表(4)				

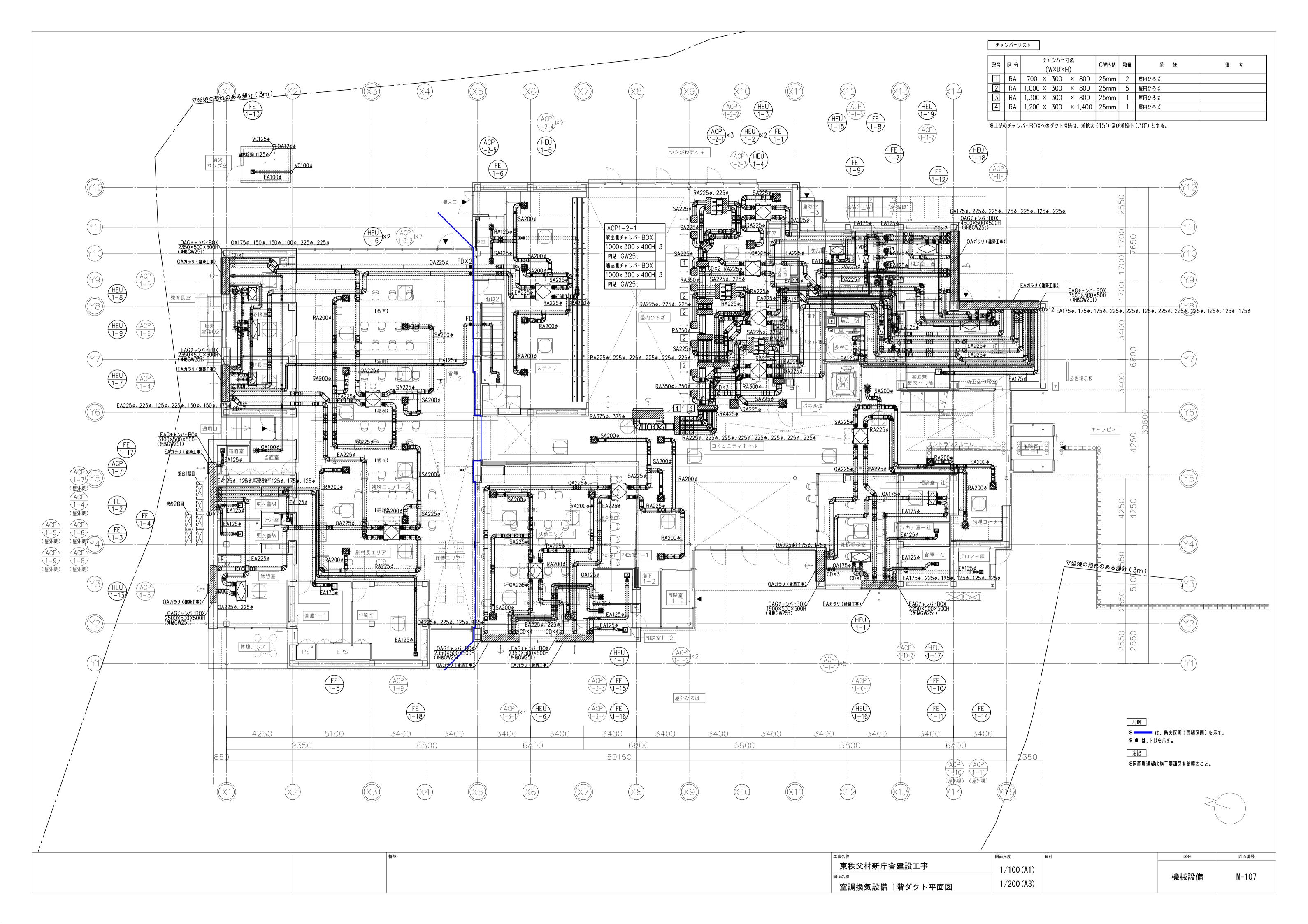
制気ロリスト										_																									
階 室名	系統名	i 種 別	器具名	寸 法	風	出 口 量 個数	合計風量	ボックス寸法	内貼 GW	→ おボカー 148 ル	器具名	寸 法	吸 込 風 量 個	合計風量	ボックス寸法	内貼 GW	備考	階	室 名	系統領	 名 種 別	」 器具名	寸 法	吹 出 風 量 (a) 個数	合計風量	ま*ックス寸法	内貼 GW 系統名	種 別		寸 法		合計風量	ボックス寸法	内貼 GW	備考
1 屋内ひろば(吹抜)				W×H #12(300φ)	(m3,	/h)	(m3/h) 3,150	W×D×H 450 × 400 × 800	50t 25t	ACP-1-2-1 RA		W×H 1,900 × 500	(m3/h)	(m3/h)	W×D×H 2.050 × 650 × 500	50t 25t		2	図書エリア2-			BL-S	W×H 1500L	(m3/h) 240 8	(m3/h)	W×D×H				W×H	(m3/h) 1,920 1	(m3/h)	W×D×H 1,000 × 650 × 500	50t 25	
	HEU-1-	-2 SA	二重ノズル	#12(300φ)) 66	0 2	1,320	450 × 400 × 800	0	HEU-1-2 RA							RAはACP-1-2-1と兼	用 用		HEU-2	2-7 SA	BL-S	1500L	250 2	500	1,650 × 150 × 350	0					_			
1 ステージ	HEU-1-	-5 SA	VHS	250 × 25	50 27	0 2	540	400 × 400 × 350	0	HEU-1-5 RA	GVS	250 × 250	270 2	2 540	400 × 400 × 350	0		2	図書エリア2-	-2 ACP-2-1	1-2 SA	BL-S	1500L	260 9	2,340	1,650 × 150 × 350	O ACP-2-1-2	RA	GVS 1,000) × 500	2,340 1	2,340	1,150 × 650 × 400	0	
1 コミュニティホール	HEU-1-	-1 SA	VHS	300 × 30	00 32	5 4	1,300	450 × 450 × 350	0	HEU-1-1 RA	GVS	300 × 300	325 4	1,300	450 × 450 × 350	0				HEU-2	?-7 SA	BL-S	1500L	250 2	500	1,650 × 150 × 350	O HEU-2-7	RA	GVS 350	× 350	500 1	500	500 × 500 × 500	0	
1 屋内ひろば(東側)	HEU-1-	-3 SA	VHS	400 × 40	00 60	00 1	600	550 × 550 × 400	0	HEU-1-3 RA	GVS	400 × 400	600 1	600	550 × 550 × 400	0		2	メディアホール(阝	南側) ACP-2-1	1-3 SA	BL-S	2000L	348 5	1,740	2,150 × 150 × 350	O ACP-2-1-3	RA	GVS 450	× 450	870 2	1,740	600 × 500 × 600	0	
1 屋内ひろば(西側)	HEU-1-	-4 SA	VHS	400 × 40	00 51	0 1	510	550 × 550 × 400	0	HEU-1-4 RA	GVS	400 × 400	510 1	510	550 × 550 × 400	0				HEU-2	?-2 SA	BL-S	2000L	240 1	240	2,150 × 150 × 350	O HEU-2-2	RA	GVS 450	× 450	480 1	980	600 × 500 × 600	0	
1 控室			VHS	150 × 15			60	300 × 300 × 300		HEU-1-5 RA				1 60													HEU-2-7								RAはHEU-2-2と兼用
1 執務エリア1-1,1-2	HEU-1-	-6 SA	VHS	300 × 30	00 37	0 6	2,220	450 × 450 × 350	0	HEU-1-6 RA	GVS	300 × 300	370 6	5 2,220	450 × 450 × 350	0		2	メディアホール(オ	北側) ACP-2-1	1-3 SA	BL-S	2000L	348 5	1,740	2,150 × 150 × 350	O ACP-2-1-3	RA	GVS 850	× 500	1,740 1	1,740	1,000 × 650 × 500	0	
1 当直室				150 × 15				300 × 300 × 250	0													BL-S	2000L			2,150 × 150 × 350									南側と兼用
1 相談室1-1 	パス	OA	VHS	200 × 20	00 12	0 1	120	350 × 350 × 300	0									_ 2	ラウンジ	ACP-2-1	1-4 SA	BL-S	1500L	290 6	1,740	1,650 × 150 × 350	O ACP-2-1-4	RA	GVS 850	× 500	1,740 1	2,070	1,000 × 650 × 500	0	
1 相談室1-2	パス	OA	VHS	200 × 20	00 12	20 1	120	350 × 350 × 300	0													BL-S	1500L			1,650 × 150 × 350									RAはACP-2-1-4と兼用
1 WC-M										FE-1-7 EA	GVS	150 × 150	102 4	4 410	300 × 300 × 300			2	議場兼第1会議	養室 ACP-2-2	2-1 SA	BL-S	2000L	290 12	3,480	2,150 × 150 × 350	O ACP-2-2-1	RA	GVS 600	× 600	1,740 2	3,480	750 × 750 × 450	0	
1 WC-W										FE-1-8 EA	GVS	150 × 150	120 3	3 360	300 × 300 × 300					HEU-2	2-6 SA	VHS	350 × 350	470 1	470	500 × 500 × 400	O HEU-2-6	RA	GVS 350	× 350	470 1	470	500 × 500 × 400	0	
Nt. 1. 10	0-																			HEU-2	?-6 SA	VHS	350 × 350	290 1	290	500 × 500 × 400	O HEU-2-6	RA	GVS 350	× 350	290 1	290	500 × 500 × 400	0	
1 消火ポンプ室	パス	OA															OAは外壁VC	2	傍聴席	HEU-2	2-6 SA	VHS	250 × 250	180 1	180	400 × 400 × 350	O HEU-2-6	RA	GVS 250	× 250	180 1	180	400 × 400 × 350	0	
																		2	第2会議室	HEU-2-	-10 SA	VHS	350 × 350	540 1	540	500 × 500 × 400	O HEU-2-10	RA	GVS 350	× 350	540 1	540	500 × 500 × 400	0	
																		2	第3会議室	HEU-2-	-11 SA	VHS	350 × 350	540 1	540	500 × 500 × 400	O HEU-2-11	RA	GVS 350	× 350	540 1	540	500 × 500 × 400	0	
																		2	書庫								FE-2-4	EA	GVS 350	× 350	750 1	750	500 × 500 × 400		
																		2	WC_M								FE-2-7	EA	GVS 150	× 150	72 4	290	300 × 300 × 300		
																		2	WC_W								FE-2-8	EA	GVS 150	× 150	117 3	350	300 × 300 × 300		
																																+			
																																+++			
																																+++			
																																+++			
L _ ※ 各制気口は指定色化 	上とする。	0		i			<u>I</u>	I									<u> </u>		制気口は指定(色仕上とする) _o						1 1 1 1								
										特	記													工事名称	,	·	図面	面尺度	日付				区分		図面番号
																								東秩	父村新	庁舎建設工事							機械設	借	M-105

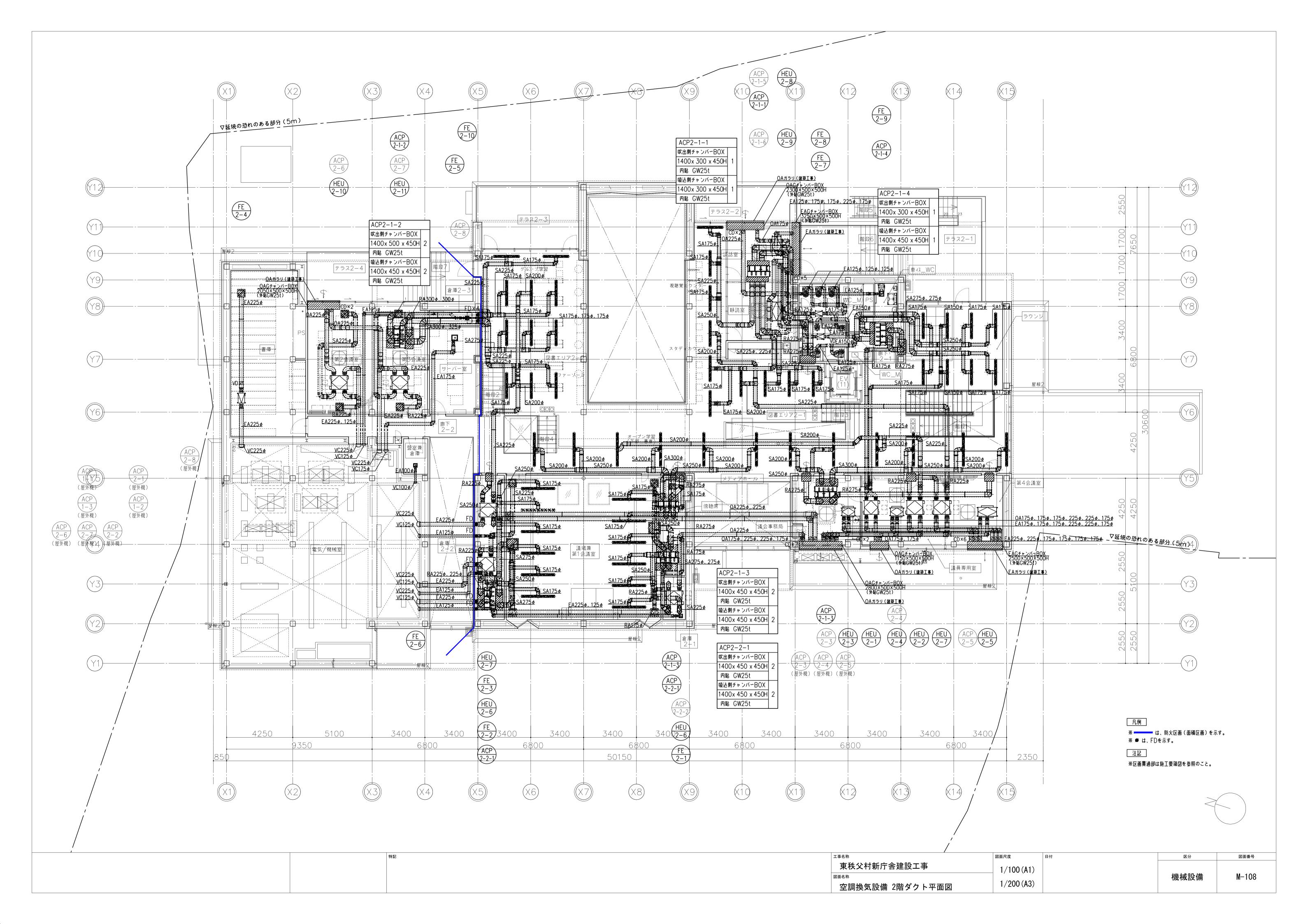
機械設備

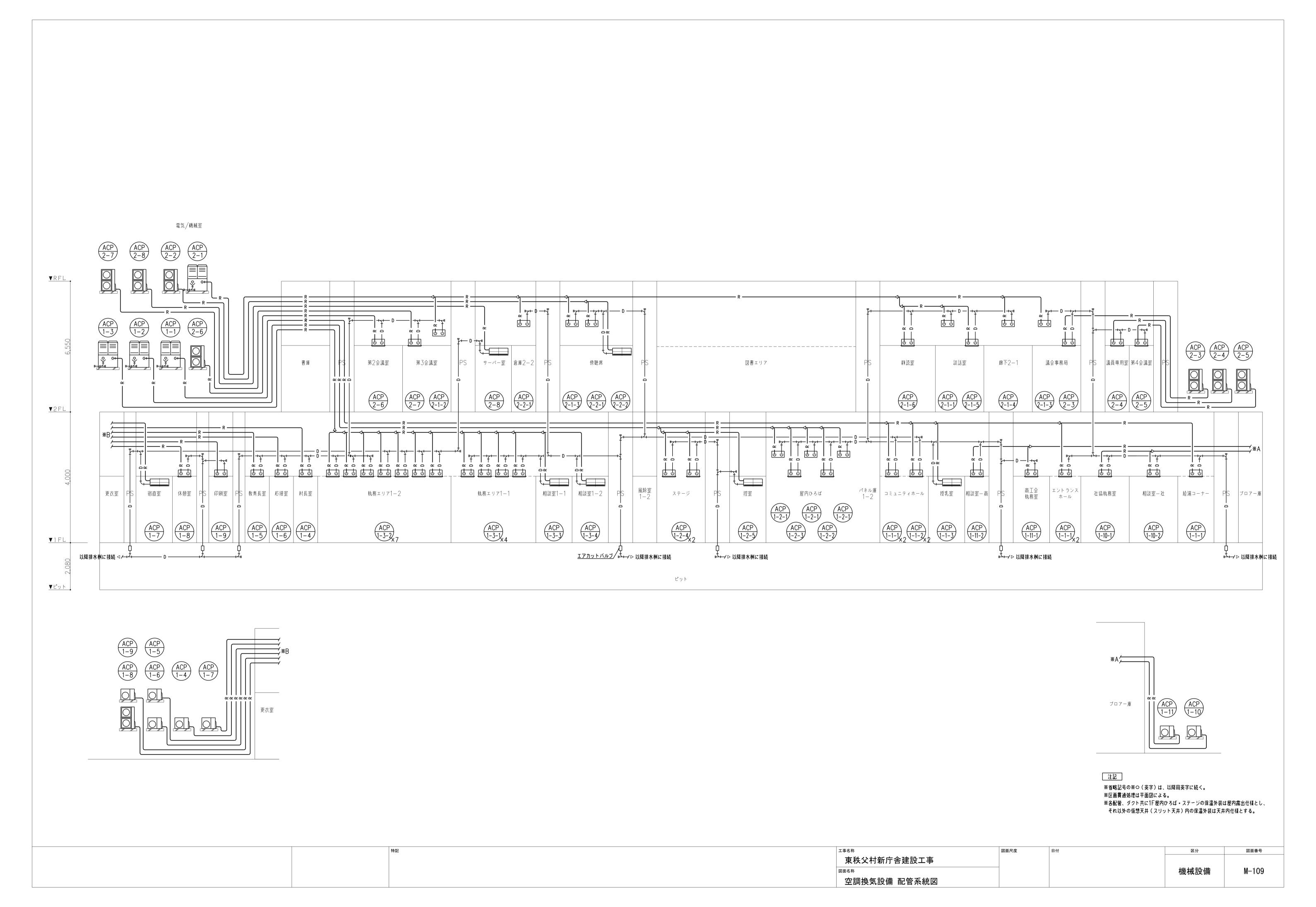
空調換気設備 制気ロリスト

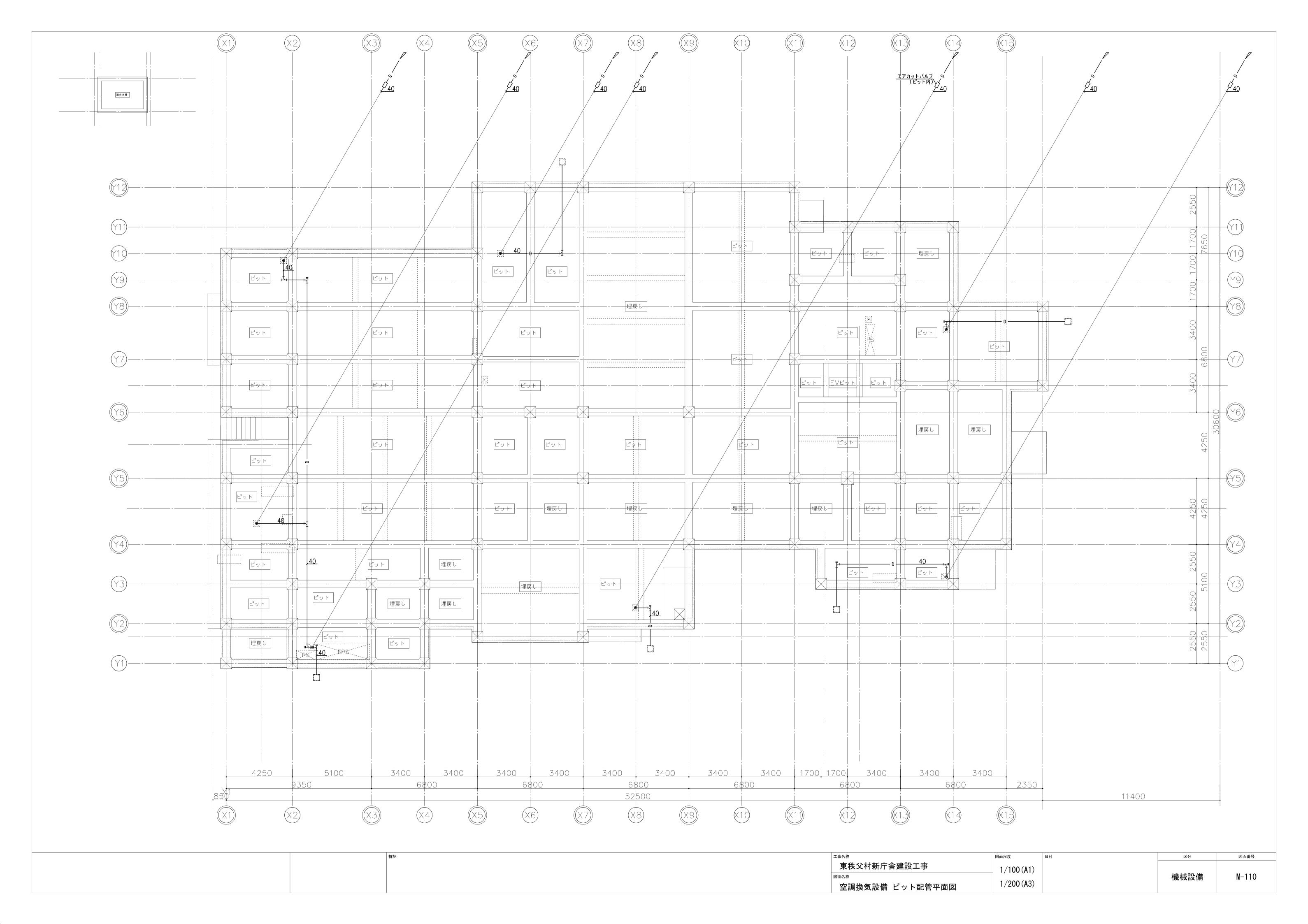
M-105

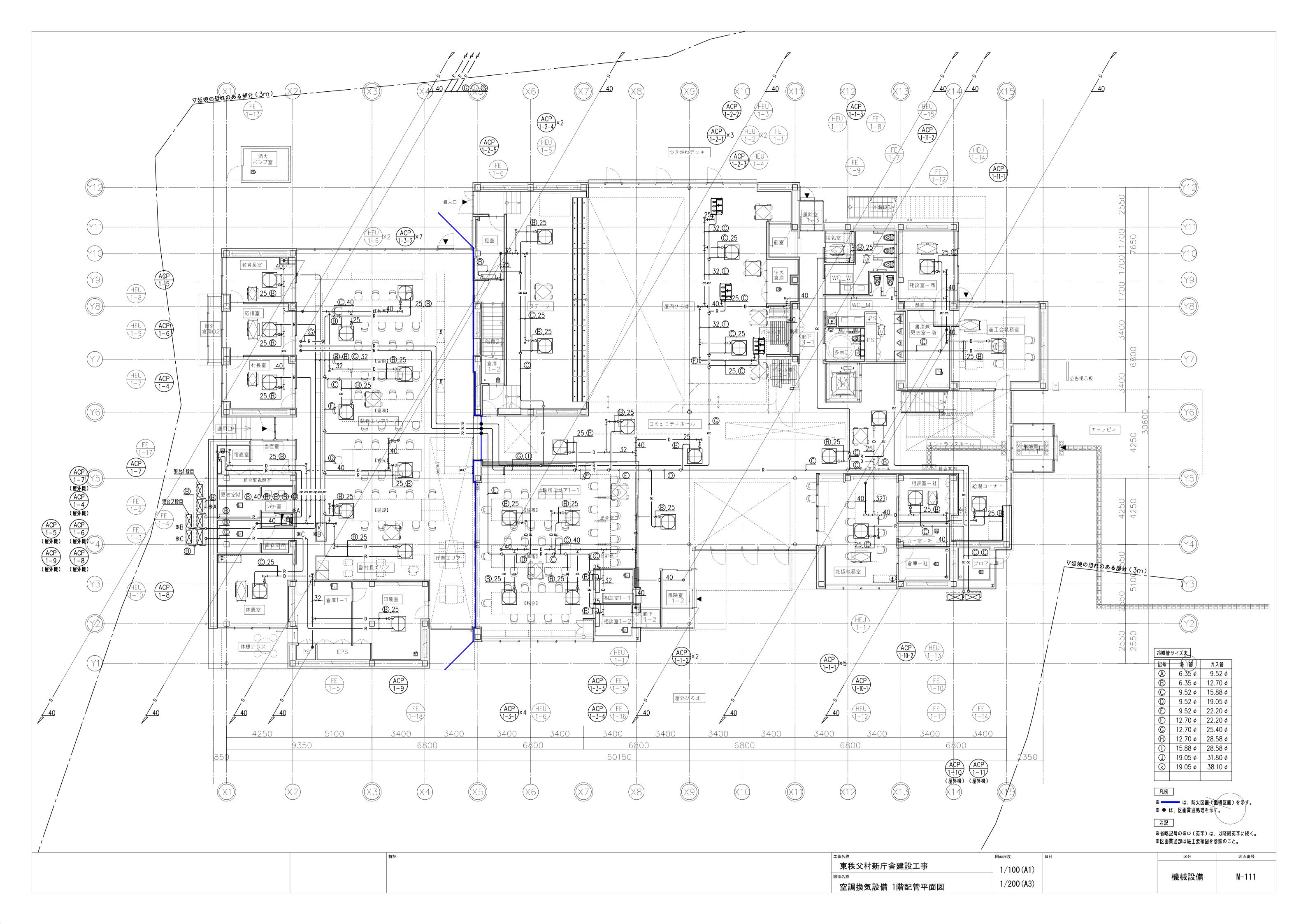


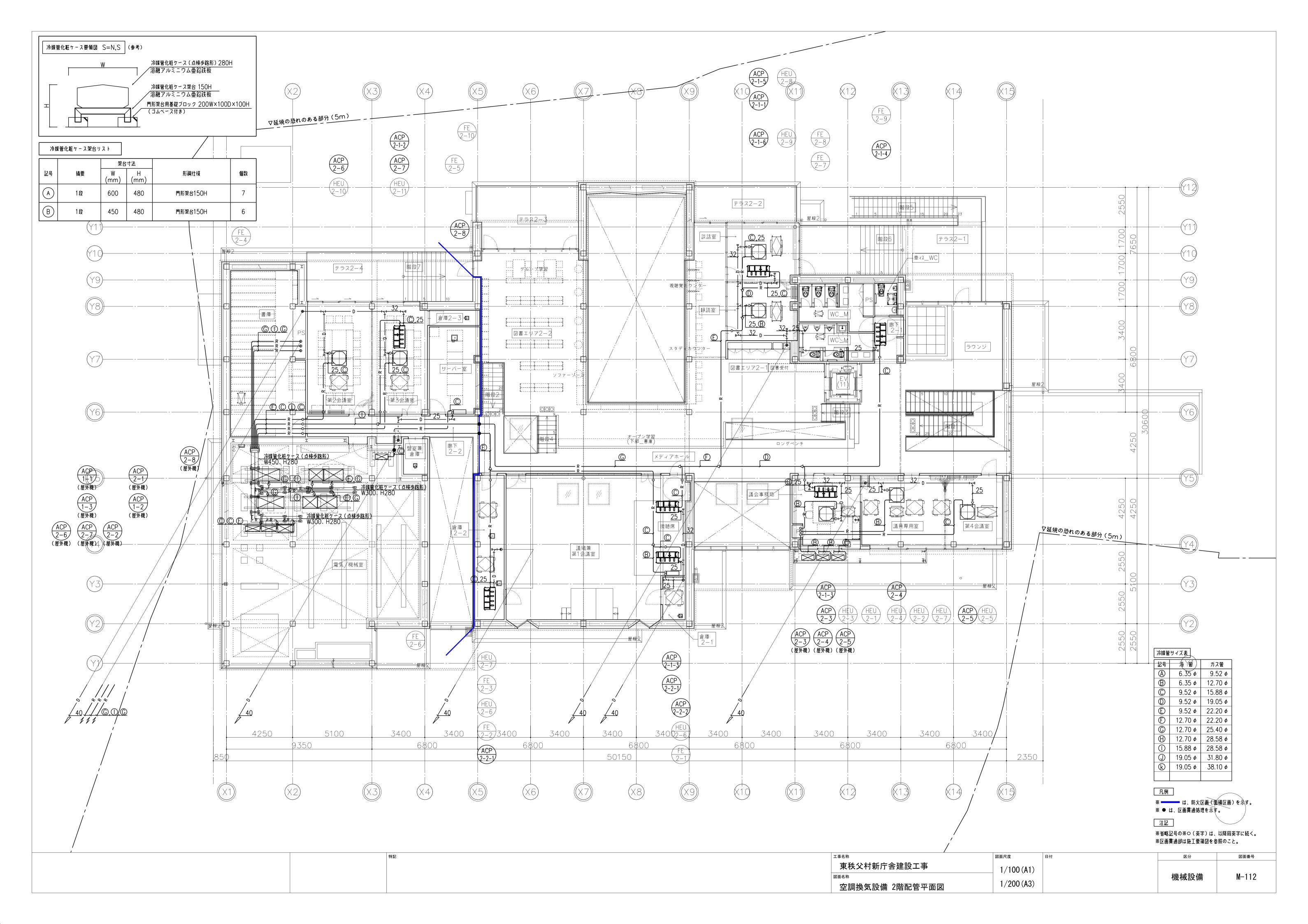


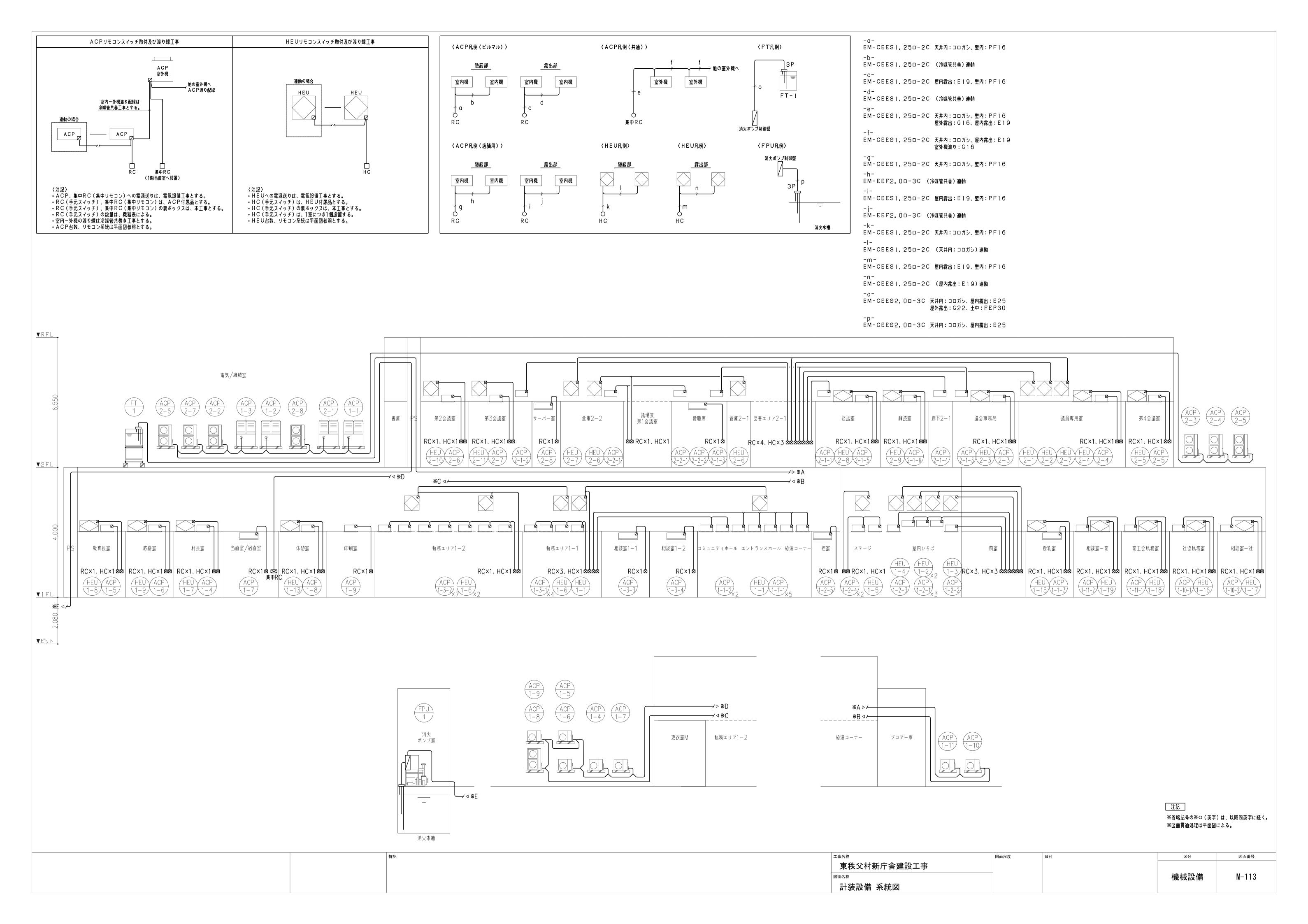


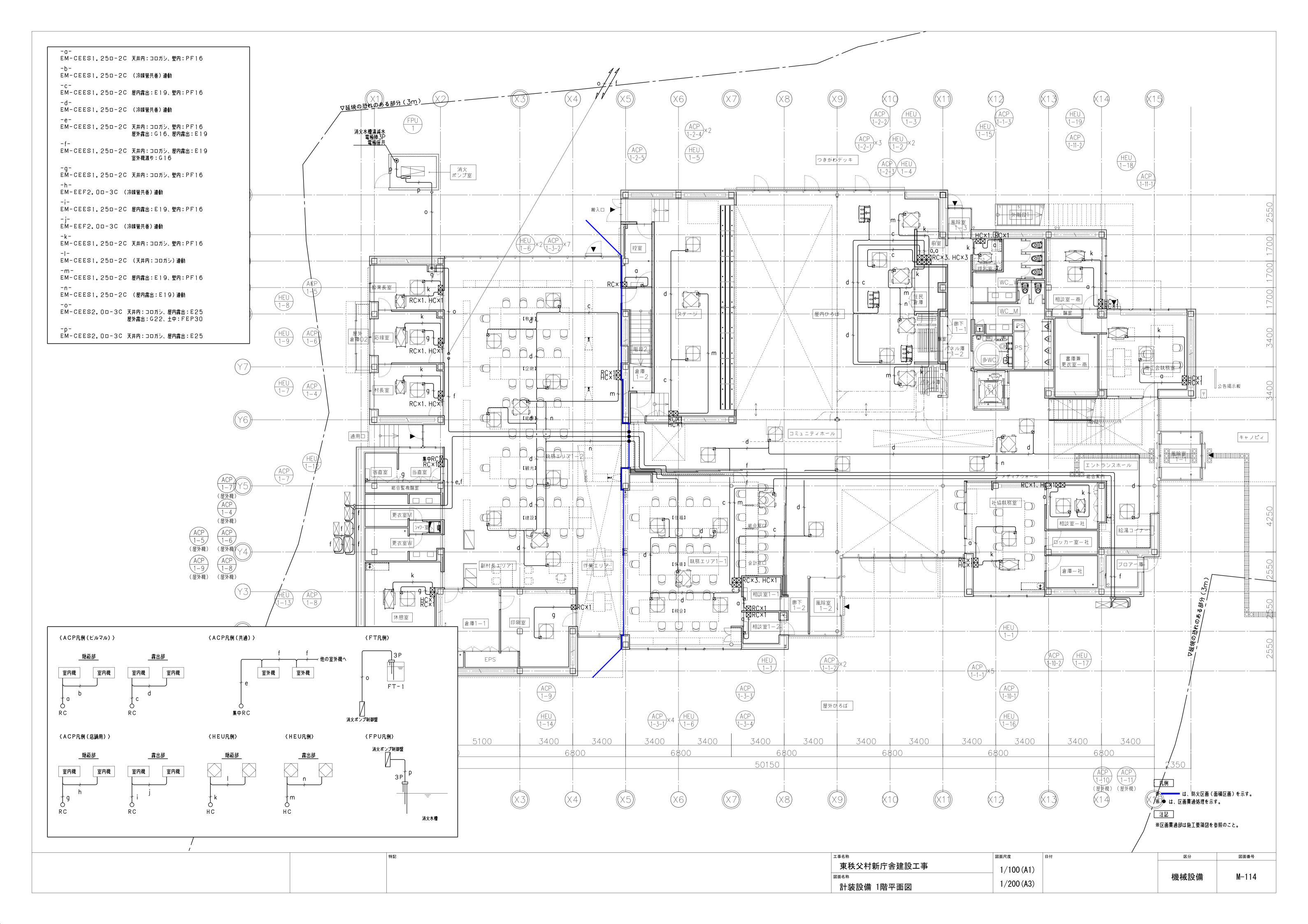


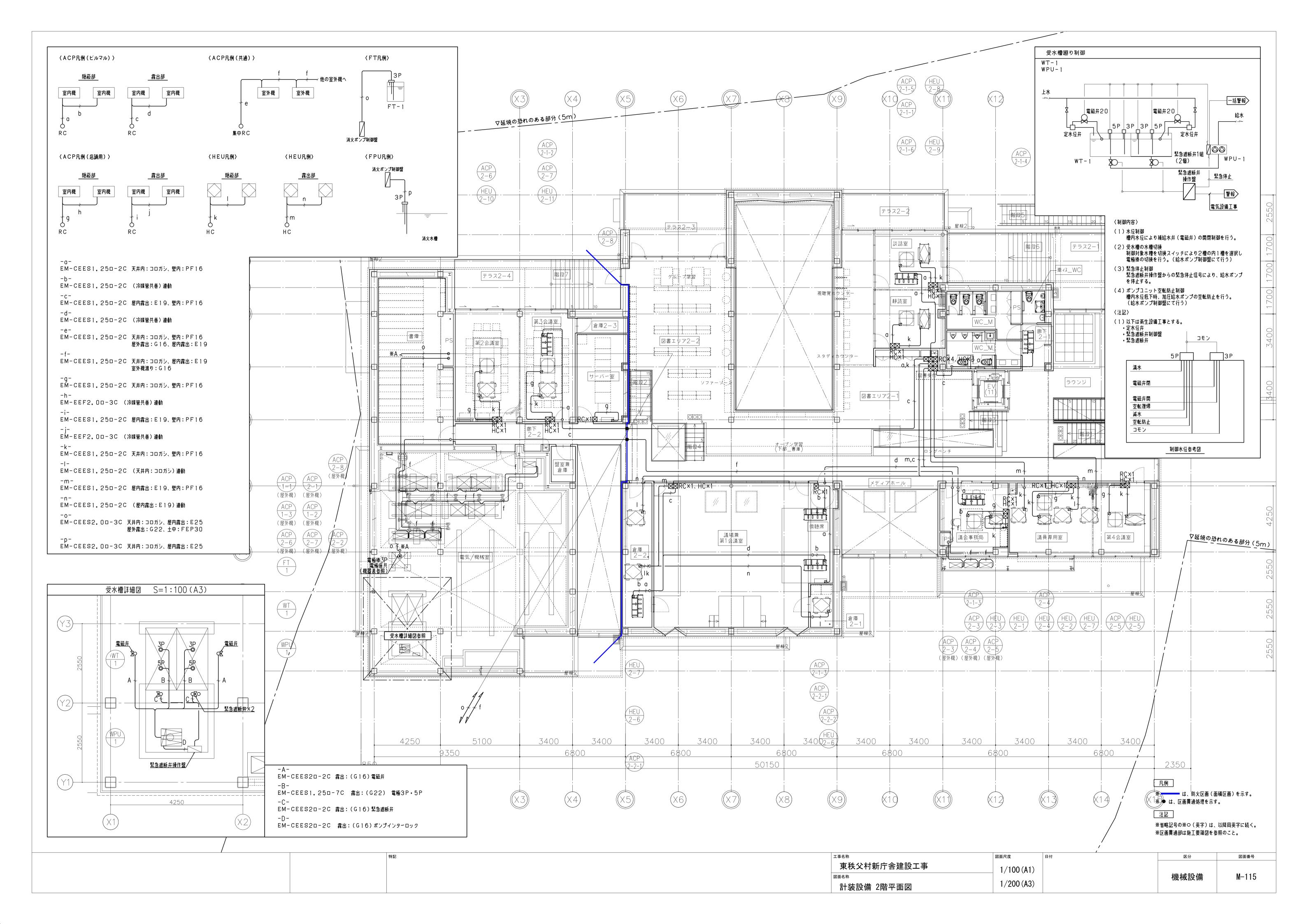












				電力量	1	-		设置場所	-						│ <u>量</u> 50Hz │			設置場所	
号	機 器 名	台数	機器仕様	ϕ V	kW 起動	非常電源	階	室 名	備考	記号	機器名	台数	機器仕様	ϕ	V kW	起動 非電	常 階 階	室 名	備
		1 型式				0	2		コンクリート基礎(建築工事)	WHG-1	瞬間式ガス給湯器	1	型 式 :屋外壁掛形 給湯のみ(潜熱回収形)				1	屋外	
	~~~	容量	:5.8m3(有効)			(緊遮弁)		<b></b>			1271121207 VIPE 1221 HB		能力:16号	1 1	00 0.04	L-S -	-		給湯燃焼時
		寸法	:(受水槽部分·複合板) 2.0(W)×2.0(1.0 + 1.0)(D)×2.0(H)										ガス消費量 :給湯29.4kW (2.10kg/h) (LPG)		00 0.18		-		凍結防止時
			: (ポンプ室部分・単板) 2.0(W) × 2.0(D) × 2.0(H)										接続口径 :給水・給湯20A ガス15A						
		耐 震	:2.0G										付属品 :リモコン×1、リモコンコード(20m)、配管カバー、排気カバー、取付金具						
		付属品	: 平架台(溶融亜鉛メッキ、100H)、内外梯子(外はSUS製)×2										他標準付属品一式						
			電極座×2組(電極棒5P×2組:電気設備工事)										その他:設置・転倒防止の措置は国土交通省告示第1447号「建築設備の構造						
			防波筒×2、マンホール蓋(鍵付/600 $\phi$ )×2、防虫網付通気口×2										耐力上安全な構造方法を定める件の一部を改訂する件」に対応する事。						
			ウェザーカバー(防虫網付)、SUS製組立ボルト、SUS製アンカーボル	<b>L</b> F															
			キャパシタ内臓型緊急遮断弁装置65A×1組(ポンプ室内自立形制能	卸盤共)						WHE-1	貯湯式電気温水器	5	型 式 : 貯湯式電気温水器(先止め・床置設置型・雑用)						
			取水口×2(GV20·横水栓13A)、他標準付属品一式									(1)	貯 湯 量 :20L(適温出湯機能付)	1 2	00 2.0	L-S -	- 1	給湯コーナー	
												(1)	制 御 : ウィークリータイマー				1	社協執務室	
ı	加圧給水ポンプ	1組 型 式	: 推定末端圧カー定加圧ポンプユニット(インバーター方式)(流込仕様	<b>(</b>			2	受水槽ポンプ室	コンクリート基礎(建築工事)			(1)	接続口径 : 給水·給湯13A				1	休憩室	
		(2台/組) 制 御	: 推定末端圧一定制御(インバータ)、自動交互並列運転						(参考型番)			(1)	付属品:アングル形止水栓、自動湯水入替機能、膨張水排出装置				1	授乳室	
		制御盤	:ELB×2、外部警報端子、力率改善リアクトル、高調波フィルター付						NX-50VFC322-0.75W-e			(1)	省エネ温調タイマー、 減圧弁、逃し弁(JIS B 8410)、他標準付属品一式				2	議会事務局	
		能力	: 32 φ × 50 φ × 220 (110+110) L/min × 23m × 1組(2台)	3 200	0.75 × 2 INV	0			32BNBME0.75E				その他:設置・転倒防止の措置は国土交通省告示第1447号「建築設備の構造						
		付属品							KFE32P1.1				耐力上安全な構造方法を定める件の一部を改訂する件」に対応する事。						
			防振架台、圧力計、他標準付属品一式																
	. —									WHE-2•3	貯湯式電気温水器		台数・仕様・設置箇所は衛生器具表を参照						
	欠番																		
		- A	+// III I == I I I I I I I I I I I I I I						± ± ₩000□ ± . =0.99										
	排水ポンプ	1組 型 式	: 雑排水用水中ポンプ(樹脂製・ビルピット対応)	1 100			<b>屋外</b>	A-2桝内	ため桝600口内へ設置										
		(2台/組) 能 力	:50	1 100	0.4 × 2 L-S	0													
		制御	:(常時)自動交互運転、(非常時・満水時)並列運転・手動運転																
		→ → → → → → → → → → → → → → → → → → →	(非自動式ポンプ+付属制御盤とする)																
		付属品	:動力制御盤(屋外壁掛形)、水中ケーブル30m フロートスイッチ×4(停止・1台運転・2台運転・警報)																
			プロードスイッティ4(停止・1 占連転・2 占連転・ 言報)   他標準付属品一式																
			世保午的海山 八																
	合併処理浄化槽	1組 型 式	:嫌気ろ床担体流動循環ろ過方式				屋外		□ ■ 詳細は合併浄化槽設備図参照										
	口仍是经济的相	能力	: 130人槽 (主ブ	ロア) 3 200	0.75 L-S				净化槽法認定品										
			:BOD 200mg/L (副ブ		0.75 L-S														
			:BOD 20mg/L (原水ポ:		0.25 × 2 L-S		屋外	原水ポンプ槽											
		耐荷重		ンプ) 3 200	0.25 × 2 L-S	0	屋外	放流ポンプ槽											
		付属品	: 浄化槽制御盤(屋内壁掛形)、土壌脱臭装置(ファン含)																
$\perp$																			
$\perp$																			
+																			
+																			
+						+ +													
+						+													
+																			
+						+ +													
+						+ +													
+																			
+						+ +													
+						+ +													
+																			
+						+ +													
+						+ +													
		└────────────────────────────────────		」 ポンプ類の制御及び		 - 声 L <del>ナ</del> フ			1	性司車項		 +		がある。		ナヘイナスホレー	l	1	
1.	電気谷重(消費電刀)	あずうににん、木川吸		インフススクリリアスし	^ 言報寺は主(本土	_尹とりる。				付記事項	电外位主(仍只电7)/1	ひぞつ 胆ん	たが、休用城命は四性及の电刈台里とりる事。 4. 小情・小人		及い言形守り	ま全て本工事とす	りる。		

東秩父村新庁舎建設工事

給排水衛生設備 機器表

図面番号

M-201

機械設備

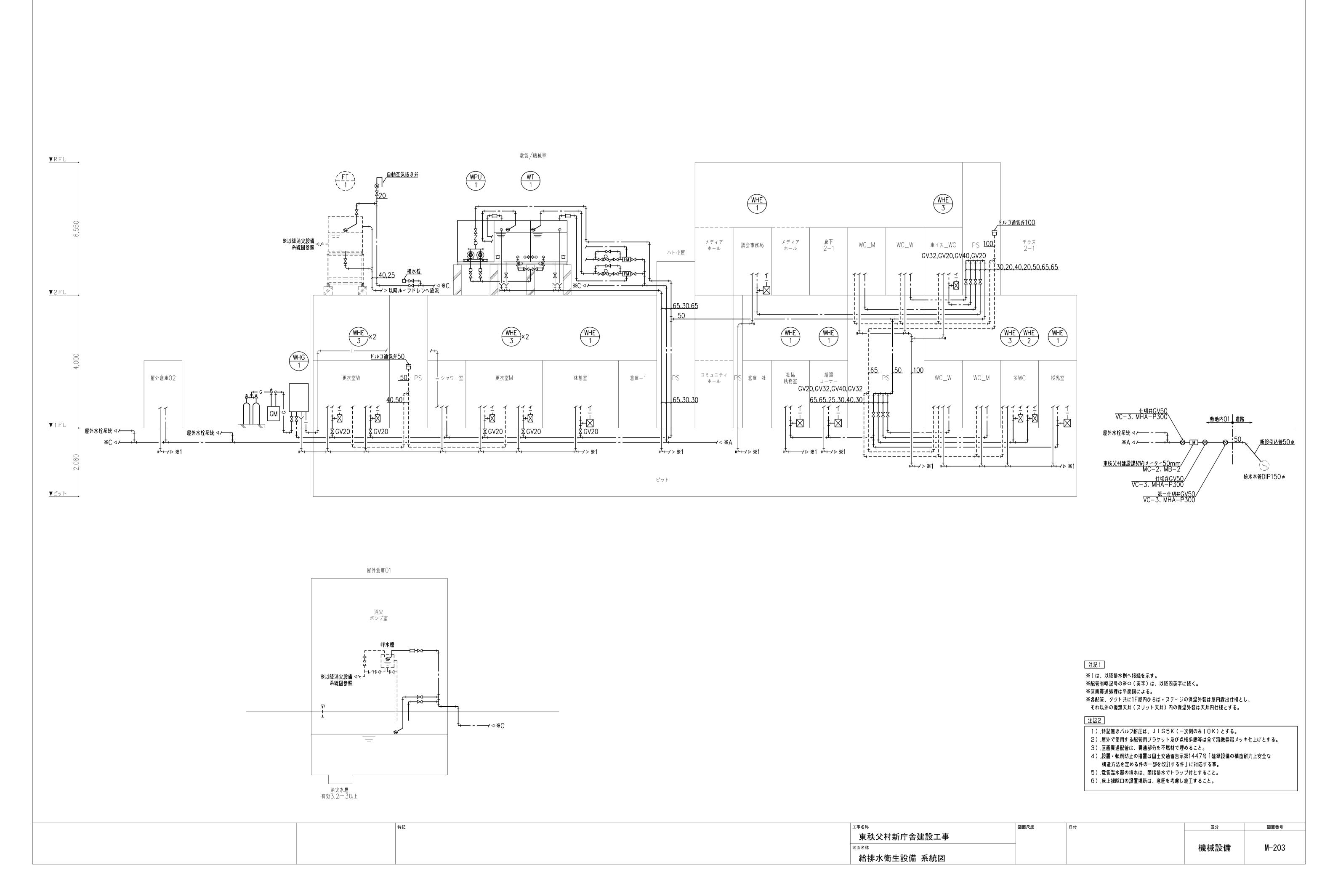
給排水衛生設備 機器表

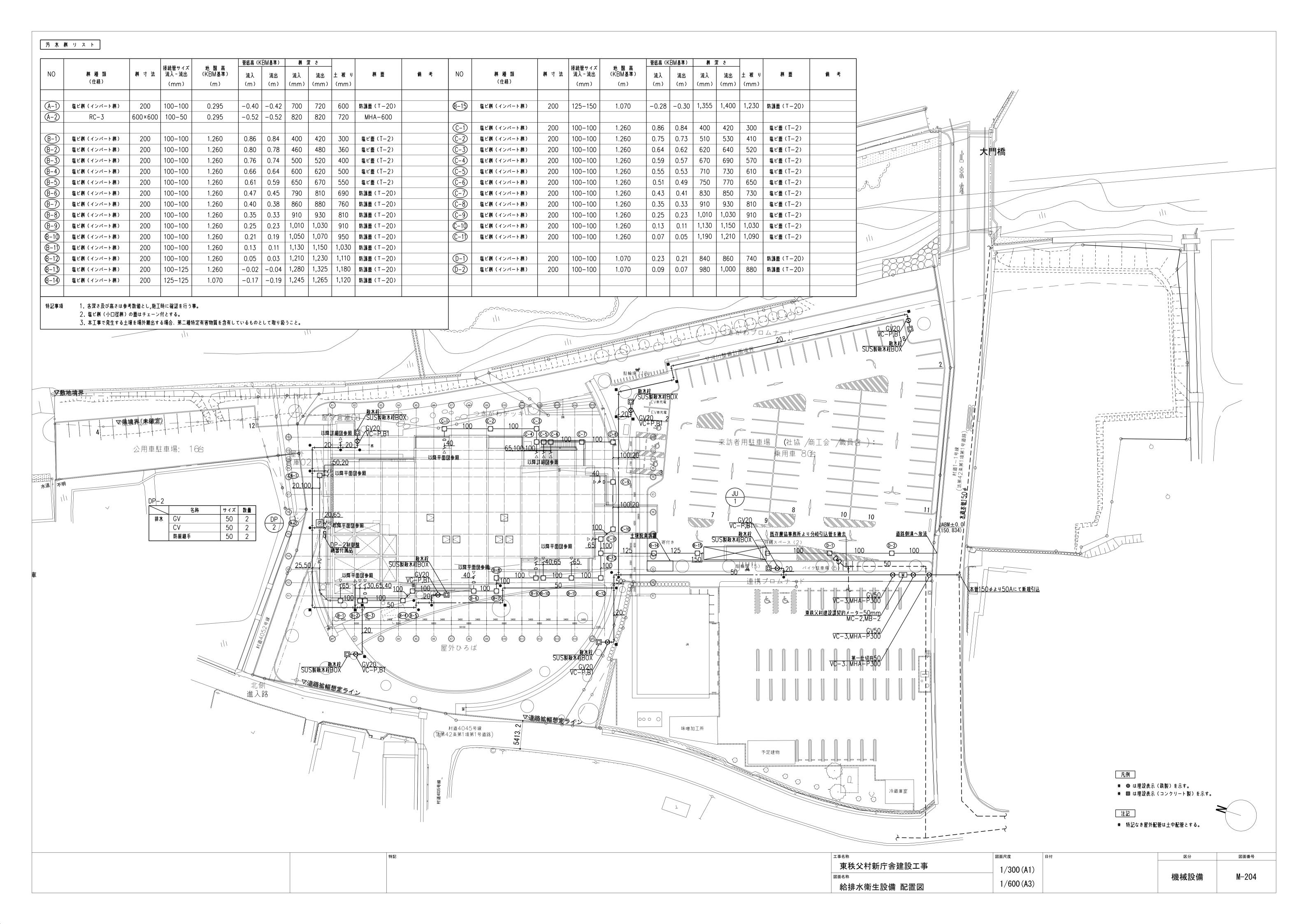
絵	排	zΚ	街	牛	設	借	哭	具	耒	
小口	フクト	/]\	[中]	ᄑ	교又	IJĦ	石凸	즀	10	

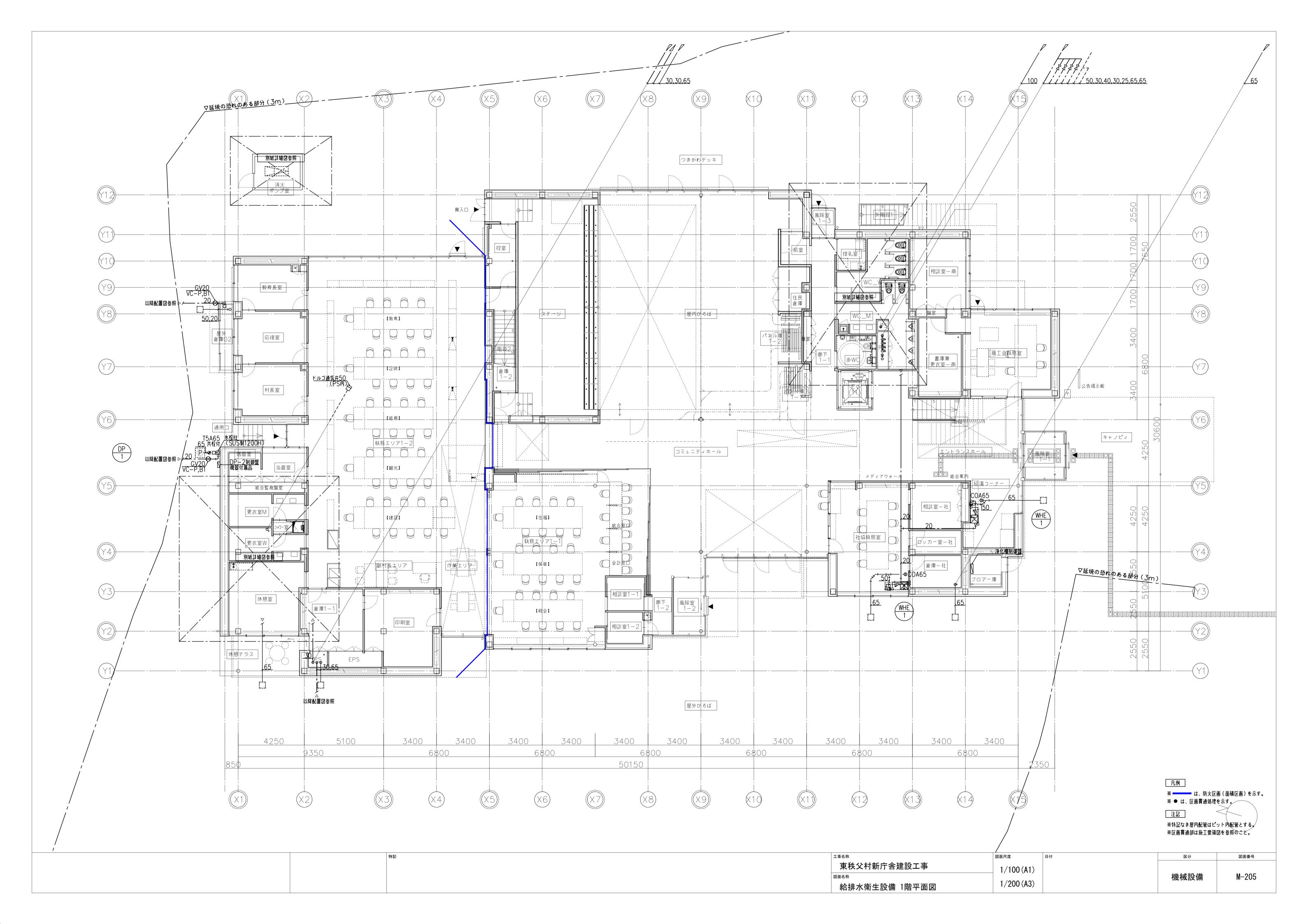
					階 1階			2	<u>階</u> ̄、	屋外	
					\ _室   W   W   Ç   Ç	/ W   授   給   社  C   乳   湯   協	土 休 更 更 <del> </del>	シ   消   W ヤ   火   C	W 車 議 電 会 ス-W ス-W ス-W ス-	屋屋外外外	
	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \					/   多   室   コ   朝	丸   室   室   室   · 条     人   人   -	ノーポー  M L ン		´	
器 具 名	主要付属品	参 考 品 番 (TOTO)	参 考 品 番 (LIXIL)	電源 非常		ナ  <u> </u>		室   プ           宰		t   庫   i   i   i   i   i   i   i   i   i	
		(1010)	(LIMIL)	(100V) 電源							
					台││						
					計						
		CFS498BYC + TCF5534AU + YH702	BC-P110SMA + DQ-PA150CH	0 0	10 2 3			2	3		
	タッチスイッチ、棚付二連紙巻器付(SUS製)、他付属品一式		CW-PA21LQE-NE-R1 + CF-020-SET + CF-63HST								
いパクト多機能トイレパック	大便器:床置床排水大便器、ロータンク、温水洗浄便座(貯湯式·AC100V/409W)、背もたれ、手すり、ベビーチェア、	UADBZ61L1A1ASD1BA + TCF5554AUPR	PTWC-HC101L1A1ASWL + CW-PC12-CK-UR-TU	0 0	1	1					
	フィッティングボード付、洗面・手洗い:洗面器、手洗器、水栓、電気温水器1L(WHE-2付)(AC100V/505W)		AC-BK-F62 + AC-CB-14								
	汚物流し: 壁掛壁排水汚物流し、ロータンク、電気温水器3L(WHE-3付)(AC100V/600W)										
	その他:温風乾燥、棚付二連紙巻器(SUS製)、タッチスイッチ、洗浄レバー、他付属品一式										
		TC51			1	1					
元用冊切仗座		1001				1					
 イス対応便器		00) CS498BC + TCF5554AUPR + T112CL10	BC-P110SM + DQ-PA150CH + CW-PC12QE-NECK	0 0	1				1		
	その他:温風乾燥、棚付二連紙巻器(SUS製)、タッチスイッチ、他付属品一式	YH702	KS-623 + CF-63HST + KF-920AE70D12J								
<b>掛小便器</b>	壁掛壁排水自動洗浄タイプ(自己発電タイプ)、低リップ型	UFS900WR	U-A51MP	0 0	7 4			3			
アーブライトカウンター洗面器	マープライトカウンター、フロントパネル扉、化粧鏡(360×1100)×2、台付自動水栓(AC100V)×2、排水金具×2、他付属品一式	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	W MB-501KD7WS(1500)/BW-01 + MTP1-K50C75(750)/W		2 1 1						
		YMK51K + TLE26SS1A + M356W	KF-D3611AS + AM-320CV1 + LF-105PAL-H + A-63								
-ブライトカウンター洗面器	マーブライトカウンター、フロントパネル扉、化粧鏡(360×1100)×2、台付自動水栓(AC100V)×2、排水金具×2、他付属品一式		W MB-501KD7WR(1500)/BW-01 + MTP1-K50C75(737)/W		1				1		
- 11 + 4 · 2 · 2 · 2 · 2 · 2 · 2 · 2 · 2 · 2 ·		YMK51K + TLE26SS1A + M356W	KF-D3611AS + AM-320CV1 + LF-105PAL-H + A-6								
ーブライトカウンター洗面器 	マーブライトカウンター、フロントパ゚ネル扉、化粧鏡(360×1100)×2、台付自動水栓(AC100V)×2、排水金具×2、他付属品一式		W MB-501KD7WS(1575)/BW-01 + MTP1-K50C75(691)/W		1						
		YMK51K + TLE26SS1A + M356W	MTP1-K50C75(884)/W + KF-D3611AS + AM-320CV1  LF-105PAL-H + A-6223								
		MC60C1995±#NW1W + MFT3C1989DTNR12	W MB-501KD7WS(1995)/BW-01 + MTP1-K50L75(247)/W	0 -	1		1				
ファイトのファッル回布	電気温水器3L(WHE-3付)(AC100V/600W)×2、台付自動水栓(AC100V)×2、膨張水処理ユニット×2、他付属品一式	YMK51K + M356W + TL347CU	MTP1-K50C75(750)/W + MTP1-K50R75(248)/W				<b>'</b>				
		RHE436-15 + REAH03B11RS26SK	KF-D3611AS + LF-105PAL-H + EFH-6 + A-6223								
		12.11	LF-3VK + EHMN-CA3SC1-320C								
ーブライトカウンター洗面器	マーブライトカウンター、フロントパネル扉、化粧鏡(360×1100)×2、排水金具×2、止水栓×2、連結管×2	MC60C1725‡#NW1W + MFT3C1719DINB12	W MB-501KD7WS(1725)/BW-01 + MTP1-K50L75(198)/W	0 -	1		1				
	電気温水器3L(WHE-3付)(AC100V/600W)×2、台付自動水栓(AC100V)×2、膨張水処理ユニット×2、他付属品一式	YMK51K + M356W + TL347CU	TP1-K50L75(525)/W + MTP1-K50C75(1002)/W								
		RHE436-15 + REAH03B11RS26SK	KF-D3611AS + LF-105PAL-H + EFH-6 + A-6223								
			LF-3VK + EHMN-CA3SC1-320C								
<b>達掛手洗器</b>	壁掛手洗器、台付自動水栓(AC100V)、水石けん入れ、排水金具、止水栓、電気温水器3L(WHE-3付)(AC100V/600W)、	L30DM + TS126AR + REAH03B11RS26	SK L-15G + KF-24F + LF-3VK + LF-10PA + KF-30	DN O O	1				1		
	他付属品一式 ————————————————————————————————————		SF-5E + EFH-HM1-25 + EHMS-CA3SC1-320C								
£ <b>-</b> 711	十.	T1100L10	VE 0004E70D10 I		4 1 1				4		
手すり 手すり	大便器用(L型・700×700)、固定金具、他付属品一式 大便器用(はね上げ・700L)、固定金具、他付属品一式	T112CL10 T112HK7R	KF-920AE70D12J KF-471EH70JU		4 1 1				1 1		
- すり = すり	小便器用、固定金具、他付属品一式	T112CU22	KF-701AEJ	-   -	2 1			1	1		
	· 广庆祖/八、国人亚共、旧门周祖 — 又	11120022	NI 7017LS					<u> </u>			
 比粧鏡	600×900	YM6090A	KF-6090		2	1			1		
<b>掃除用流し</b>	単水栓、鎖付きゴム栓、リムカバー	SK22A + T23AEQ20C	S-202A + LF-7E-19-U		2 1			1			
ビーチェア		YKA15S	AC-BK-F62		1				1		
ビーシート		YKA25S	AC-OK-21F		1				1		
ャワーユニット(水栓共)	※配管接続及び水量調整等の試運転調整は本工事 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(建築工事)	(建築工事)		(1)			1)			
゠ナッエン・ローレや	これがましょう 海ムセや(ムは /ハセロは)	TICOFOOOL	OF LIDAGOVVD		_	1 1 1	1 1				
ニキッチン用水栓	ジングルレバー混合水栓(台付/分水口付) ※混合栓・配管接続及び水量調整等の試運転調整は本工事	TKS05309J (建築工事)	SF-HB420SYXB (建築工事)		(5)	(1) (1) (1	1) (1)		(1)		
記用ミニキッチン	△/比口性 Hu E ]女似及い小里們走守以訊度Ha 副策IA 个工事	(炷木土芋/	(注木土芋)	+ + -	(0)	(1) (1) (1	17 (17)				
 濯パン		PWP640N2W + PJ2008NW	PF-6464AC/W + TP-52		1					1	
/#・ハン 記用洗濯用水栓	緊急時止水機能付き	TW11R	LF-WJ50KQA		1					1	
水栓	キー式カップリング付(逆止弁付)	T28AKUH13	LF-35G-13-CV		2				1	1	
<b>经外</b> 散水栓	カップリング付(逆止弁付)、SUS製立型散水栓BOX(キー付)、散水栓用バキュームブレーカー、他付属品一式	T28UNH13	LF-33-13-CV		7					7	
				<del>                                      </del>			+ + + +		+ + + +	+ + +	

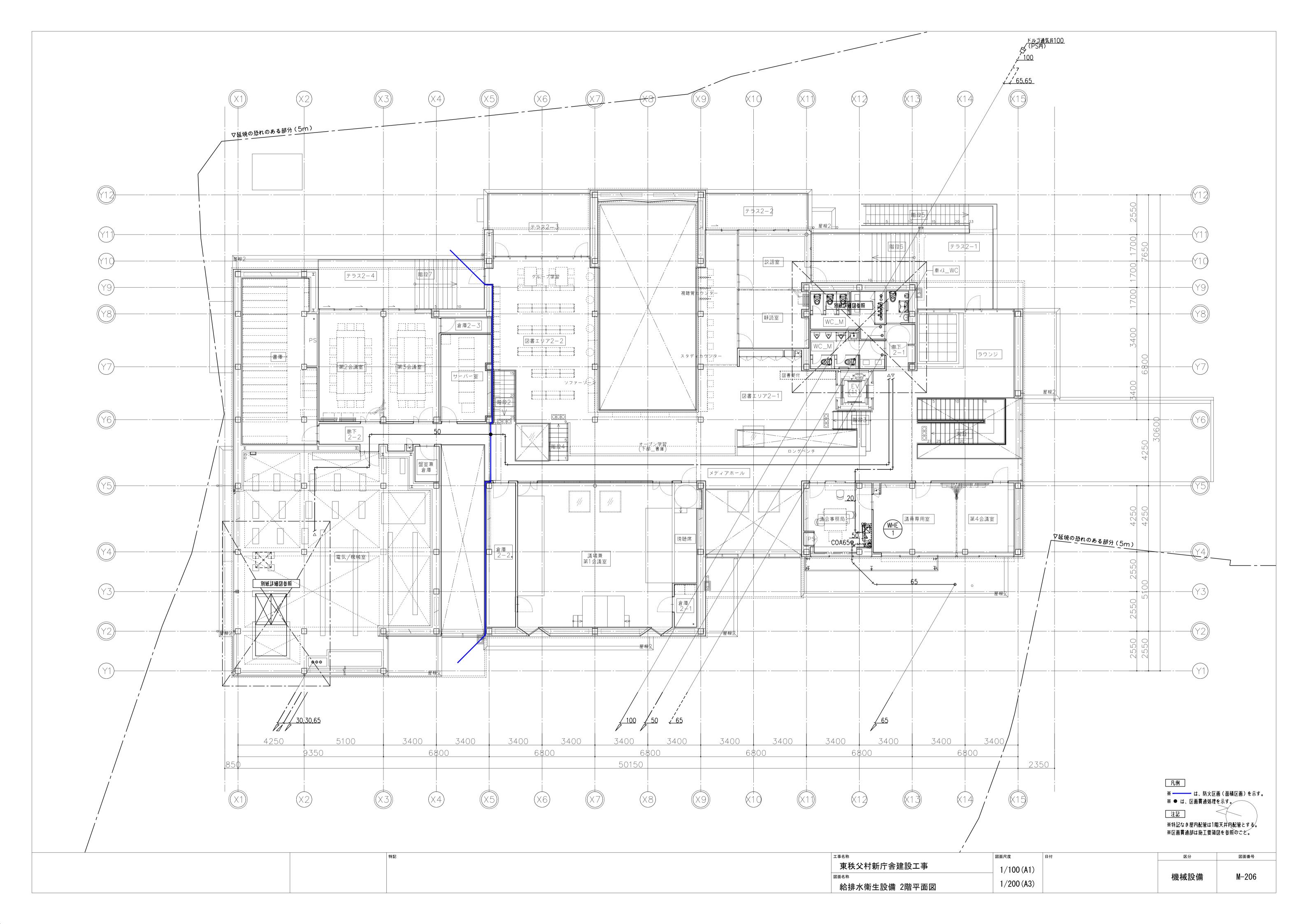
1. 器具は全てセット品とし、標準付属品を全て含むものとする。(色については現場にて指示のこと) 2. 水栓には止水栓を設ける。 3. JIS抗菌規格適合品とする。 4. 品番は参考とし、同等品以上とする。 5. 特記無き器具据付下地は建築工事とする。 6. プレゼンテーションシートを作成し、監督員の承諾を得る事。(色含む)

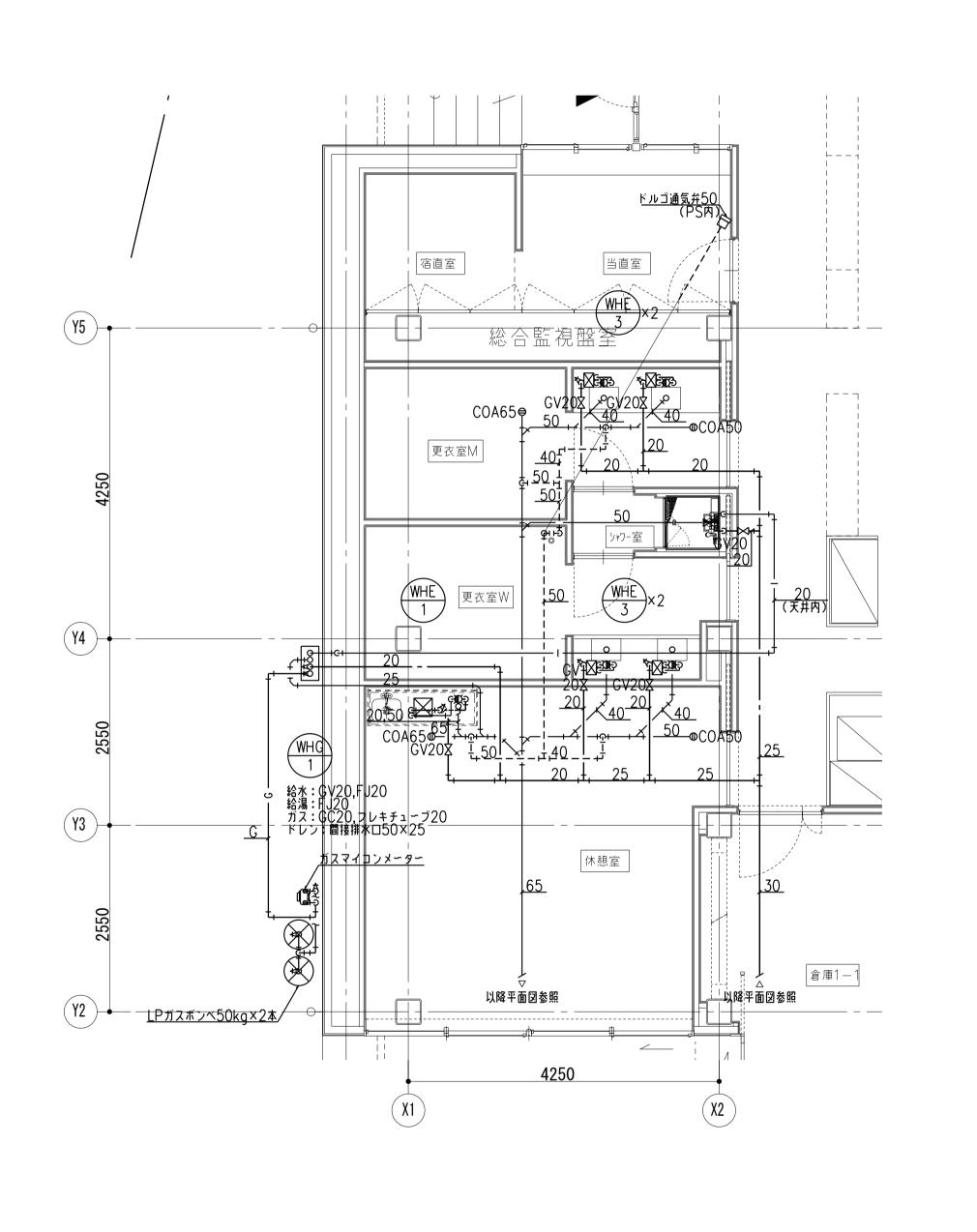
図面尺度 図面番号 東秩父村新庁舎建設工事 機械設備 M - 202給排水衛生設備 器具表

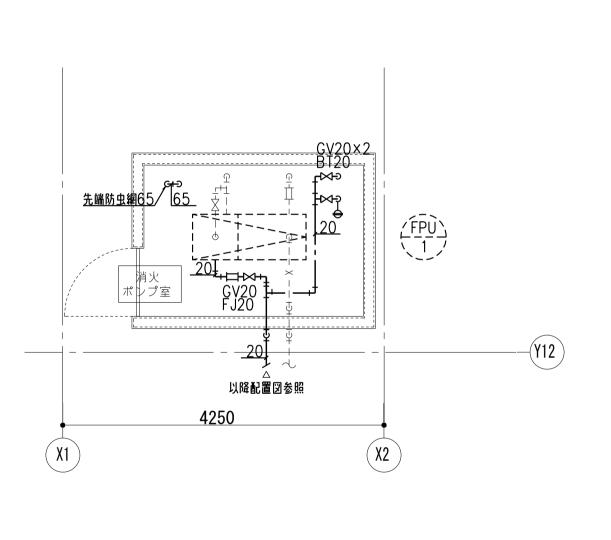


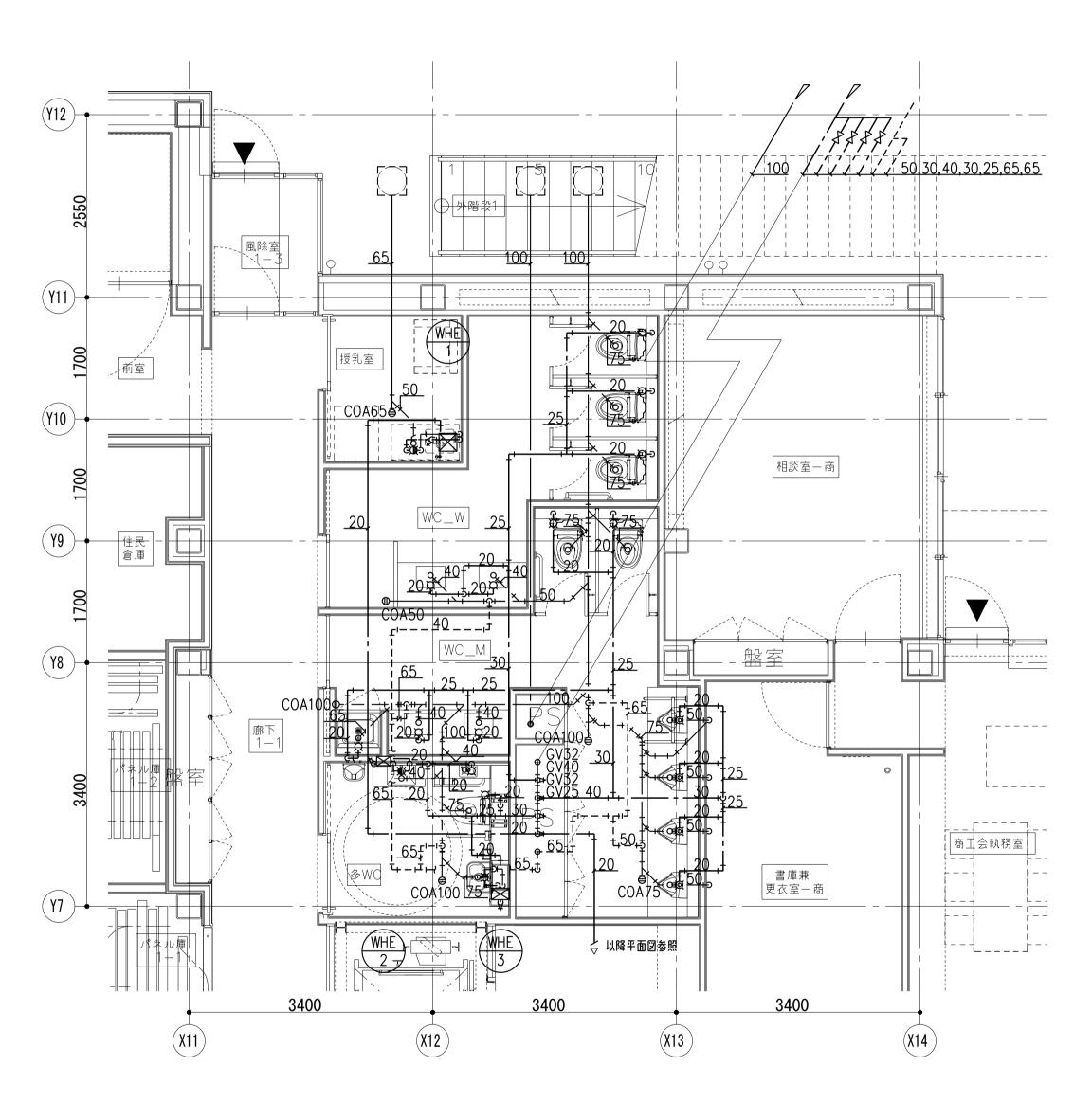










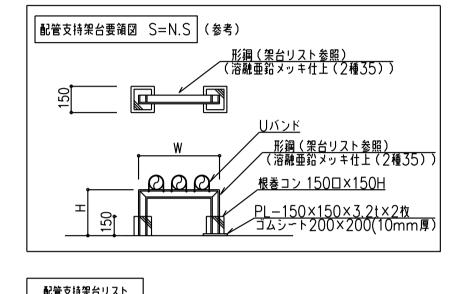


1階 更衣室廻り詳細図 S=1/50 ※特記なき屋内配管はピット内配管とする 1階 消火ポンプ室詳細図 S=1/50 ※特記なき配管は露出配管とする 1階 トイレ廻り詳細図 S=1/50 ※特記なき配管はピット内配管とする

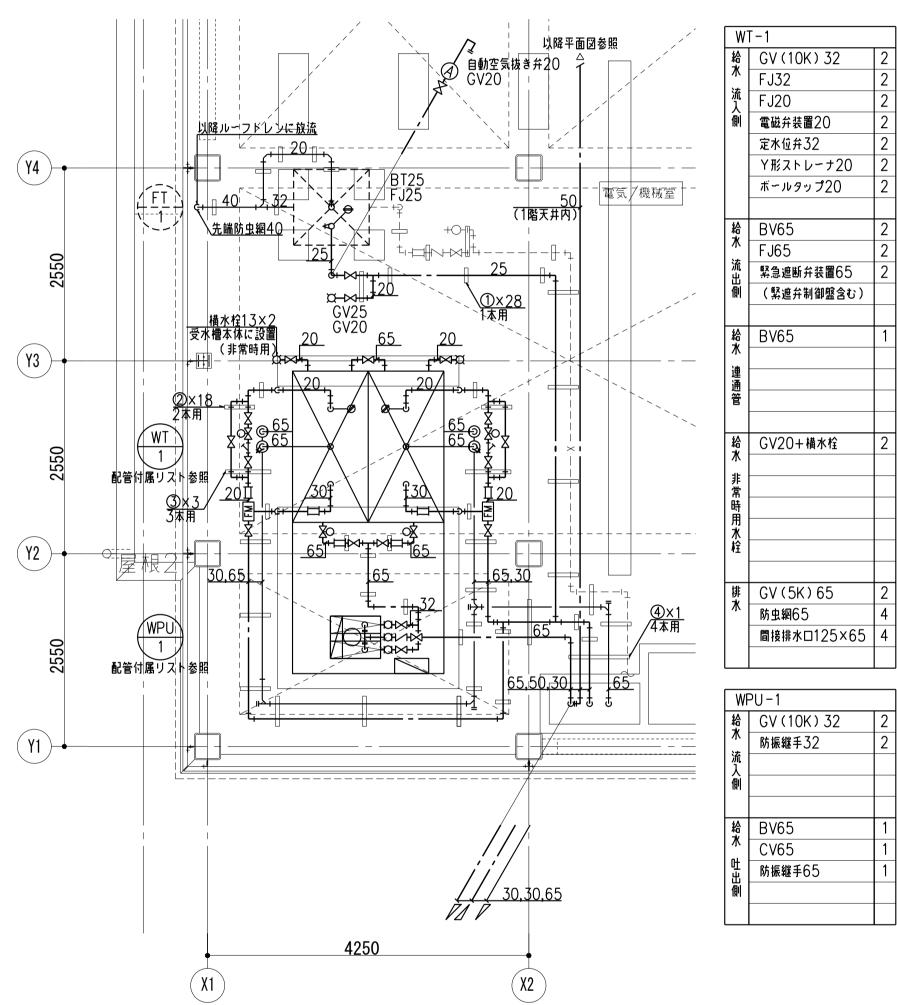
 工事名称
 図面尺度
 目付

 東秩父村新庁舎建設工事
 1/50 (A1)

 図面名称
 機械設備
 M-207



配管	支持架台リ 	71			
		架台	寸法		
記号	摘要	W (mm)	H (mm)	形鋼仕様	個数
1	1段 1本用	200	500	L-65×65×5t	28
2	1段 2本用	400	500	L-65×65×5t	18
3	1段 3本用	600	500	L-65×65×5t	3
4	1段 4本用	800	500	L-65×65×5t	1



Y9

V8

COA100 COA100

2階 受水槽詳細図 S=1/50 ※特記なき配管は露出配管とする 2階 トイレ廻り詳細図 S=1/50 ※特記なき配管は1階天井内配管とする

 工事名称
 図面尺度
 目付

 東秩父村新庁舎建設工事
 1/50 (A1)

 図面名称
 機械設備

 給排水衛生設備 平面詳細図(2)
 1/100 (A3)

# 消火設備 機器表

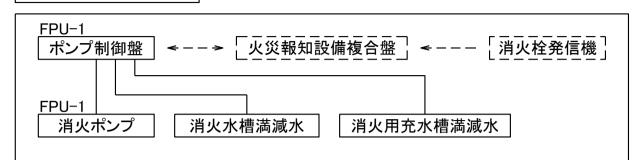
					電け	」量 50⊦	łz(参考)				設置場所	
記号	機器名	台数		機 器 仕 様	φ	V	kW	起動	非常電源	階	室 名	備考
FPU-1	屋内消火栓用ポンプユニット	1	型式	:屋内消火栓ポンプユニット(消防認定品)						1	消火ポンプ室	コンクリート基礎(建築工事)
			制御盤	:ELB、外部警報端子、力率改善リアクトル、ノイズフィルター、								消火ポンプ制御盤からの移報
				始動リレーボックス収納スペース								(電気設備工事)
			能力	$:50 \phi \times 50 \phi \times 180 L / min \times 50 m$	3	200	3.7	L-S	0			
			耐 震	:1.0G								
			付属品	:制御盤(外部警報端子付)、呼水槽、圧力チャンバー、架台、フート弁								
				水温上昇防止用逃し装置、性能試験装置バルブ、他標準付属品一式								
FT-1	消火用充水槽	1	型式	:SUS製一体型(角型)	_	_	_	_	_	2	   電気/機械室	コンクリート基礎(建築工事)
			容量	:0.3m3(有効)								
			参考寸法	$:0.8(W) \times 0.8(D) \times 1.1(H)$								
			耐震	: 2.0G								
			付属品	: 架台(溶融亜鉛メッキ、1500H)、								
				電極座×1組(電極棒3P×1組)								
				マンホール蓋(鍵付/350φ)×1、防虫網付通気口×1								
				SUS製組立ボルト、SUS製アンカーボルト、他標準付属品一式								
HB-1	屋内消火栓箱	4	型式	: 広範囲型2号消火栓(埋込総合型、鋼板製、消火器組込型)	1	100	_	_	0	1	 執務エリア1-2(1箇所)	指定色仕上げ
	(ALT 37132 VILLIA	· ·	→ → → → → → → → → → → → → → → → → → →	:1.1 (W) × 0.2 (D) × 1.4 (H)	† ·					1	コミュニティホール(1箇所)	消火器別途(備品対応)
			付属品	: 消火栓30A(回転式・減圧弁付)、ホース30A×30m×1本						2	廊下2-2(1箇所)	
			17.4548	噴霧切替ノズル、リング型表示灯、発信機、他標準付属品一式						2	廊下2-1(1箇所)	

特記事項 1. 電気容量(消費電力)は参考値とする。 2. 標準付属品共とする。

3. 警報の範囲は備考欄により、移報先は火災報知設備複合盤(電気設備工事)とする。 また、警報に係わる配管配線は電気設備工事とする。 ポンプ揚水量 屋内消火栓設備 2台同時放水 (広範囲型2号) 2台同時 × 90L/min =180L/min

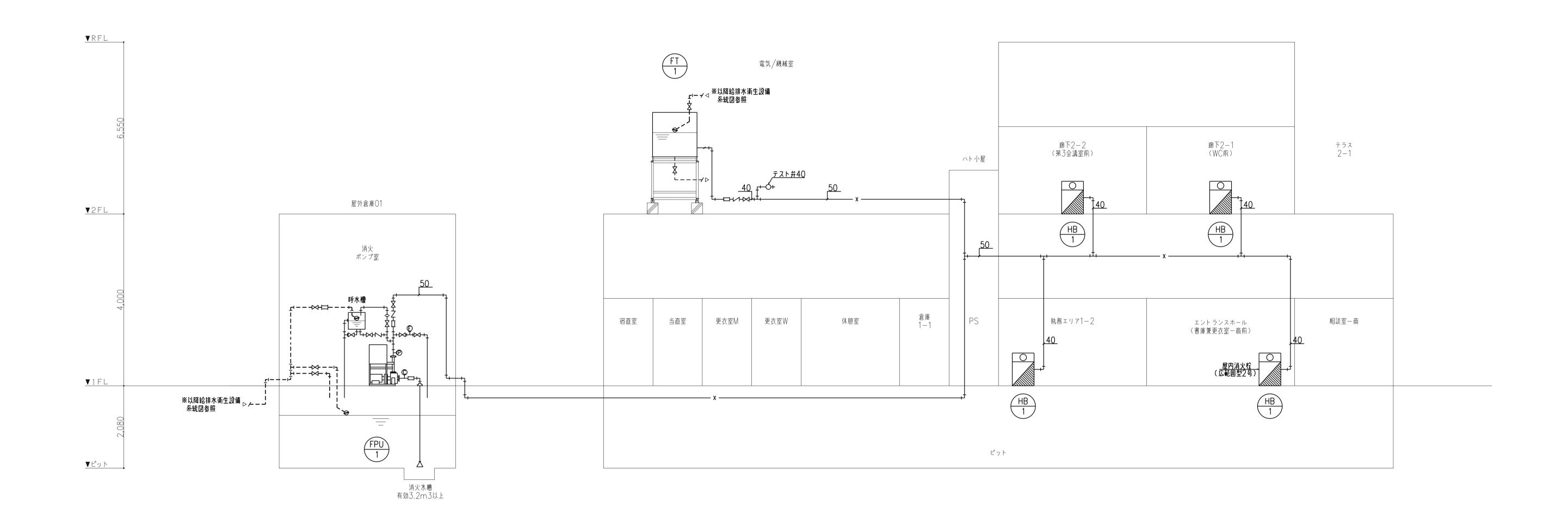
水源容量屋内消火栓設備2台同時放水 × 1.6m3 = 3.2m3(広範囲型2号)有効 3.2m3 以上

# 消火設備警報概念図



※各機器間の移報に係わる破線部の配管配線は電気設備工事とする。

工事名称	図面尺度	日付	区分	図面番号
東秩父村新庁舎建設工事				
図面名称			機械設備	M-209
消火設備 機器表				



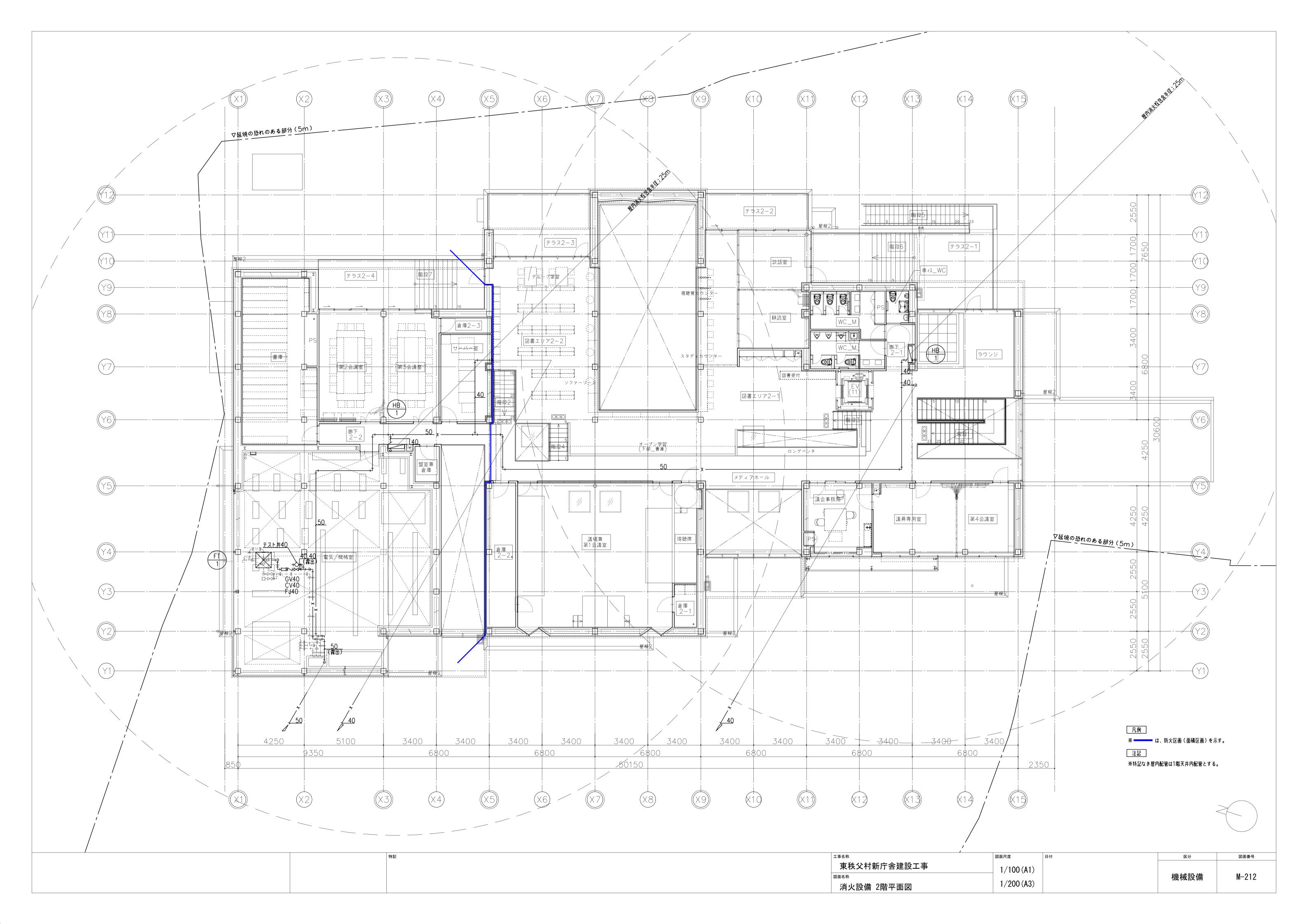
_____系統図

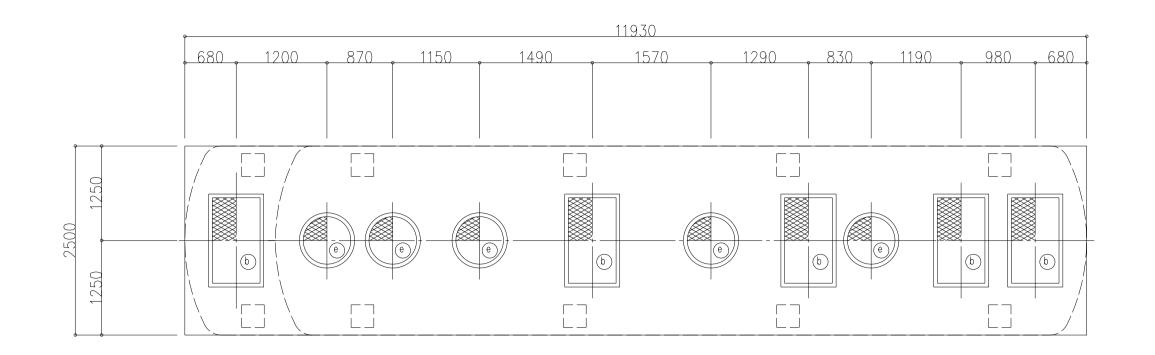
注記

※各配管、ダクト共に1F屋内ひろば・ステージの保温外装は屋内露出仕様とし、 それ以外の仮想天井(スリット天井)内の保温外装は天井内仕様とする。

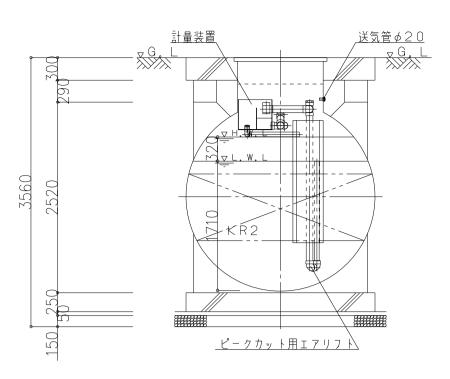
特記	工事名称	図面尺度	日付	区分	図面番号
	東秩父村新庁舎建設工事				
	図面名称			機械設備	M-210
	消火設備 系統図				



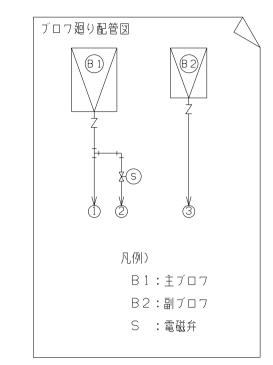


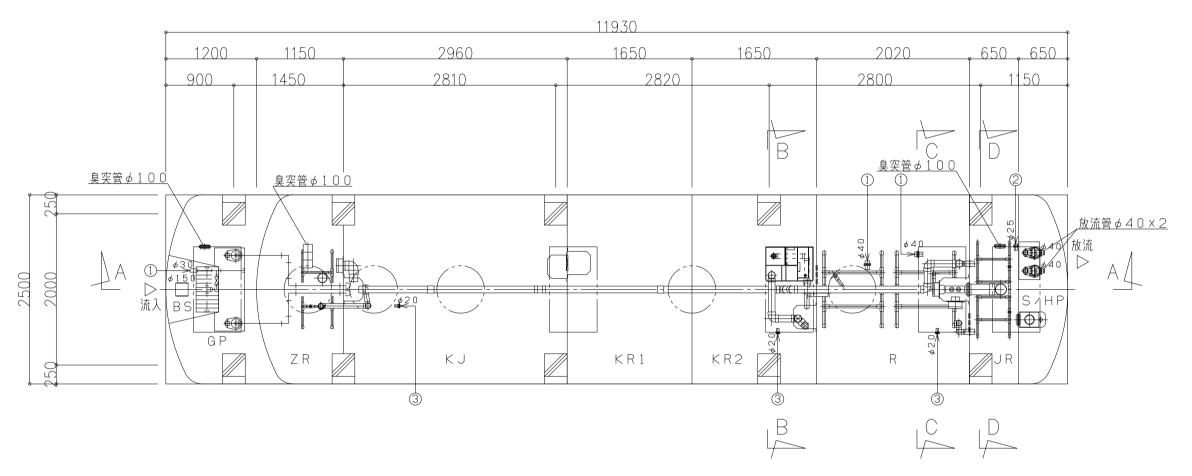


スラブ平面図 1/50

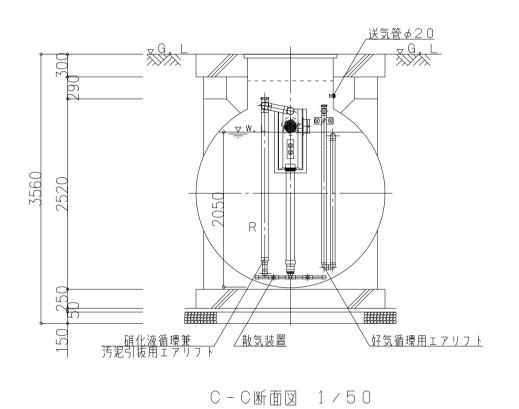


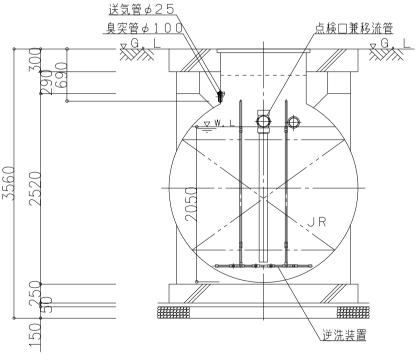
B-B断面図 1/50





内部平面図 1/50





03	入クリー 流入管 ø 150 002 002 002 002 002 002 002	Q W. VA. W. L. VA. VA. W. L. VA. W.	点検口 V W L W L V W L V W L V W L W L W L W L	61 (上)	計量装置 KR2	人槽表示	
(	200	原水ポンプ	·ZR KJ MS装置 原水循環用I		<del>                                  </del>	R	

A-A断面図 1/50

D-D断面図 1/50

流入水質			放流水質		
BOD	200	mg/L	BOD	20	mg/L
T - N	70	mg/L	T - N	_	mg/L

仕	様	表			
設計看	€号		TKE	8 1 3	3 2 A
処理フ	う式		嫌気る	5 床担体	本流動循環ろ過方式
型式名	5称		フジク	7 リーン	ンプラント PCN?-130C型 (PNA112)
処理対	す象丿	員	130	人	
計画流	ち水量	<u> </u>	22.	3 m 3	3 (排水時間 8時間)
機器名	ろ称 しんしん		仕様		
主ブロ	コフ		32 <i>A</i>	\ × Ο .	, 75kW×0。77m3/min×1台
副ブロ	17		25 A	\ × Ο .	, 75kW×0。45m3/min×1台
原水石	ポンフ	)°	50A	\ × Ο .	, 25kW×0。14m3/min×2台
放流。	ポンフ	J°	40 A	\ × Ο .	, 25kW×0。14m3/min×2台
土壌胞	党臭っ	1ァン	0.4	10 k V	N
容	積	表			
記号		槽名称			実有効容量
ВS		ばっ気型	世スクリ	ノーン	0.60m3
GР		原水ポン	ノプ槽		1.94m3
ΖR		前置担负	4流動標	<b>=</b>	4.05m3
ΚJ		夾雑物隊	余去槽		12.07m3
KR:	1	嫌気濾り	末槽第 1	. 室	6.97m3
KR2	2	嫌気濾り	末槽第2	室	6.67m3
R		担体流動	か槽		8.62m3
JR		循環濾過	3.槽		2.47m3
S/H	HP.	消毒槽兼	€放流 オ	・シプ権	m 0.92m3/0.99m3
開口	三	- 5	意 表		
記号	呼和	有寸法		数量	仕様 材質
b	70	0 0 × 1 2	200	5	5000K 蓋:鋳鉄、枠:SS
	1.0	600		5	5000K 蓋:鋳鉄、枠:鋳鉄

配管仕様表	
露出配管(ブロフ廻り)	SGP
土中配管	<b>∅</b> 65以下∼VP・₡75以上∼VU
槽内配管	メーカー仕様

注1)上部はT-20荷重とする。

注2)機器電源は三相200V、総電力は3.1kW(脱臭ファン0.4kW含む)とする。 注3)図中の「G.L」は浄化槽位置での仕上げレベルを示す。

注4)浄化槽からブロワまでの距離は30m以内とする。

注5)流入管・放流管工事は別途とする。又接続工事は浄化槽工事範囲外とする。 注6)臭突管工事は浄化槽~ファン~脱臭装置を本工事とする。

注7)電気工事は二次側(浄化槽制御盤以降)を浄化槽工事とする。

一次側(電源引き込み、アース引き込み)は浄化槽工事範囲外とする。

注8)外部警報接続工事は浄化槽工事範囲外とする。

注9)本設計条件における必要地耐力は56KN/m2以上必要とする。 (実際の工事業者が確認後施工の事)

注10)岩掘削工事、杭工事、地盤改良工事、ウェルポイント工事、地盤調査は別途とする。

注11)工事用水道使用料金(水張用水費)、工事用仮設電源は別途とする。

注12)埋め戻しは良質土にて行うこと。

注13)散水栓13mm以上を5m以内に設置のこと。設置工事は浄化槽工事範囲外とする。

注14)外構工事は浄化槽工事範囲外とする。 注15)現状嵩上げ高さ:300mm、最高嵩上げ高さ:300mmまで

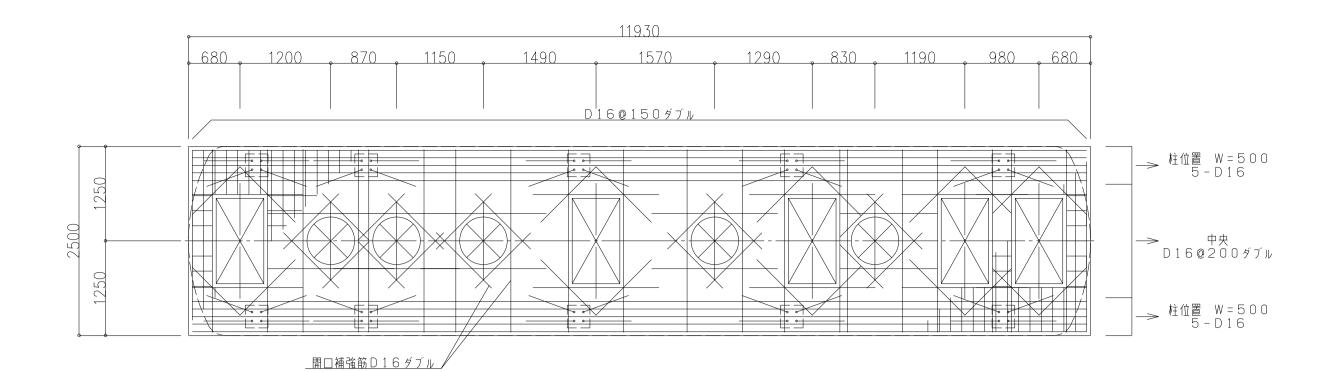
注16)下記条件の場合は、浄化槽本体を補強仕様に変更する必要があります。

(実際の工事業者が確認後施工の事)

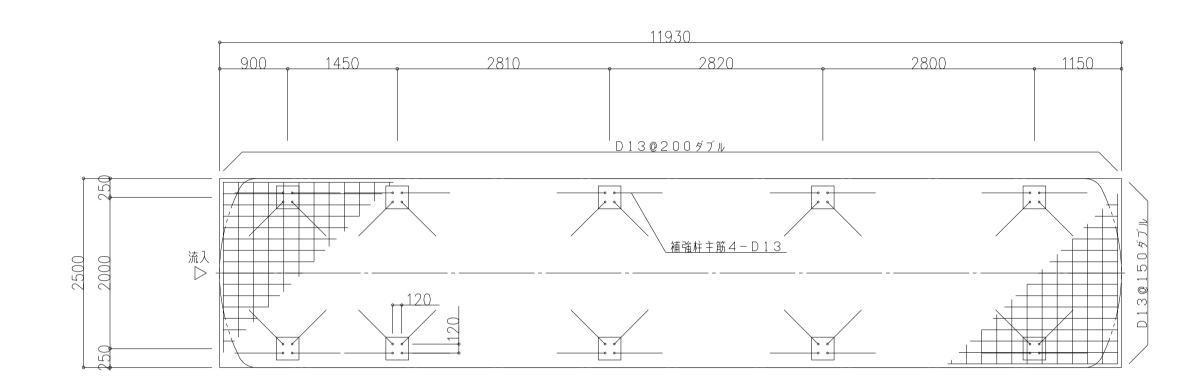
・嵩上げ高さが300mmを超える場合 ・地下水位がGL-1000mmより高い場合

注17)荷重影響線内に注1を超える荷重がある場合、擁壁の設置等が必要になります。

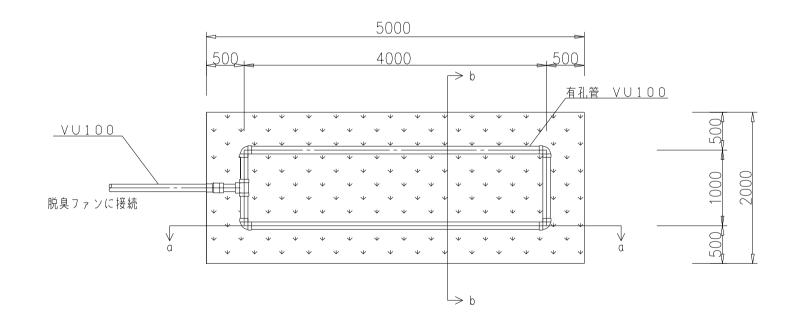
槽本体寸法・吊上目安重量

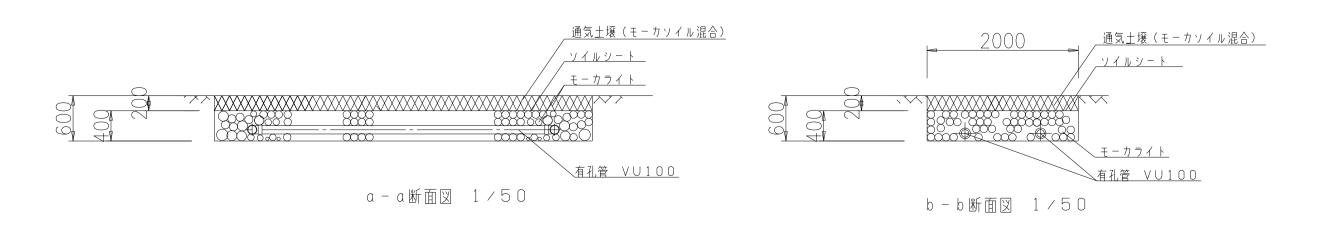


スラブ配筋図 1/50



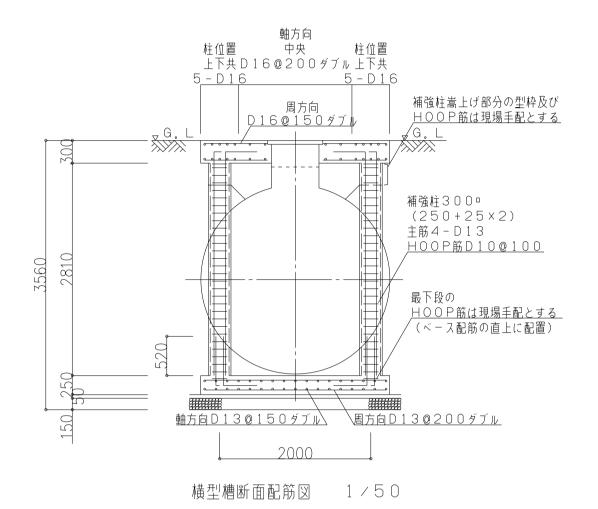
ベース配筋図 1/50







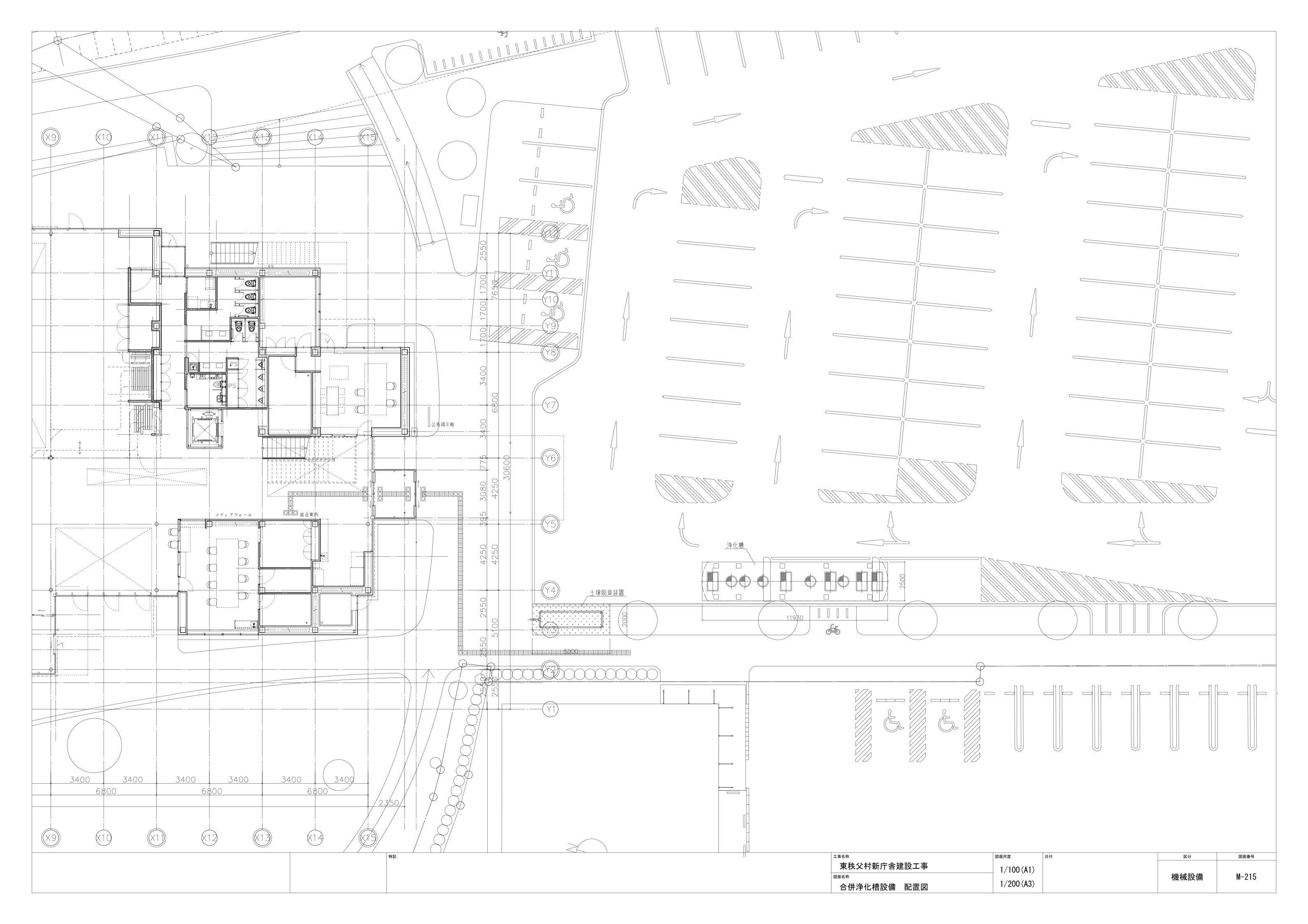
注1)上部はT-20荷重とする。 注2)図中の「G。L」は浄化槽位置での仕上げレベルを示す。 注3)本設計条件における必要地耐力は56KN/m2とする。 (実際の工事業者が確認後施工の事) 注4)現状嵩上げ高さ:300mm、最高嵩上げ高さ:300mmまで

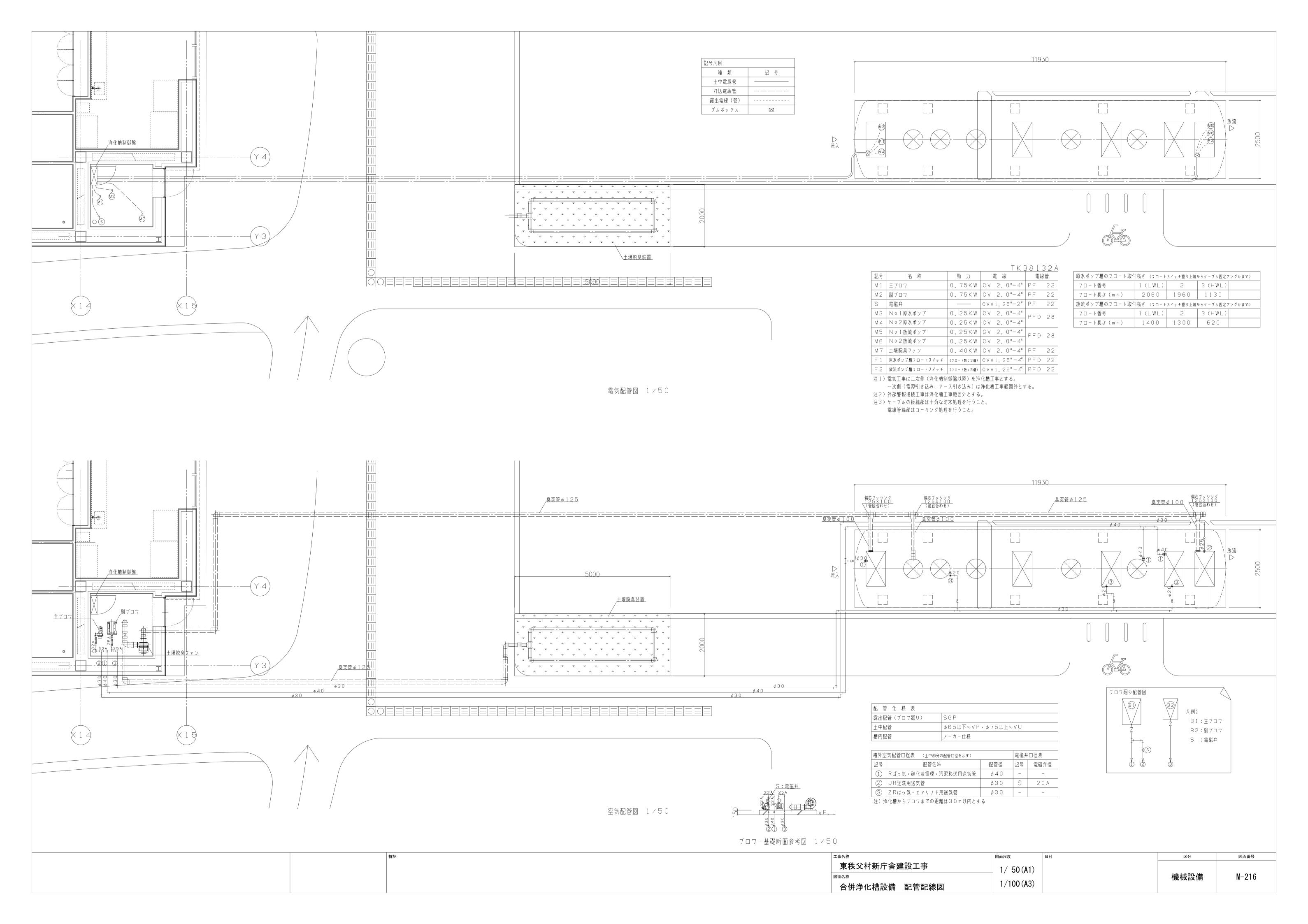


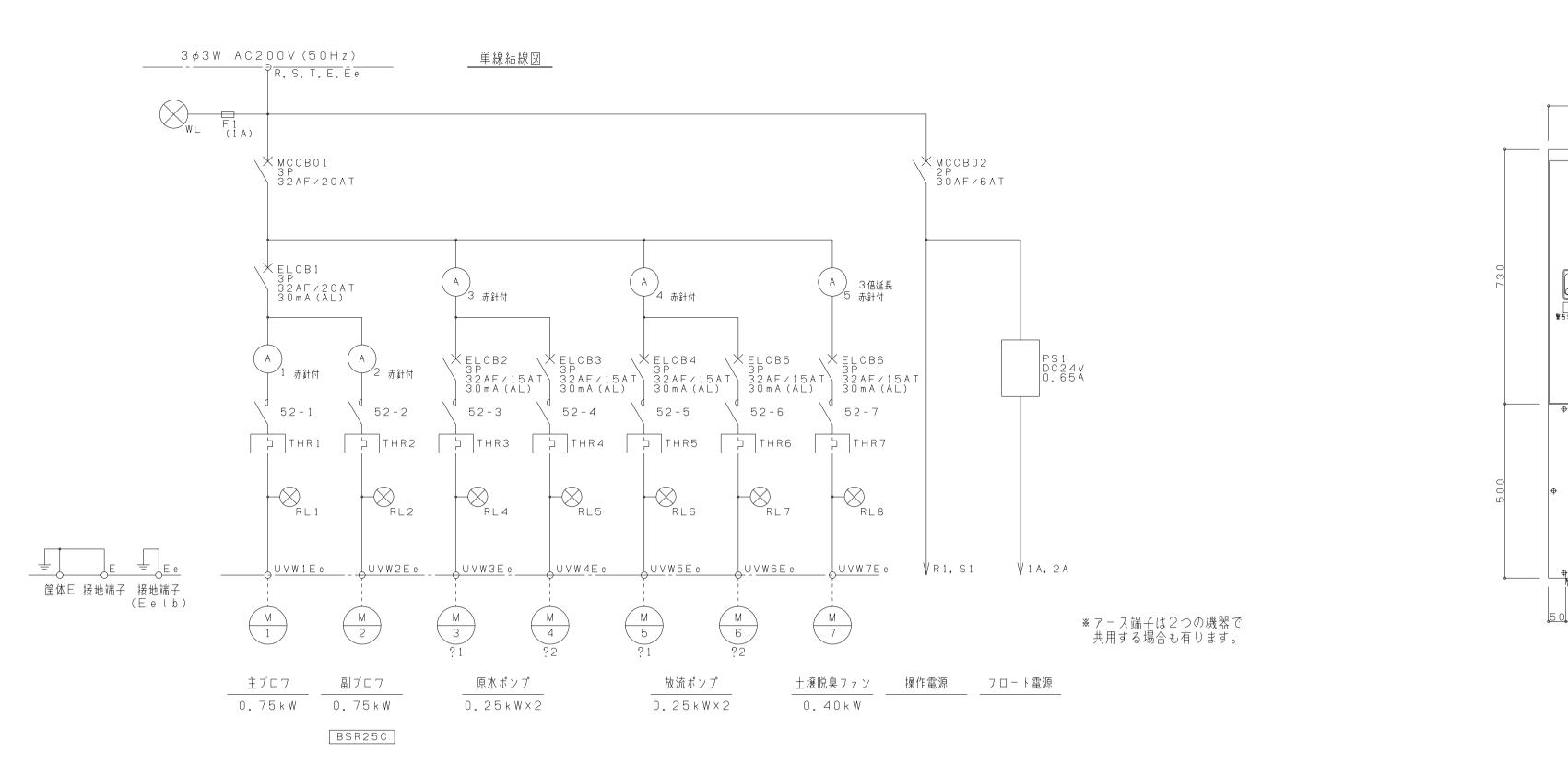
 工事名称
 図面尺度
 目付
 区分
 図面番号

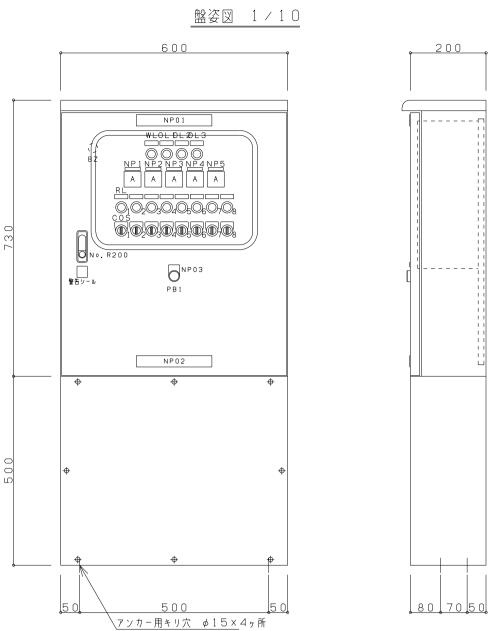
 東秩父村新庁舎建設工事
 1/50 (A1)
 機械設備
 M-214

 合併浄化槽設備 配筋図・土壌脱臭図
 1/100 (A3)



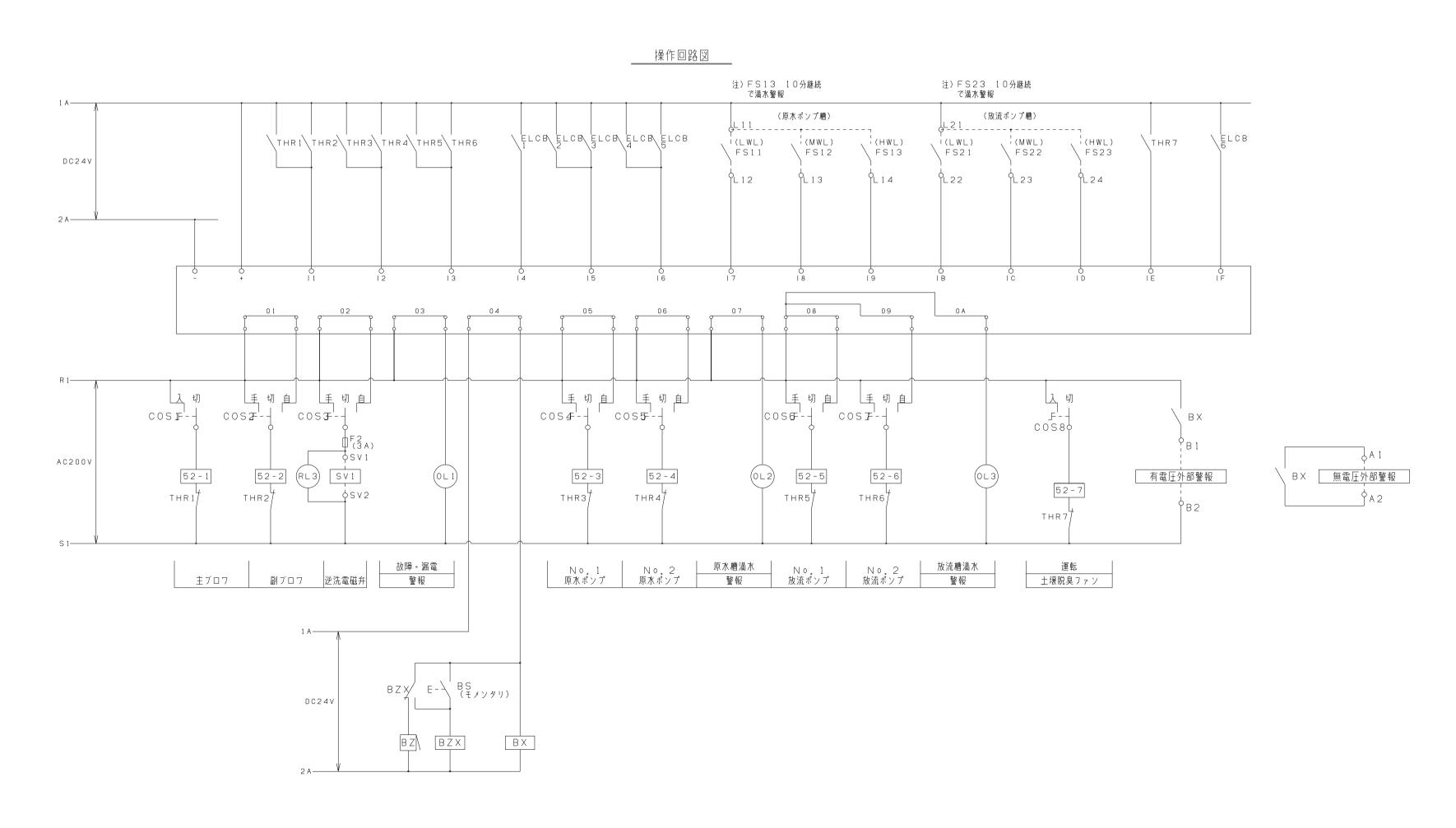








# 銘板表 記号 名称 NPO1 浄化槽制御盤 NPO2 フジクリーン工業株式会社 NPO3 ブザー停止 NP 1 主ブロフ NP 2 副ブロフ NP 3 原水ポンプ NP 4 放流ポンプ NP 5 土壌脱臭ファン



 工事名称
 図面尺度
 日付
 区分
 図面番号

 東秩父村新庁舎建設工事
 機械設備
 M-217

 合併浄化槽設備 制御盤図

